

南相馬市～工事等設計書～

金抜き

起工月	令和 8 年 7 月		工事概要	施工延長 L=706.1m	
契約番号	2026000654			配水管布設替工	
路線名	市道 北新田深野線			DIP-NS(E種) φ150 L=682.4m(683.3)m	
工事等名	経年管更新事業配水管布設替 (深野字南長信田地区) 1 工区工事			DIP-NS(E種) φ75 L=23.7m(24.4)m	
				排泥工 N=1箇所	
			空気弁設置工 N=2箇所		
工事等場所	南相馬市 原町区深野字庚塚 地内外		不断水工 N=5箇所		
			消火栓設置工 N=2箇所		
			給水分岐替工 N=7箇所		
総工事費	当初請負		仕様概要	仮設給水工 L=638.3m	
	当初設計			産業廃棄物処理料 N=1式	
	変更請負			交通安全工 N=1式	
	変更設計			1. 設計書及び各仕様書(共通・特記)によること。 2. 詳細は監督員の指示によること。	
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消費税相当額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

工 事 費 内 訳 書

契約番号(2026000654)		
経年管更新事業配水管布設替(深野字南長信田地区)1工区工事		
種 別	金 額 (円)	備 考
配水管布設工		
排泥工		
空気弁設置工		
不断水工		
消火栓設置工		
給水分岐替工		
仮設給水工		
土工		
撤去工		
産業廃棄物処理工		
交通安全工		
直接工事費		
諸 経 費		
工事費計(税抜き)		

※諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で()の中に金額を記入すること。

住 所

業者名

代表者名



最低制限価格の設定(算定)について

経年管更新事業配水管布設替(深野字南長信田地区)1工区工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事には ☒ のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用＝最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲： 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%＋消費税額

※ 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

☐ 一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

※建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

☐ 舗装工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☒ 水道工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 暖冷房衛生設備工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費68%

☐ 電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋機器間接費)×90%＋一般管理費(製作分＋据付分)×68%

☐ 機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋据付間接費＋設計技術費)×90%＋一般管理費×68%

※直接製作費:製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

※直接工事費:据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

工事箇所図

経年管更新事業配水管布設替
(深野字南長信田地区)1工区工事

南相馬市役所

福島県南相馬合同庁舎



凡 例

南相馬市原町区深野字庚塚地内外

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日	D1 南相馬市 実施設計書 当初 20260000007 0 1 実施単価 71 S（相双1）地区 00-08.07.01(0)		
諸経費体系 ファイル名	9 水道工事 202600000007当初_R8経年管更新事業配水管布設替（深野字南長信田地区）1工区工事		
	当 世 代		前 世 代
前払率 工種区分 冬期割増 施工地域補正 積雪寒冷地補正 現場環境改善費 契約保証補正 週休二日補正 復興係数（共通仮設費） 復興係数（現場管理費）	40 01 開削・小口径推進工事等 00 冬期割増なし 00 施工地域補正なし 00 積雪寒冷地補正なし 00 必要なし 01 金銭的保証 01 月単位 01 補正あり 1. 3 01 補正あり 1. 1		

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 時間的制約を受ける場合の労務単価補正	1	時間的制約を受ける(補正1.06)
	2	時間的制約を著しく受ける(補正1.14)
D 夜間工事の場合の労務単価補正	1	20時開始の夜間工事(補正1.5)
	2	19時開始の夜間工事(補正1.437)
	3	18時開始の夜間工事(補正1.375)
E 特殊勤務費[円]		

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
配水管布設替工事					Y1010005936
配水管布設替工事					Y2001
配水管布設工					Y3001
資材費 (配水管布設工)					Y4001
ダクタイル鋳鉄管 (内面珪酸粉体塗装) N S形 (E種管) φ150mm×5m	137	本			F0001 00 1
ダクタイル鋳鉄管 (内面珪酸粉体塗装) N S形 (E種管) φ75mm×4m	6	本			F0002 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管 (内面珪酸粉体塗装) N S形 (E種管) 接合材料φ150	10	個			F0003 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管 (内面珪酸粉体塗装) N S形 (E種管) 接合材料φ75	8	個			F0020 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管 (内面珪酸粉体塗装) N S形 (E種管) 切管ユニット (N-Link) φ150	18	個			F0004 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管 (内面珪酸粉体塗装) N S形 (E種管) 切管ユニット (N-Link) φ75	21	個			F0005 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管 (内面珪酸粉体塗装) N S形 (E種管) 用ライナφ150	10	個			F0006 00 1

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）用ライナφ75	1	個			F0021 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）曲管φ150×45°	1	個			F0007 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）曲管φ150×22-1/2°	2	個			F0023 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）両受曲管φ150×45°	3	個			F0009 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）両受曲管φ75×22-1/2°	4	個			F0022 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）両受曲管φ150×22-1/2°	4	個			F0025 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）二受T字管φ150×75	3	個			F0010 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）二受T字管φ75×75	2	個			F0026 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）フレンジ付きT字管φ150×75	4	個			F0027 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）管帽φ75	2	個			F0030 00 1
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） N S形（E種管）継ぎ輪φ150	1	個			F0031 00
VCゾイクト ショート φ150	1	個			TZZ0003 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダクタイル鋳鉄管用離脱防止押輪 K形特殊押輪φ75 3DkN以上	2	組			F0032 00
N S形(E種管)受挿付ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ150 7.5K	2	基			F0012 00 1
N S形(E種管)受挿付ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ75 7.5K	1	基			F0033 00
N S形(E種管)両受ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ75 7.5K	2	基			F0028 00 1
仕切弁筐類 口環付おし式弁筐(からーFCD製・頭部φ300) H=625-820	5	個			TZZ0840 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製) H=50	5	個			TZZ0928 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製) W500×D300×H60	5	個			TZZ0929 00
塩ビ製継手 H I キャップφ150	1	個			TZ3321 00 1
塩ビ製継手 H I キャップφ75	2	個			TZ3318 00
管帽(VP用) φ75 メカニカル形帽	2	個			F0029 00
制水弁キー ステンレス鋼製	1	式			F0015 00
識別マーカ- 本管用 青	21	個			F0016 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
労務費（配水管布設工）					Y4001
鋳鉄管吊込み据付工：機械 φ150	683.3	m			SZ0010 00 施工 第0 -0001号表
鋳鉄管吊込み据付工：機械 φ75以下	24.6	m			SZ0010 00 施工 第0 -0003号表
鋳鉄管切断工(エンジンカッター) φ150	16	口			SZ0455 00 施工 第0 -0004号表
鋳鉄管切断工(エンジンカッター) φ75	16	口			SZ0455 00 施工 第0 -0005号表
NS（E種）継手接合工 直管 φ150	67	口			SZ0065 00 施工 第0 -0006号表
NS（E種）継手接合工 異形管 φ150	10	口			SZ0065 00 施工 第0 -0007号表
NS（E種）継手接合工 N-Link（異形管） φ150	18	口			SZ0065 00 施工 第0 -0008号表
NS（E種）継手接合工 異形管 φ75	9	口			SZ0065 00 施工 第0 -0009号表
NS（E種）継手接合工 N-Link（異形管） φ75	21	口			SZ0065 00 施工 第0 -0010号表
メカニカル継手工 φ150 押輪 VC9°ヨイトφ150	2	口			SZ0020 00 施工 第0 -0011号表
メカニカル継手工 φ75以下 押輪 管帽φ75(VP用)	2	口			SZ0020 00 施工 第0 -0012号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手工 φ75以下 特殊押輪 K形特殊押輪φ75(不断水分岐)	2	口			SZ0020 00 施工 第0 -0013号表
鋳鉄製仕切弁設置工(縦型) φ150	2	基			SZ0550 00 施工 第0 -0014号表
鋳鉄製仕切弁設置工(縦型) φ100以下	3	基			SZ0550 00 施工 第0 -0015号表
ねじ式弁筐設置工 A、B形 1号 底版 有り	5	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0016号表
ポリエチレンスリーブ被覆工 φ150	683.3	m			SZ0120 00 施工 第0 -0017号表
ポリエチレンスリーブ被覆工 φ75以下	24.4	m			SZ0120 00 施工 第0 -0018号表
管明示テープ工：鋳鉄管 φ150×5000 天端明示無し	683.3	m			SZ0150 00 施工 第0 -0019号表
管明示テープ工：鋳鉄管 φ75×4000 天端明示無し	24.4	m			SZ0150 00 施工 第0 -0020号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍 φ150	682.4	m			SZ0160 00 施工 第0 -0021号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍 φ75	23.7	m			SZ0160 00 施工 第0 -0021号表
通水試験工 給水車不使用	683.3	m			SZ1011 00 施工 第0 -0022号表
洗管工 φ150	1	回			V30001 00 施工 第0 -0024号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排泥工					Y3001
資材費（排泥工）					Y4001
耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 T S - V P (H I) φ75×4m JIS K 6742	1	本			TZ2157 00
塩ビ製継手 H I エルボφ75	2	個			TZ3117 00
両メカ台付メタルシート仕切弁（DIP×VP） φ75	1	基			TZZ1914 00
仕切弁筐類 口環付おし式弁筐(カー・FCD製・頭部φ300) H=625-820	1	個			TZZ0840 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製) H=50	1	個			TZZ0928 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製) W500×D300×H60	1	個			TZZ0929 00
労務費（排泥工）					Y4001
硬質塩化ビニル管据付工 φ75	3.6	m			SZ0300 00 施工 第0 -0025号表
硬質塩化ビニル管切断工 φ75	3	口			SZ0500 00 施工 第0 -0026号表
メカニカル継手工 φ75以下 押輪 DIP-NS形(E種)φ75側（仕切弁上流側）	1	口			SZ0020 00 施工 第0 -0027号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
RR継手工 離脱防止金具 有り φ75 HVPφ75側（仕切弁下流側）	1	口			SZ0320 00 施工 第0 -0028号表
TS継手工 φ75	4	口			SZ0310 00 施工 第0 -0029号表
鋳鉄製仕切弁設置工(縦型) φ100以下	1	基			SZ0550 00 施工 第0 -0015号表
ねじ式弁筐設置工 A、B形 1号 底板 有り	1	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0016号表
管明示テープ工：硬質塩化ビニル管 φ75×4000 天端明示無し	3.6	m			SZ0340 00 施工 第0 -0030号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	3.6	m			SZ0160 00 施工 第0 -0021号表
空気弁設置工					Y3001
資材費（空気弁設置工）					Y4001
急排型空気弁 FCD 内面粉体φ75（乙型） 7.5K	2	個			TZ6204 00
耐震補修弁 レバー式 φ75×150	2	個			TZZ1801 00
K形内面粉体異形管(両フランジ 短管) 口径(φ75×200)7.5K(RF)	2	ヶ			TZZ1664 00
フランジ継手部補強金具 φ75	2	組			TZZ1834 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
補修弁用フランジ継手部補強金具 φ75	2	組			TZZ1836 00
継手材 LSPフランジパッキン φ75	6	個			TZZ1805 00
空気弁・消火栓等ボックス用鉄蓋 丸型(カー・FCD製) 丸型内径φ600	2	枚			TZZ0953 00
消火栓・空気弁用(浅埋対応型) レゾノコンクリートボックス調整リング(丸型φ600)H=50	2	個			TZZ0949 00
消火栓・空気弁用レゾノコンクリートボックス(丸形) 段積用上段部(丸型φ600)H=200	2	個			TZZ0938 00
消火栓・空気弁用レゾノコンクリートボックス(丸形) 段積用中段部(丸型φ600)H=100	2	個			TZZ0939 00
消火栓・空気弁用レゾノコンクリートボックス(丸形) 段積用下段部(丸型φ600)H=300	2	個			TZZ0944 00
消火栓・空気弁用レゾノコンクリートボックス(丸形) 床版(丸型φ600)H=40	2	個			TZZ0946 00
弁基礎底板 角型コンクリート製 W500×D300×H60	2	個			TZZ1819 00
硬質塩化ビニール管 一般管 VP φ50mm J I S K 6 7 4 1 消火栓弁筐分も含む	4	m			T0771 00
労務費(空気弁設置工)					Y4001
空気弁設置工(機械施工) 空気弁設置 φ75	2	基			SZ0605 00 施工 第0 -0031号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フランジ継手工 φ75(80) JWWA 7.5K	6	口			SZ0040 00 施工 第0 -0032号表
円型鉄蓋設置工 円形4号 φ600 30kg以上60kg未満	2	個			SZ0630 00 施工 第0 -0033号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 上部壁 φ600 高さ200 30kg以上60kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0034号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 中部壁 φ600 高さ100 30kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0035号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 下部壁 φ600 高さ300 30kg以上60kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0036号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 調整リング φ600 高さ50 30kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0037号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 底版 φ600 高さ40 30kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0038号表
モルタル練 セメント(普通ポルトランド)25kg袋入	0.02	m3			SPB405 00 施工 第0 -0039号表
不断水工					Y3001
資材費(不断水工)					Y4001
仕切弁筐類 口環付おけ式弁筐(おけFCD製・頭部φ300) H=625-820	3	個			TZZ0840 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製) H=50	3	個			TZZ0928 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製) W500×D300×H60	5	個			TZZ0929 00
不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ150 材料費	1	個			TZZ0187 00
不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ75 材料費	2	個			TZZ0183 00
不断水分岐工事(バルブ付) VP用 φ75×75 材料費	2	個			TZZ0217 00
支給品データ		支給式			#0020
仕切弁筐類 口環付おけ式弁筐(カー・FCD製・頭部φ300) H=625-820	2	個			TZZ0840 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製) H=50	2	個			TZZ0928 00
労務費(不断水工)					Y4001
ねじ式弁筐設置工 A、B形 1号 底版 有り	3	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0016号表
調整データ		調整式			#0040
不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ150 工事費	1	箇所			TZZ0188 00
不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ75 工事費	2	箇所			TZZ0184 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不断水分岐工事(バルブ付) VP用 φ75×75 工事費	2	箇所			TZZ0218 00
消火栓設置工					Y3001
資材費(消火栓設置工)					Y4001
地下式消火栓(内外面粉体) φ75×φ65単口 浅埋対応型	2	個			TZZ0887 00
耐震補修弁 レバー式 φ75×150	2	個			TZZ1801 00
K形内面粉体異形管(両フランジ短管) 口径(φ75×200)7.5K(RF)	2	ヶ			TZZ1664 00
フランジ継手部補強金具 φ75	2	組			TZZ1834 00
補修弁用フランジ継手部補強金具 φ75	2	組			TZZ1836 00
継手材 LSPフランジパッキン φ75	6	個			TZZ1805 00
空気弁・消火栓等ボックス用鉄蓋 丸型(カラーFCD製) 丸型内径φ600	2	枚			TZZ0953 00
消火栓・空気弁用(浅埋対応型) レジンコンクリートボックス調整リング(丸型φ600)H=50	2	個			TZZ0949 00
消火栓・空気弁用レジンコンクリートボックス(丸形) 段積用上段部(丸型φ600)H=200	2	個			TZZ0938 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消火栓・空気弁用レジンコンクリートボックス(丸形) 段積用中段部(丸型φ600)H=100	2	個			TZZ0939 00
消火栓・空気弁用レジンコンクリートボックス(丸形) 段積用下段部(丸型φ600)H=300	2	個			TZZ0944 00
消火栓・空気弁用レジンコンクリートボックス(丸形) 床版(丸型φ600)H=40	2	個			TZZ0946 00
弁基礎底板 角型コンクリート製 W500×D300×H60	2	個			TZZ1819 00
労務費(消火栓設置工)					Y4001
消火栓設置工 機械施工 地下式 単口	2	箇所			SZ0610 00 施工 第0 -0040号表
フランジ継手工 φ75(80) JWWA 7.5K	6	口			SZ0040 00 施工 第0 -0032号表
円型鉄蓋設置工 円形4号 φ600 30kg以上60kg未満	2	個			SZ0630 00 施工 第0 -0033号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 上部壁 φ600 高さ200 30kg以上60kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0034号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 中部壁 φ600 高さ100 30kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0035号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 下部壁 φ600 高さ300 30kg以上60kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0036号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 調整リブ φ600 高さ50 30kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0037号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 底版 φ600 高さ40 30kg未満	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0038号表
モルタル練 セメント(普通ポルトランド)25kg袋入	0.02	m3			SPB405 00 施工 第0 -0039号表
給水分岐替工					Y3001
資材費(給水分岐替工)					Y4001
水道用ポリエチレン管 1種2層φ20	25.7	m			TZ2512 00
水道用ポリエチレン管 1種2層φ30	8.7	m			TZ2514 00
ダクタイル鋳鉄管用分岐分水栓(ボール式) DIP-A形 φ150×20mm	6	個			TZZ0499 00
ダクタイル鋳鉄管用分岐分水栓(ボール式) DIP-A形 φ150×30mm	1	個			TZZ0501 00
分止水栓用インサートアダプタ(密着銅コブ) φ20	6	個			TZZ1659 00
分止水栓用インサートアダプタ(密着銅コブ) φ30	1	個			TZZ1661 00
伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用アダプタ φ20 SKXタイプ	18	個			TZZ0671 00
伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用アダプタ φ30 SKXタイプ	3	個			TZZ0673 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0015

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
青銅合金製止水栓類 ボール式止水栓(乙型) φ20	6	個			TZZ0970 00
青銅合金製止水栓類 ボール式止水栓(乙型) φ30	1	個			TZZ0972 00
伸縮可とう離脱防止継手 ソケット φ20 SKKタイプ	11	個			TZZ0634 00
伸縮可とう離脱防止継手 ソケット φ30 SKKタイプ	1	個			TZZ0636 00
仕切弁筐類 止水栓筐(伸縮型)蓋・ホルダー:FCD φ100×H450~600 他:樹脂製	7	個			TZZ0879 00
配管用炭素鋼鋼管(SGP) 50A×4.0m, 白管ねじなし	1	本			F1001 00
配管用炭素鋼鋼管(SGP) 65A×4.0m, 白管ねじなし	1	本			F1002 00
識別マーカー 給水管用 水色	7	個			F0019 00
労務費(給水分岐替工)					Y4001
ポリエチレン管布設工 φ20	25.7	m			SZ0350 00 施工 第0 -0041号表
ポリエチレン管布設工 φ30	8.7	m			SZ0350 00 施工 第0 -0042号表
サドル分水栓建込み工 鋳鉄管 φ150 φ20	6	箇所			SZ2010 00 施工 第0 -0043号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0016

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
サドル分水栓建込み工 鋳鉄管 φ150 φ30	1	箇所			SZ2010 00 施工 第0 -0044号表
コア取付工 φ20	6	箇所			SZ2015 00 施工 第0 -0045号表
コア取付工 φ30	1	箇所			SZ2015 00 施工 第0 -0046号表
ポリエチレン管継手工 φ20	46	口			SZ0360 00 施工 第0 -0047号表
ポリエチレン管継手工 φ30	6	口			SZ0360 00 施工 第0 -0048号表
止水栓取付け工 PP用 φ20	6	箇所			SZ2020 00 施工 第0 -0049号表
止水栓取付け工 PP用 φ30	1	箇所			SZ2020 00 施工 第0 -0050号表
ポリエチレン管切断工 φ20	40	口			SZ0510 00 施工 第0 -0051号表
ポリエチレン管切断工 φ30	5	口			SZ0510 00 施工 第0 -0052号表
小口径鋼管据付工：人力 φ50	3.4	m			SZ0170 00 施工 第0 -0053号表
小口径鋼管据付工：人力 φ65	1.8	m			SZ0170 00 施工 第0 -0054号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	3.4	m			SZ0160 00 施工 第0 -0021号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0017

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設給水工					Y3001
資材費（仮設給水工）					Y4001
水道用ポリエチレン管 1種2層φ50	638.8	m			TZ2516 00
水道用ポリエチレン管 1種2層φ30	1.0	m			TZ2514 00
塩ビ管・銅管兼用外ヰル分水栓(ボール式) VP-A形・SP-A形 φ150×50mm	1	個			TZZ0545 00
伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用ツケット φ50 SKXタイプ	1	個			TZZ0675 00
伸縮可とう離脱防止継手 エルボ φ50 SKXタイプ	2	個			TZZ0687 00
伸縮可とう離脱防止継手 ツケット φ50 SKXタイプ 仮設本線（長尺使用分）	13	個			TZZ0638 00
伸縮可とう離脱防止継手 ツケット付チズ φ50×20 SKXタイプ	6	個			TZZ0665 00
伸縮可とう離脱防止継手 ツケット付チズ φ50×30 SKXタイプ	1	個			TZZ0667 00
伸縮可とう離脱防止継手 ツケット(異径) φ50×30 SKXタイプ	1	個			TZZ0648 00
水道用ポリエチレン管金属継手（砲金製） 銅管用おねじ付ソケットφ30	2	個			TZ4014 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0018

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
青銅製スズ(ゲート)弁 φ30 JIS10K	1	個			TZZ0806 00
労務費(仮設給水工)					Y4001
ポリエチレン管布設工 φ50	638.8	m			SZ0350 00 施工 第0 -0055号表
ポリエチレン管布設工 φ30	1.0	m			SZ0350 00 施工 第0 -0042号表
サドル分水栓建込み工 ビニル管 φ150 φ50	1	箇所			SZ2010 00 施工 第0 -0056号表
ポリエチレン管継手工 φ50	21	口			SZ0360 00 施工 第0 -0057号表
ポリエチレン管継手工 φ30	4	口			SZ0360 00 施工 第0 -0048号表
ポリエチレン管継手工 φ20	6	口			SZ0360 00 施工 第0 -0047号表
止水栓取付け工(止水栓のみ) PP用 φ30	1	箇所			SZ2020 00 施工 第0 -0058号表
ポリエチレン管切断工 φ50 (分岐)20+(本線)26	46	口			SZ0510 00 施工 第0 -0059号表
ポリエチレン管切断工 φ30	4	口			SZ0510 00 施工 第0 -0052号表
土工					Y3001

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0019

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配水管土工					Y4001
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1,405.3	m			SPD321 00 施工 第0 -0060号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m3 (平0.20m3) 舗装厚 0cm超え10cm以下	428.4	m2			SZA231 00 施工 第0 -0061号表
機械掘削工 クローラ型 山0.28m3 (平0.2m3)	478.9	m3			SZA211 00 施工 第0 -0063号表
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m3 (平0.2m3) 保護砂埋戻工	166.4	m3			SZA221 00 施工 第0 -0065号表
クリンカアッシュ (土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m3)	221.3	t			TU360 00
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m3 (平0.2m3) 碎石埋戻工	145.7	m3			SZA221 00 施工 第0 -0065号表
再生骨材 (骨材) クラッシュラン RC-40	185.0	m3			T8454 00
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m3 (平0.2m3) 発生土埋戻	0.5	m3			SZA221 00 施工 第0 -0065号表
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	428.4	m2			SZA240 00 施工 第0 -0067号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	428.4	m2			SZA240 00 施工 第0 -0069号表
アスファルト舗装工 (人力) / 車道・路肩 粗粒度 (20) 再生アスファルト合材を使用する	428.4	m2			SZA320 00 施工 第0 -0070号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0020

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプ運搬工（4 t 積車） 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m ³ （平0.20m ³ ）	487.3	m ³			SZA260 00 施工 第0 -0073号表
整地 残土受入れ地での処理	487.3	m ³			SPA109 00 施工 第0 -0075号表
試掘土工 市道舗装部（不断水分歧） L=1.5m W=1.5m H=1.5m	3	箇所			V3001 00 施工 第0 -0076号表
土留工（配水管土工）					Y4002
土留工（軽量鋼矢板たて込み）（両側分）：機械 掘削深 2.0m以下 軽量金属製支保工 不断水分歧-3	7.2	m			SZA020 00 施工 第0 -0078号表
土留工（軽量鋼矢板たて込み）（両側分）：機械 掘削深 3.0m以下 軽量金属製支保工 不断水分歧-1	3.4	m			SZA020 00 施工 第0 -0085号表
コンクリート工（不断水分歧工）					Y4003
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 ハック材（クレーン機能付）打設 支持CON + 底版CON	13.2	m ³			SPB401 00 施工 第0 -0091号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2.1	m ²			SPB431 00 施工 第0 -0092号表
鉄筋工（太径鉄筋含む）－材料費含む－ 一般構造物（補正無） S1（1工事当りの全体数量10t未満）	0.002	t			S7000 00 施工 第0 -0093号表
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン RC-40	3.8	m ²			SPA391 00 施工 第0 -0094号表
給水管土工					Y4004

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0021

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下 (t=5cm)44.8m ² , (t=4cm)15.4m ²	60.2	m			SPD321 00 施工 第0 -0060号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下 (t=5cm)13.4m ² , (t=4cm)3.1m ²	16.5	m ²			SZA231 00 施工 第0 -0061号表
機械掘削工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.2m ³)	11.4	m ³			SZA211 00 施工 第0 -0063号表
床掘り 土砂 現場制約あり	2.8	m ³			SPA161 00 施工 第0 -0095号表
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.2m ³) 保護砂埋戻工	4.0	m ³			SZA221 00 施工 第0 -0065号表
クリンカアッシュ (土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m ³)	5.3	t			TU360 00
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.2m ³) 碎石埋戻工	2.7	m ³			SZA221 00 施工 第0 -0065号表
再生骨材 (骨材) クラッシュラン RC-40	3.4	m ³			T8454 00
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.2m ³) 在来土埋戻	2.1	m ³			SZA221 00 施工 第0 -0065号表
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm 市道舗装部	13.4	m ²			SZA240 00 施工 第0 -0067号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm 市道舗装部	13.4	m ²			SZA240 00 施工 第0 -0069号表
アスファルト舗装工 (人力) / 車道・路肩 粗粒度 (20) 再生アスファルト 合材を使用する 市道舗装部	13.4	m ²			SZA320 00 施工 第0 -0070号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0022

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 10cm 宅内舗装部	3.1	m2			SZA240 00 施工 第0 -0096号表
アスファルト舗装工（人力）／車道・路肩 密粒度（13） 再生アスファルト合材を使用する 宅内舗装部	3.1	m2			SZA320 00 施工 第0 -0097号表
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 10cm 宅内在来土部（敷砂利工）	4.4	m2			SZA240 00 施工 第0 -0096号表
ダンプ運搬工（4 t 積車） 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m3（平0.20m3）	11.9	m3			SZA260 00 施工 第0 -0073号表
整地 残土受入れ地での処理	11.9	m3			SPA109 00 施工 第0 -0075号表
撤去工					Y3001
撤去工（配水管布設替工）					Y4001
ねじ式弁筐設置工 A、B形 1号 底版 有り 既設仕切弁筐	4	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0098号表
円型鉄蓋設置工 円形4号 φ600 30kg以上60kg未満 既設消火栓	2	個			SZ0630 00 施工 第0 -0099号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 上部壁 φ600 高さ200 30kg以上60kg未満 既設消火栓	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0100号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 中部壁 φ600 高さ100 30kg未満 既設消火栓	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0101号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 下部壁 φ600 高さ300 30kg以上60kg未満 既設消火栓	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0102号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0023

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 調整リング φ600 高さ50 30kg未満 既設消火栓	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0103号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 底版 φ600 高さ40 30kg未満 既設消火栓	2	個			SZ0650 00 施工 第0 -0104号表
消火栓撤去工 機械施工 地下式 単口 既設消火栓	2	箇所			SZ0610 00 施工 第0 -0105号表
撤去工（仮設給水工）					Y4002
ポリエチレン管布設工 φ50	638.8	m			SZ0350 00 施工 第0 -0106号表
ポリエチレン管布設工 φ30	1.0	m			SZ0350 00 施工 第0 -0107号表
産業廃棄物処理工					Y3001
産業廃棄物処理料					Y4001
ダンプ運搬工（4t積車） 運搬距離 L=2.5km クローラ型 山0.28m ³ （平0.20m ³ ） （配水管）21.5m ³ ,（給水管）0.8m ³ ,（試掘）0.3m ³	22.6	m ³			SZA260 00 施工 第0 -0077号表
ダンプ運搬工（4t積車） 運搬距離 L=12km クローラ型 山0.28m ³ （平0.20m ³ ） As切断泥水（配水管）9.4m ³ ,（給水管）0.4m ³	9.8	m ³			SZA260 00 施工 第0 -0108号表
＊調整データ＊		調整式			#0040
AS殺処分費 中間処理 （配水管）50.6t,（給水管）1.9t,（試掘）0.8t	53.3	t			W1000

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0024

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
As切断排水処分費					W4000
(配水管)13.0t, (給水管)0.6t	13.6	t			
交通安全工					Y3001
交通安全工					
交通安全工					
交通誘導員					Y4001
交通誘導員					
交通誘導員					
交通誘導警備員B [0.907]					R0900 00
交通誘導警備員B [0.907]	202	人			
直接工事費					
直接工事費					
直接工事費					
安 全 費					Z0008
安 全 費					
安 全 費		式			
工事名標示板加算額					S9990 00
工事名標示板加算額	2	基			施工 第0 -0109号表
共通仮設費 対象額算出					
共通仮設費 対象額算出		式			
共通仮設費 (率分)					Z0013
共通仮設費 (率分)		式			
共通仮設費					
共通仮設費					
共通仮設費					
純工事費					
純工事費					
純工事費					
現場管理費 対象額算出					
現場管理費 対象額算出		式			

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0025

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費					
		式			
工事原価					
一般管理費 対象額算出					
		式			
一般管理費等					
		式			
工事価格					
工事価格（改め）					
消費税相当額					
		式			
工事費計					

施 工 内 訳 表

頁0-0026

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鑄鉄管吊込み据付工：機械 SZ0010 φ150	10	m			施工 第0 -0001号表
特殊作業員 [0.780]	0.090	人			R0020 0.09*1
普通作業員 [0.842]	0.150	人			R0030 0.15*1
クレーン付トラック運転 機-1 4 t 積 2.9 t 吊	1.340	h			SZ8060 1.34*1 施工 第0-0002号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 据付 B=3 φ150 C=1 少ない D=1 良好					

施 工 内 訳 表

頁0-0027

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付トラック運転 SZ8060 機-1 4 t 積 2. 9 t 吊	1	h			施工 第0 -0002号表
運転手 (特殊) [0.788]	0.170	人			R0120
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	5.300	L			T0250
トラック [クレーン装置付] 4 ~ 4. 5 t 積 2. 9 t 吊	1.000	h			M0343
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	h			
A=2 4 t 積 2. 9 t 吊					

施 工 内 訳 表

頁0-0028

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋳鉄管吊込み据付工：機械 SZ0010 φ 7 5 以下	10	m			施工 第0 -0003号表
特殊作業員 [0.780]	0.060	人			R0020 0.06*1
普通作業員 [0.842]	0.130	人			R0030 0.13*1
クレーン付トラック運転 機-1 4 t 積 2. 9 t 吊	1.210	h			SZ8060 1.21*1 施工 第0-0002号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 据付 B=1 φ 7 5 以下 C=1 少ない D=1 良好					

施 工 内 訳 表

頁0-0029

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋳鉄管切断工(エンジンカッター) SZ0455 φ150	1	口			施工 第0 -0004号表
特殊作業員 [0.780]	0.040	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.080	人			R0030
エンジンカッター損料	0.040	日			TZ8252
諸雑費	30.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 切断 B=4 φ150					

施 工 内 訳 表

頁0-0030

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋳鉄管切断工(エンジンカッター) SZ0455 φ75	1	口			施工 第0 -0005号表
特殊作業員 [0.780]	0.030	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.060	人			R0030
エンジンカッター損料	0.030	日			TZ8252
諸雑費	30.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 切断 B=2 φ75					

施 工 内 訳 表

頁0-0031

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
NS（E種）継手接合工 SZ0065 直管 φ150	1	口			施工 第0 -0006号表
特殊作業員 [0.780]	0.050	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.050	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 直管 B=3 φ150					

NS（E種）継手接合工 SZ0065 異形管 φ150	1	口			施工 第0 -0007号表
特殊作業員 [0.780]	0.060	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.060	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 異形管 B=3 φ150					

施 工 内 訳 表

頁0-0032

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
NS（E種）継手接合工 SZ0065 N-L i n k（異形管） φ150	1	口			施工 第0 -0008号表
特殊作業員 [0.780]	0.060	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.060	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
割増					+00
*** 単位当たり ***	1	口			
A=3 N-L i n k（異形管） B=3 φ150					

施 工 内 訳 表

頁0-0034

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
NS（E種）継手接合工 SZ0065 N-L i n k（異形管） φ 7 5	1	口			施工 第0 -0010号表
特殊作業員 [0.780]	0.050	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.050	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
割増					+00
*** 単位当たり ***	1	口			
A=3 N-L i n k（異形管） B=1 φ 7 5					

施 工 内 訳 表

頁0-0035

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手工 SZ0020 Φ150 押輪	1	口			施工 第0 -0011号表
特殊作業員 [0.780]	0.060	人			R0020 0.06*1
普通作業員 [0.842]	0.060	人			R0030 0.06*1
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 継手 B=3 Φ150 C=1 普通継手 D=1 押輪 E=6 押しボルト数（特殊押輪使用の場合のみ）					
F=0 T頭ボルト数（特殊押輪使用の場合のみ） G=1 少ない H=1 良好					

施 工 内 訳 表

頁0-0036

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手工 SZ0020 φ 7 5 以下 押輪	1	口			施工 第0 -0012号表
特殊作業員 [0.780]	0.050	人			R0020 0.05*1
普通作業員 [0.842]	0.050	人			R0030 0.05*1
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 継手 B=1 φ 7 5 以下 C=1 普通継手 D=1 押輪 E=0 押しボルト数（特殊押輪使用の場合のみ）					
F=0 T頭ボルト数（特殊押輪使用の場合のみ） G=1 少ない H=1 良好					

施 工 内 訳 表

頁0-0037

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手工 SZ0020 φ 7 5 以下 特殊押輪	1	口			施工 第0 -0013号表
特殊作業員 [0.780]	0.065	人			R0020 0.05*1.3
普通作業員 [0.842]	0.065	人			R0030 0.05*1.3
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 継手 B=1 φ 7 5 以下 C=1 普通継手 D=2 特殊押輪 E=4 押しボルト数 (特殊押輪使用の場合のみ)					
F=4 T頭ボルト数 (特殊押輪使用の場合のみ) G=1 少ない H=1 良好					

施 工 内 訳 表

頁0-0038

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鑄鉄製仕切弁設置工(縦型) SZ0550 φ150	1	基			施工 第0 -0014号表
特殊作業員 [0.780]	0.040	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.060	人			R0030
クレーン付トラック運転 機-1 4 t積 2.9 t吊	0.490	h			SZ8060 施工 第0-0002号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 縦型 B=3 φ150 C=1 設置					

施 工 内 訳 表

頁0-0039

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鑄鉄製仕切弁設置工(縦型) SZ0550 φ100以下	1	基			施工 第0 -0015号表
特殊作業員 [0.780]	0.030	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.050	人			R0030
クレーン付トラック運転 機-1 4t積 2.9t吊	0.400	h			SZ8060 施工 第0-0002号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 縦型 B=1 φ100以下 C=1 設置					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
ねじ式弁筐設置工 SZ0690 A、B形 1号 底版 有り	1	箇所			施工 第0 -0016号表
普通作業員 [0.842]	0.040	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 A、B形 1号 B=2 底版 有り (A、B形の場合のみ選択可) C=1 設置					

施 工 内 訳 表

頁0-0040

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレンスリーブ被覆工 SZ0120 φ150	100	m			施工 第0 -0017号表
特殊作業員 [0.780]	0.350	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.350	人			R0030
ポリエチレンスリーブ φ150 × 6.0m	120.000	m			TZ8014
粘着テープ t=0.4mm W=50mm	83.600	m			TZ8052
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 B=2 C=0 D=0 φ150 粘着テープ ポリエチレンスリーブ割増係数 固定バンド割増係数					

施 工 内 訳 表

頁0-0041

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレンスリーブ被覆工 SZ0120 φ 7 5 以下	100	m			施工 第0 -0018号表
特殊作業員 [0.780]	0.250	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.250	人			R0030
ポリエチレンスリーブ φ 7 5 × 5. 0 m	125.000	m			TZ8011
粘着テープ t = 0. 4 mm W = 5 0 mm	51.000	m			TZ8052
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 φ 7 5 以下 B=2 粘着テープ C=0 ポリエチレンスリーブ割増係数 D=0 固定バンド割増係数					

施 工 内 訳 表

頁0-0042

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管明示テープ工：铸铁管 SZ0150 φ150×5000 天端明示無し	100	m			施工 第0 -0019号表
普通作業員 [0.842]	0.110	人			R0030
管明示テープ（エコポリ製・印刷表示付） W50mm×t0.15mm 粘着	100.000	m			TZ7112
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 B=100 C=2 φ150×5000 天端明示無し 管明示テープ数量（m） エコポリ製・印刷表示付 W50mm×t0.15mm 粘着					

施 工 内 訳 表

頁0-0043

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管明示テープ工：铸铁管 SZ0150 φ75×4000 天端明示無し	100	m			施工 第0 -0020号表
普通作業員 [0.842]	0.110	人			R0030
管明示テープ（エコポリ製・印刷表示付） W50mm×t0.15mm 粘着	100.000	m			TZ7112
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 B=100 C=2 φ75×4000 天端明示無し 管明示テープ数量 (m) エコポリ製・印刷表示付 W50mm×t0.15mm 粘着					

施 工 内 訳 表

頁0-0044

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管明示シート工 SZ0160 W150mm×50m 2倍	100	m			施工 第0 -0021号表
普通作業員 [0.842]	0.400	人			R0030
管理説明シート W150mm×50m 2倍	100.000	m			TZ7012
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 W150mm×50m 2倍					

施 工 内 訳 表

頁0-0045

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
通水試験工 SZ1011 給水車不使用	1	m			施工 第0 -0022号表
通水試験工 既設管と連絡して給水車が不要の場合	1.000	日			SZ1010 施工 第0-0023号表
諸雑費	1	式			#99
m当たり		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=5 給水車不使用					

通水試験工 SZ1010 既設管と連絡して給水車が不要の場合	1	日			施工 第0 -0023号表
特殊作業員 [0.780]	3.000	人			R0020
普通作業員 [0.842]	3.000	人			R0030
器具損料及び諸雑費	20.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 既設管と連絡して給水車が不要の場合					

施 工 内 訳 表

頁0-0046

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洗管工 V30001 φ150	5	回			施工 第0 -0024号表 特単単価適用日：08年07月01日
ホリツク バア φ150	1	個			TZZ1655
ホリツク スワ φ150	1	個			TZZ1658
*** 合 計 ***	5	回			
*** 単位当たり ***	1	回			

硬質塩化ビニル管据付工 SZ0300 φ75	10	m			施工 第0 -0025号表
特殊作業員 [0.780]	0.100	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.180	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 据付 B=8 φ75					

20260000007

福 島 県 南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0048

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手工 SZ0020 φ 7 5 以下 押輪	1	口			施工 第0 -0027号表
特殊作業員 [0.780]	0.065	人			R0020 0.05*1.3
普通作業員 [0.842]	0.065	人			R0030 0.05*1.3
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 継手 B=1 φ 7 5 以下 C=2 離脱防止継手 D=1 押輪 E=0 押しボルト数（特殊押輪使用の場合のみ）					
F=0 T頭ボルト数（特殊押輪使用の場合のみ） G=1 少ない H=1 良好					

施 工 内 訳 表

頁0-0050

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
T S継手工 SZ0310 φ 7 5	2	口			施工 第0 -0029号表
特殊作業員 [0.780]	0.040	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.040	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 合 計 ***	2	口			
*** 単位当たり ***	1	口			
A=8 φ 7 5					

施 工 内 訳 表

頁0-0051

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管明示テープ工：硬質塩化ビニル管 SZ0340 φ75×4000 天端明示無し	100	m			施工 第0 -0030号表
普通作業員 [0.842]	0.110	人			R0030
管明示テープ（エコポリ製・印刷表示付） W50mm×t0.15mm 粘着	100.000	m			TZ7112
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 B=100 C=2 φ75×4000 天端明示無し 管明示テープ数量 (m) エコポリ製・印刷表示付 W50mm×t0.15mm 粘着					

施 工 内 訳 表

頁0-0052

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
空気弁設置工（機械施工） SZ0605 空気弁設置 φ 7 5	1	基			施工 第0 -0031号表
特殊作業員 [0.780]	0.090	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.110	人			R0030
クレーン付トラック運転 機-1 4 t 積 2. 9 t 吊	0.400	h			SZ8060 施工 第0-0002号表
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 空気弁設置 B=1 φ 7 5 C=1 設置					

施 工 内 訳 表

頁0-0053

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フランジ継手工 SZ0040 φ75(80) JWWA 7.5K	1	口			施工 第0 -0032号表
特殊作業員 [0.780]	0.060	人			R0020 0.06*1
普通作業員 [0.842]	0.060	人			R0030 0.06*1
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 継手 B=1 JWWA 7.5K C=2 φ75(80) D=0 取替ボルト数					

円型鉄蓋設置工 SZ0630 円形4号 φ600 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0033号表
普通作業員 [0.842]	0.110	人			R0030 0.11*1
無収縮モルタル セメント系、プレミックスタイプ	0.009	m3			T8960
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=4 円形4号 φ600 B=1 設置					

施 工 内 訳 表

頁0-0054

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 上部壁 φ600 高さ200 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0034号表
普通作業員 [0.842]	0.030	人			R0030 0.03*1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=31 4号 上部壁 φ600 高さ200 B=1 設置					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 中部壁 φ600 高さ100 30kg未満	1	個			施工 第0 -0035号表
普通作業員 [0.842]	0.020	人			R0030 0.02*1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=32 4号 中部壁 φ600 高さ100 B=1 設置					

施 工 内 訳 表

頁0-0055

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 下部壁 φ600 高さ300 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0036号表
普通作業員 [0.842]	0.030	人			R0030 0.03*1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=36 4号 下部壁 φ600 高さ300 B=1 設置					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 調整リグ φ600 高さ50 30kg未満	1	個			施工 第0 -0037号表
普通作業員 [0.842]	0.020	人			R0030 0.02*1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=30 4号 調整リグ φ600 高さ50 B=1 設置					

施 工 内 訳 表

頁0-0056

[illegible]

施工パッケージ内訳表

頁0-0057

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
モルタル練 SPB405 セメント(普通ポルトランド)25kg袋入 標準単価： 102,720			施工 第0 -0039号表 1 m3 0.00%	
R0030 普通作業員 [0.842]		54.42%	TPR0030 普通作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.753]		27.46%	TPR0010 土木一般世話役	
T0010 セメント 普通ポルトランド(袋物)25kg/袋		12.48%	TPT0016 セメント(高炉B) 25kg袋入	
T8300 コンクリート用骨材 砂(洗)		5.48%	TPT8300 コンクリート用骨材 砂 細目(洗い)	
*** 単位当たり ***				
B=3 C=1 D=1 セメント(普通ポルトランド)25kg袋入 全ての費用 土木工事標準積算基準 Ⅱ-4-①-8				

施 工 内 訳 表

頁0-0058

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消火栓設置工 SZ0610 機械施工 地下式 単口	1	箇所			施工 第0 -0040号表
特殊作業員 [0.780]	0.080	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.100	人			R0030
クレーン付トラック運転 機-1 4 t 積 2. 9 t 吊	0.310	h			SZ8060 施工 第0-0002号表
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 設置 B=1 機械施工 C=1 地下式 単口					

施 工 内 訳 表

頁0-0059

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管布設工 SZ0350 φ 2 0	10	m			施工 第0 -0041号表
特殊作業員 [0.780]	0.070	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.120	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 φ 2 0 B=1 据付					

施 工 内 訳 表

頁0-0060

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管布設工 SZ0350 φ 3 0	10	m			施工 第0 -0042号表
特殊作業員 [0.780]	0.080	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.140	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 φ 3 0 B=1 据付					

施 工 内 訳 表

頁0-0061

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
サドル分水栓建込み工 SZ2010 铸铁管 φ150 φ20	1	箇所			施工 第0 -0043号表
特殊作業員 [0.780]	0.080	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.080	人			R0030
諸雑費	12.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=4 铸铁管 φ150 B=2 φ20					

サドル分水栓建込み工 SZ2010 铸铁管 φ150 φ30	1	箇所			施工 第0 -0044号表
特殊作業員 [0.780]	0.100	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.100	人			R0030
諸雑費	13.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=4 铸铁管 φ150 B=4 φ30					

施 工 内 訳 表

頁0-0062

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コア取付工 SZ2015 φ 2 0	1	箇所			施工 第0 -0045号表
特殊作業員 [0.780]	0.030	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.030	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 φ 2 0					

コア取付工 SZ2015 φ 3 0	1	箇所			施工 第0 -0046号表
特殊作業員 [0.780]	0.030	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.030	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=4 φ 3 0					

施 工 内 訳 表

頁0-0063

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管継手工 SZ0360 φ 2 0	1	口			施工 第0 -0047号表
特殊作業員 [0.780]	0.020	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.020	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 φ 2 0					

ポリエチレン管継手工 SZ0360 φ 3 0	1	口			施工 第0 -0048号表
特殊作業員 [0.780]	0.030	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.030	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=4 φ 3 0					

施 工 内 訳 表

頁0-0064

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水栓取付け工 SZ2020 P P用 φ 2 0	1	箇所			施工 第0 -0049号表
特殊作業員 [0.780]	0.050	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.020	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 止水栓取付け B=4 P P用 C=2 φ 2 0					

止水栓取付け工 SZ2020 P P用 φ 3 0	1	箇所			施工 第0 -0050号表
特殊作業員 [0.780]	0.080	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.040	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 止水栓取付け B=4 P P用 C=4 φ 3 0					

施 工 内 訳 表

頁0-0065

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管切断工 SZ0510 φ 2 0	1	口			施工 第0 -0051号表
特殊作業員 [0.780]	0.010	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.010	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 φ 2 0 B=1 切断					

ポリエチレン管切断工 SZ0510 φ 3 0	1	口			施工 第0 -0052号表
特殊作業員 [0.780]	0.010	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.010	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=4 φ 3 0 B=1 切断					

施 工 内 訳 表

頁0-0066

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小口径鋼管据付工：人力 SZ0170 φ 5 0	10	m			施工 第0 -0053号表
特殊作業員 [0.780]	0.180	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.180	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6 φ 5 0					

施 工 内 訳 表

頁0-0067

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小口径鋼管据付工：人力 SZ0170 φ 6 5	10	m			施工 第0 -0054号表
特殊作業員 [0.780]	0.190	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.200	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=7 φ 6 5					

施 工 内 訳 表

頁0-0068

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管布設工 SZ0350 φ 5 0	10	m			施工 第0 -0055号表
特殊作業員 [0.780]	0.100	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.180	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6 φ 5 0 B=1 据付					

施 工 内 訳 表

頁0-0069

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
サドル分水栓建込み工 SZ2010 ビニル管 φ150 φ50	1	箇所			施工 第0 -0056号表
特殊作業員 [0.780]	0.120	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.120	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=15 ビニル管 φ150 B=6 φ50					

ポリエチレン管継手工 SZ0360 φ50	1	口			施工 第0 -0057号表
特殊作業員 [0.780]	0.040	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.040	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=6 φ50					

施 工 内 訳 表

頁0-0070

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水栓取付け工（止水栓のみ） SZ2020 PP用 φ30	1	箇所			施工 第0 -0058号表
特殊作業員 [0.780]	0.068	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.014	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 止水栓のみ B=4 PP用 C=4 φ30					

ポリエチレン管切断工 SZ0510 φ50	1	口			施工 第0 -0059号表
特殊作業員 [0.780]	0.010	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.010	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=6 φ50 B=1 切断					

施工パッケージ内訳表

頁0-0071

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
舗装版切断 SPD321 アスファルト舗装版 標準単価： 700.44 機械構成比： 15.05% 労務構成比： 58.43% 材料構成比： 26.52% 市場単価構成比： 0.00%	15cm以下		施工 第0 -0060号表 1 m	
MC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		10.24%	TPMC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音	
R0020 特殊作業員 [0.780]		19.96%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.753]		10.88%	TPR0010 土木一般世話役	
R0030 普通作業員 [0.842]		8.92%	TPR0030 普通作業員	
T9877 コンクリートカッタブレード 径 4 5 c m (1 8 インチ)		22.39%	TPTSD05 ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		2.81%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=1 アスファルト舗装版 B=1 15cm以下 E=1 全ての費用 F=1 土木工事標準積算基準 IV-3-③-1				

施 工 内 訳 表

頁0-0072

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版直接掘削積込み工 SZA231 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下	100	m ²			施工 第0 -0061号表
土木一般世話役 [0.753]	0.420	人			R0010
普通作業員 [0.842]	0.630	人			R0030
バックホウ運転 機-1 クローラ型 山0.28m ³ (平積0.2m ³)	3.350	h			SZ8020 施工 第0-0062号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			
A=1 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) B=1 舗装厚 0cm超え10cm以下 C=2 バックホウ 排ガス対策型 (第1次基準値) 使用 D=1 補正なし					

施 工 内 訳 表

頁0-0073

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ運転 SZ8020 機-1 クローラ型 山0.28m ³ (平積0.2m ³)	1	h			施工 第0 -0062号表
運転手 (特殊) [0.788]	0.160	人			R0120
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	5.900	L			T0250
バックホウ (クローラ型) [標準型] 山積0.28m ³ 平積0.2m ³ 排ガス型 (第1次基準値)	1.000	h			MOB01
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	h			
A=1 クローラ型 山0.28m ³ (平積0.2m ³) B=1 補正なし C=2 排出ガス対策型 (第1次基準値) 使用 D=0.16 運転労務数量 E=5.9 燃料消費量					

施 工 内 訳 表

頁0-0074

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械掘削工 SZA211 ｸﾛｰﾗ型 山0.28m3 (平0.2m3)	100	m3			施工 第0 -0063号表
土木一般世話役 [0.753]	1.900	人			R0010
普通作業員 [0.842]	5.000	人			R0030
バックホウ運転 機-1 ｸﾛｰﾗ型 山0.28m3 (平積0.2m3)	11.100	h			SZ8020 施工 第0-0064号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 ｸﾛｰﾗ型 山0.28m3 (平0.2m3)					

施 工 内 訳 表

頁0-0075

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ運転 SZ8020 機-1 クローラ型 山0.28m ³ (平積0.2m ³)	1	h			施工 第0 -0064号表
運転手 (特殊) [0.788]	0.160	人			R0120
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	5.900	L			T0250
バックホウ (クローラ型) [標準型] 山積0.28m ³ 平積0.2m ³ 排ガス型 (第2次基準値)	1.000	h			MOBA1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	h			
A=1 クローラ型 山0.28m ³ (平積0.2m ³) B=1 補正なし C=3 排出ガス対策型 (第2次基準値) 使用 D=0.16 運転労務数量 E=5.9 燃料消費量					

施 工 内 訳 表

頁0-0076

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械埋戻工 SZA221 ｸﾛｰﾗ型 山0.28m3 (平0.2m3)	100	m3			施工 第0 -0065号表
土木一般世話役 [0.753]	2.500	人			R0010
普通作業員 [0.842] 埋戻し+締固め	6.800	人			R0030
バックホウ運転 機-1 ｸﾛｰﾗ型 山0.28m3 (平積0.2m3)	7.600	h			SZ8020 施工 第0-0064号表
タンパ運転 機-31 60~80kg	3.000	日			SZK511 施工 第0-0066号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 ｸﾛｰﾗ型 山0.28m3 (平0.2m3)					

施 工 内 訳 表

頁0-0077

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ運転 SZK511 機-31 60~80kg	1	日			施工 第0 -0066号表
特殊作業員 [0.780]	1.000	人			R0020
レギュラーガソリン スタンド	5.000	L			T0240
タンパ及びランマ 60~80kg	1.380	供用日			K2620
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 60~80kg B=1 運転労務数量 C=5 燃料消費量 D=1.38 賃料数量					

施 工 内 訳 表

頁0-0078

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 SZA240 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	100	m2			施工 第0 -0067号表
普通作業員 [0.842]	0.780	人			R0030
再生骨材（骨材）クラッシュラン RC-40	25.400	m3			T8454
タンパ運転 機-31 60～80kg	0.450	日			SZK511 施工 第0-0068号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 B=1 下層路盤 C=20 一層仕上り厚さ (cm) D=1 再生骨材 E=2 振動ロー 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施 工 内 訳 表

頁0-0079

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ運転 SZK511 機-31 60~80kg	1	日			施工 第0 -0068号表
特殊作業員 [0.780]	1.000	人			R0020
レギュラーガソリン スタンド	4.000	L			T0240
タンパ及びランマ 60~80kg	1.610	供用日			K2620
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 60~80kg B=1 運転労務数量 C=4 燃料消費量 D=1.61 賃料数量					

施 工 内 訳 表

頁0-0080

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 SZA240 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	100	m2			施工 第0 -0069号表
普通作業員 [0.842]	0.780	人			R0030
粒度調整碎石 M-40 40~0mm	19.050	m3			T8344
タンパ運転 機-31 60~80kg	0.450	日			SZK511 施工 第0-0068号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 B=2 上層路盤 C=15 一層仕上り厚さ (cm) D=2 粒度調整碎石 E=2 振動ロー 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施 工 内 訳 表

頁0-0081

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工（人力）／車道・路肩 SZA320 粗粒度（20） 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0 -0070号表
土木一般世話役 [0.753]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.780]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.842]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 粗粒度（20） 最大粒径20mm	12.573	t			T8410
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5～0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0071号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40～60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0072号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上り厚（cm） B=2 粗粒度（20） C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

頁0-0082

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F=2 再生アスファルト合材を使用する					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
振動ローラ運転 SZK593 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	1	日			施工 第0 -0071号表
特殊作業員 [0.780]	1.000	人			R0020
軽油 ミニローラー (パトロール給油)	3.000	L			T0250
振動ローラ [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6t	1.230	供用日			MD130
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 ハンドガイド式 0.5~0.6t B=3 燃料消費量 C=1.23 機械損料数量					

施 工 内 訳 表

頁0-0083

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動コンパクト運転 SZK730 機-23 前進型 40~60kg	1	日			施工 第0 -0072号表
特殊作業員 [0.780]	1.000	人			R0020
レギュラーガソリン スタンド	5.000	L			T0240
振動コンパクト [前進型] 質量 40~60kg	1.400	供用日			MD180
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 前進型 40~60kg B=5 燃料消費量 C=1.4 機械損料数量					

施 工 内 訳 表

頁0-0084

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0085

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 SZK506 機-2.2 4 t 積級	1	日			施工 第0 -0074号表
運転手 (一般) [0.813]	1.000	人			R0130
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	32.000	L			T0250
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	1.290	供用日			MA302
ダンプトラックタイヤ損耗 4 t 路面状況 良好 【損料表】	1.290	供用日			K1013
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 4 t 積級 B=1 補正なし C=1 タイヤの損耗状態 良好 D=1 運転労務数量 E=32 燃料消費量					
F=1.29 機械損料数量					

施工パッケージ内訳表

頁0-0086

標準単価：機械構成比：労務構成比：材料構成比：市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
整地 SPA109 残土受入れ地での処理 標準単価：127.07 機械構成比：22.45% 労務構成比：52.33% 材料構成比：25.22% 市場単価構成比：0.00%			施工 第0 -0075号表 1 m3	
バックホウ [クローラ型] 山積0.8m3 (平積0.6m3) K9203		22.45%	バックホウ [クローラ型] 賃料 TPK9203	
運転手 (特殊) [0.788] R0120		52.33%	運転手 (特殊) TPR0120	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		25.22%	軽油 1.2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=1 残土受入れ地での処理 D=1 土木工事標準積算基準 II-1-②-20				

施 工 内 訳 表

頁0-0087

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
試掘土工 V3001 市道舗装部（不断水分岐） L=1.5m W=1.5m H=1.5m	1	箇所			施工 第0 -0076号表 特単単価適用日：08年07月01日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	6.000	m			SPD321 施工 第0-0060号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ （平0.20m ³ ） 舗装厚 0cm超え10cm以下	2.250	m ²			SZA231 施工 第0-0061号表
ダンプ運搬工（4t積車） 運搬距離 L=2.5km クローラ型 山0.28m ³ （平0.20m ³ ） As殻	0.000	m ³			SZA260 施工 第0-0077号表
産業廃棄物処理（中間処理） アスファルト殻	0.000	t			W1000
機械掘削工 クローラ型 山0.28m ³ （平0.2m ³ ）	3.263	m ³			SZA211 施工 第0-0063号表
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m ³ （平0.2m ³ ） 保護砂埋戻	0.450	m ³			SZA221 施工 第0-0065号表
クリンカアッシュ（土質改良材） （単位容積重量 1.0t/m ³ ）	0.599	t			TU360
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m ³ （平0.2m ³ ） 碎石埋戻	2.025	m ³			SZA221 施工 第0-0065号表
再生骨材（骨材）クラッシュラン RC-40	2.572	m ³			T8454
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	2.250	m ²			SZA240 施工 第0-0067号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	2.250	m ²			SZA240 施工 第0-0069号表
アスファルト舗装工（人力）／車道・路肩 粗粒度（20） 再生アスファルト合材を使用する	2.250	m ²			SZA320 施工 第0-0070号表

施 工 内 訳 表

頁0-0088

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプ運搬工（4 t 積車） 運搬距離 L=2km クローラ型 山0. 2 8 m3（平0. 2 0 m3）	3.263	m3			SZA260 施工 第0-0073号表
整地 残土受入れ地での処理	3.263	m3			SPA109 施工 第0-0075号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
ダンプ運搬工（4 t 積車） SZA260 運搬距離 L=2.5km クローラ型 山0. 2 8 m3（平0. 2 0 m3）	1	m3			施工 第0 -0077号表
ダンプトラック運転 機- 2 2 4 t 積級	0.520	日			SZK506 0.4*1.3 施工 第0-0074号表
1 0 m3当り→1 m3当り		m3			+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2.5 運搬距離 (km) B=2 ダンプトラック 4 t 積車 C=3 クローラ型 山0. 2 8 m3（平0. 2 0 m3） D=2 A s 塊 E=1 D I D 区間：なし					
F=1 良 好					

施 工 内 訳 表

頁0-0089

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)：機械 SZA020 掘削深 2.0m以下 軽量金属製支保工	100	m			施工 第0 -0078号表
軽量鋼矢板たて込み工(両側分)：機械 掘削深 2.0m以下 加圧型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t	100.000	m			SZA041 施工 第0-0079号表
軽量鋼矢板引抜き工(両側分)：機械 掘削深 2.0m以下 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)	100.000	m			SZA045 施工 第0-0081号表
支保工(軽量金属製) 設置撤去 1段：2.0m以下 軽量金属腹起し材 水圧式パイプサポート	100.000	m			SZA065 施工 第0-0082号表
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 建込み・引抜き B=2 掘削深 2.0m以下 C=4 加圧型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t D=2 バックホウ 排ガス対策型(第1次基準値)使用 E=2 軽量金属製支保工(J,K,L,M条件選択)					
F=1 木製支保工：設置撤去 G=1 木矢板 2.0m未満 H=0 木製支保工：腹起し材数量(本/100m) I=0 木製支保工：切りばり材数量(m3/100m) J=1 軽量金属製支保工：設置撤去					
K=1 1段：2.0m以下 L=1 軽量金属腹起し材 M=1 水圧式パイプサポート N=2 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)					

施 工 内 訳 表

頁0-0090

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鋼矢板たて込み工(両側分)：機械 SZA041 掘削深 2.0m以下 クラ型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t	100	m			施工 第0 -0079号表
土木一般世話役 [0.753]	2.000	人			R0010
特殊作業員 [0.780]	2.000	人			R0020
普通作業員 [0.842]	6.000	人			R0030
バックホウ（クレーン機能付）運転 機-1 山0.45m3 (平0.35m3) 2.9t吊	11.600	h			SZ8027 施工 第0-0080号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 掘削深 2.0m以下 B=2 クラ型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t C=2 排出ガス対策型（第1次基準値）使用					

施 工 内 訳 表

頁0-0092

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)：機械 SZA045 掘削深 2.0m以下 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)	100	m			施工 第0 -0081号表
土木一般世話役 [0.753]	0.900	人			R0010
特殊作業員 [0.780]	0.900	人			R0020
普通作業員 [0.842]	2.700	人			R0030
バックホウ（クレーン機能付）運転 機-1 山0.45m3 (平0.35m3) 2.9t吊	6.200	h			SZ8027 施工 第0-0080号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 B=2 掘削深 2.0m以下 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)					

施 工 内 訳 表

頁0-0093

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
支保工(軽量金属製) 設置撤去 SZA065 1段：2.0m以下 軽量金属腹起し材 水圧式パイプサポート	100	m			施工 第0 -0082号表
腹起し材設置撤去工 軽量金属腹起し材 1段：2.0m以下	100.000	m			SZA070 施工 第0-0083号表
切梁材設置撤去工 水圧式パイプサポート 1段：2.0m以下	100.000	m			SZA080 施工 第0-0084号表
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置撤去 B=1 1段：2.0m以下 C=1 軽量金属腹起し材 D=1 水圧式パイプサポート					

施 工 内 訳 表

頁0-0094

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
腹起し材設置撤去工 SZA070 軽量金属腹起し材 1段：2.0m以下	100	m			施工 第0 -0083号表
世話役（設置） [0.753]	0.400	人			R0010
世話役（撤去） [0.753]	0.300	人			R0010
特殊作業員（設置） [0.780]	0.400	人			R0020
特殊作業員（撤去） [0.780]	0.300	人			R0020
普通作業員（設置） [0.842]	1.200	人			R0030
普通作業員（撤去） [0.842]	0.900	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置撤去 B=1 軽量金属腹起し材 1段：2.0m以下					

施 工 内 訳 表

頁0-0095

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切梁材設置撤去工 SZA080 水圧式ハブ式 1段：2.0m以下	100	m			施工 第0 -0084号表
世話役（設置） [0.753]	0.200	人			R0010
世話役（撤去） [0.753]	0.200	人			R0010
特殊作業員（設置） [0.780]	0.200	人			R0020
特殊作業員（撤去） [0.780]	0.200	人			R0020
普通作業員（設置） [0.842]	0.600	人			R0030
普通作業員（撤去） [0.842]	0.600	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置撤去 B=1 水圧式ハブ式 1段：2.0m以下					

施 工 内 訳 表

頁0-0096

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)：機械 SZA020 掘削深 3.0m以下 軽量金属製支保工	100	m			施工 第0 -0085号表
軽量鋼矢板たて込み工(両側分)：機械 掘削深 3.0m以下 加圧型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t	100.000	m			SZA041 施工 第0-0086号表
軽量鋼矢板引抜き工(両側分)：機械 掘削深 3.0m以下 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)	100.000	m			SZA045 施工 第0-0087号表
支保工(軽量金属製) 設置撤去 2段：3.5m以下 軽量金属腹起し材 水圧式パイプサポート	100.000	m			SZA065 施工 第0-0088号表
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 建込み・引抜き B=4 掘削深 3.0m以下 C=4 加圧型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t D=2 バックホウ 排ガス対策型(第1次基準値)使用 E=2 軽量金属製支保工(J,K,L,M条件選択)					
F=1 木製支保工：設置撤去 G=1 木矢板 2.0m未満 H=0 木製支保工：腹起し材数量(本/100m) I=0 木製支保工：切りばり材数量(m3/100m) J=1 軽量金属製支保工：設置撤去					
K=2 2段：3.5m以下 L=1 軽量金属腹起し材 M=1 水圧式パイプサポート N=2 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)					

施 工 内 訳 表

頁0-0097

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鋼矢板たて込み工(両側分)：機械 SZA041 掘削深 3.0m以下 クラ型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t	100	m			施工 第0 -0086号表
土木一般世話役 [0.753]	2.800	人			R0010
特殊作業員 [0.780]	2.800	人			R0020
普通作業員 [0.842]	8.400	人			R0030
バックホウ（クレーン機能付）運転 機-1 山0.45m3 (平0.35m3) 2.9t吊	13.400	h			SZ8027 施工 第0-0080号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 掘削深 3.0m以下 B=2 クラ型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t C=2 排出ガス対策型（第1次基準値） 使用					

施 工 内 訳 表

頁0-0098

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)：機械 SZA045 掘削深 3.0m以下 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)	100	m			施工 第0 -0087号表
土木一般世話役 [0.753]	1.000	人			R0010
特殊作業員 [0.780]	1.000	人			R0020
普通作業員 [0.842]	3.000	人			R0030
バックホウ（クレーン機能付）運転 機-1 山0.45m3 (平0.35m3) 2.9t吊	6.900	h			SZ8027 施工 第0-0080号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 B=2 掘削深 3.0m以下 バックホウ 吊能力2.9t 山0.45m3 (平0.35m3)					

施 工 内 訳 表

頁0-0099

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
支保工(軽量金属製) 設置撤去 SZA065 2段：3.5m以下 軽量金属腹起し材 水圧式パイプサポート	100	m			施工 第0 -0088号表
腹起し材設置撤去工 軽量金属腹起し材 2段：3.5m以下	100.000	m			SZA070 施工 第0-0089号表
切梁材設置撤去工 水圧式パイプサポート 2段：3.5m以下	100.000	m			SZA080 施工 第0-0090号表
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置撤去 B=2 2段：3.5m以下 C=1 軽量金属腹起し材 D=1 水圧式パイプサポート					

施 工 内 訳 表

頁0-0100

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
腹起し材設置撤去工 SZA070 軽量金属腹起し材 2段：3.5m以下	100	m			施工 第0 -0089号表
世話役（設置） [0.753]	0.800	人			R0010
世話役（撤去） [0.753]	0.600	人			R0010
特殊作業員（設置） [0.780]	0.800	人			R0020
特殊作業員（撤去） [0.780]	0.600	人			R0020
普通作業員（設置） [0.842]	2.400	人			R0030
普通作業員（撤去） [0.842]	1.800	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置撤去 B=2 軽量金属腹起し材 2段：3.5m以下					

施 工 内 訳 表

頁0-0101

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切梁材設置撤去工 SZA080 水圧式ハブ機 2段：3.5m以下	100	m			施工 第0 -0090号表
世話役（設置） [0.753]	0.400	人			R0010
世話役（撤去） [0.753]	0.400	人			R0010
特殊作業員（設置） [0.780]	0.400	人			R0020
特殊作業員（撤去） [0.780]	0.400	人			R0020
普通作業員（設置） [0.842]	1.200	人			R0030
普通作業員（撤去） [0.842]	1.200	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置撤去 B=2 水圧式ハブ機 2段：3.5m以下					

施工パッケージ内訳表

頁0-0102

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
コンクリート SPB401 無筋・鉄筋構造物 標準単価： 36,531 機械構成比： 3.50%	バックホウ(クレーン機能付)打設 3.50%	34.96%	施工 第0 -0091号表 1 バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 材料構成比： 61.54%	m3 0.00%
K9205 バックホウ [クローラ型・クレーン機能付] 2.9t 吊 山積0.8m3 (平積0.6m3)		3.31%	TPK9205 バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料	
R0020 特殊作業員 [0.780]		10.07%	TPR0020 特殊作業員	
R0030 普通作業員 [0.842]		9.38%	TPR0030 普通作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.753]		7.04%	TPR0010 土木一般世話役	
R0120 運転手 (特殊) [0.788]		6.40%	TPR0120 運転手 (特殊)	
T8600 生コンクリート ② 18-8-40-60%		59.80%	TPTC618 生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C 55%	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		1.65%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 無筋・鉄筋構造物 B=3 バックホウ(クレーン機能付)打設 E=2 一般養生 K=1 普通 L=13 18-8-40-60%				
M=1 小型車割増なし N=1 冬期割増なし O=1 全ての費用 P=1 土木工事標準積算基準 II-4-①-4				

20260000007

福島県南相馬市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0103

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
型枠 SPB431 一般型枠 標準単価： 10,100 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%	鉄筋・無筋構造物		施工 第0 -0092号表 1	m2
型わく工 [0.882] R0260		46.66%	型わく工 TPR0260	
普通作業員 [0.842] R0030		25.14%	普通作業員 TPR0030	
土木一般世話役 [0.753] R0010		9.51%	土木一般世話役 TPR0010	
*** 単位当たり ***				
A=1 一般型枠 B=1 鉄筋・無筋構造物 C=1 土木工事標準積算基準 II－4－②－2				

施 工 内 訳 表

頁0-0104

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工（太径鉄筋含む） S7000 一般構造物（補正無） S1（1工事当りの全体数量10t未満）	1	t	—材料費含む—		施工 第0 -0093号表
鉄筋工 加工・組立共（材料費含まず） 一般構造物 週休二日月単位 補正係数1.02	1.000	t			TA011
異形棒鋼 SD295 D13 小口	1.030	t			T032B
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 一般構造物（補正無） B=2 S1（1工事当りの全体数量10t未満） C=2 時間的制約を受けない D=2 トンネル内作業 無 E=2 法面作業 無					
F=5 異形棒鋼 SD295 D13 G=1 太径鉄筋の割合 10%未満（補正なし） H=2 夜間作業 無 I=2 鋼材（小口）（5t以下） J=1 土木工事標準積算基準 VI-2-①-2					

施工パッケージ内訳表

頁0-0105

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
基礎碎石 SPA391 12.5cmを超え17.5cm以下 標準単価： 1,335.6 機械構成比： 5.04%	再生クラッシャラン RC-40 5.04%	74.10%	施工 第0 -0094号表 1 材料構成比： 20.86%	m2 0.00%
バックホウ [クローラ型] 山積0.8m3 (平積0.6m3) K9203		5.01%	バックホウ [クローラ型] 賃料 TPK9203	
普通作業員 [0.842] R0030		35.62%	普通作業員 TPR0030	
特殊作業員 [0.780] R0020		15.04%	特殊作業員 TPR0020	
運転手 (特殊) [0.788] R0120		13.95%	運転手 (特殊) TPR0120	
土木一般世話役 [0.753] R0010		8.98%	土木一般世話役 TPR0010	
再生骨材 (骨材) クラッシャラン RC-40 T8454		16.17%	再生クラッシャラン RC-40 TPT8454	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		4.66%	軽油 1.2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=3 C=2 D=1 E=1 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャラン RC-40 全ての費用 土木工事標準積算基準 II-2-②-2				

20260000007

福島県南相馬市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0106

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
床掘り SPA161 土砂 標準単価： 10,668 機械構成比： 現場制約あり 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%			施工 第0 -0095号表 1 m3	
普通作業員 [0.842] R0030		100.00%	普通作業員 TPR0030	
*** 単位当たり ***				
A=1 土砂 B=6 現場制約あり G=1 土木工事標準積算基準 II-1-③-4				

施 工 内 訳 表

頁0-0107

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 SZA240 下層路盤 一層仕上り厚さ 10cm	100	m2			施工 第0 -0096号表
普通作業員 [0.842]	0.780	人			R0030
再生骨材（骨材）クラッシュラン RC-40	12.700	m3			T8454
タンパ運転 機-31 60～80kg	0.450	日			SZK511 施工 第0-0068号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 B=1 下層路盤 C=10 一層仕上り厚さ (cm) D=1 再生骨材 E=2 振動ロー 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施 工 内 訳 表

頁0-0108

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工（人力）／車道・路肩 SZA320 密粒度（13） 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0 -0097号表
土木一般世話役 [0.753]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.780]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.842]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 密粒度（13） 最大粒径13mm	10.058	t			T8420
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5～0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0071号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40～60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0072号表
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=4 仕上り厚（cm） B=3 密粒度（13） C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=2 砂散布が不要					
F=2 再生アスファルト合材を使用する					

施 工 内 訳 表

頁0-0109

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ねじ式弁筐設置工 SZ0690 A、B形 1号 底版 有り	1	箇所			施工 第0 -0098号表
普通作業員 [0.842]	0.024	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 A、B形 1号 B=2 底版 有り (A、B形の場合のみ選択可) C=2 撤去					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
円型鉄蓋設置工 SZ0630 円形4号 φ600 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0099号表
普通作業員 [0.842]	0.066	人			R0030 0.11*0.6
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=4 円形4号 φ600 B=2 撤去					

施 工 内 訳 表

頁0-0110

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 上部壁 φ600 高さ200 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0100号表
普通作業員 [0.842]	0.018	人			R0030 0.03*0.6
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=31 4号 上部壁 φ600 高さ200 B=2 撤去					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 中部壁 φ600 高さ100 30kg未満	1	個			施工 第0 -0101号表
普通作業員 [0.842]	0.012	人			R0030 0.02*0.6
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=32 4号 中部壁 φ600 高さ100 B=2 撤去					

施 工 内 訳 表

頁0-0111

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 下部壁 φ600 高さ300 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0102号表
普通作業員 [0.842]	0.018	人			R0030 0.03*0.6
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=36 4号 下部壁 φ600 高さ300 B=2 撤去					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 調整リグ φ600 高さ50 30kg未満	1	個			施工 第0 -0103号表
普通作業員 [0.842]	0.012	人			R0030 0.02*0.6
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=30 4号 調整リグ φ600 高さ50 B=2 撤去					

施 工 内 訳 表

頁0-0113

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消火栓撤去工 SZ0610 機械施工 地下式 単口	1	箇所			施工 第0 -0105号表
特殊作業員 [0.780]	0.080	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.100	人			R0030
クレーン付トラック運転 機-1 4 t積 2.9 t吊	0.310	h			SZ8060 施工 第0-0002号表
諸雑費	1.000	%			#09
撤去の補正					+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 撤去 B=1 機械施工 C=1 地下式 単口					

施 工 内 訳 表

頁0-0114

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管布設工 SZ0350 φ 5 0	10	m			施工 第0 -0106号表
特殊作業員 [0.780]	0.100	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.180	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
撤去の補正					+00
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6 φ 5 0 B=2 撤去					

施 工 内 訳 表

頁0-0115

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管布設工 SZ0350 φ 3 0	10	m			施工 第0 -0107号表
特殊作業員 [0.780]	0.080	人			R0020
普通作業員 [0.842]	0.140	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
撤去の補正					+00
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 φ 3 0 B=2 撤去					

施 工 内 訳 表

頁0-0116

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプ運搬工（4 t 積車） SZA260 運搬距離 L=12km クローラ型 山0.28m ³ （平0.20m ³ ）	1	m ³			施工 第0 -0108号表
ダンプトラック運転 機-22 4 t 積級	0.900	日			SZK506 0.9*1 施工 第0-0074号表
10m ³ 当り→1m ³ 当り		m ³			+00
*** 単位当たり ***	1	m ³			
A=12 運搬距離 (km) B=2 ダンプトラック 4 t 積車 C=3 クローラ型 山0.28m ³ （平0.20m ³ ） D=1 土砂 E=1 D I D区間：なし					
F=1 良 好					

工事名標示板加算額 S9990	1	基			施工 第0 -0109号表
工事名標示板加算額 （木材使用・据付撤去含む）	1.000	基			T9940
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 土木工事標準積算基準 I-2-②-24					

特殊施工単価一覧表

頁0-0117

[illegible]

登録単価一覧表

頁0-0118

単価コード	単価名称・規格1・規格2	単位	単価	管理費区分
F0001	ダクタイル鋳鉄管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）φ150mm×5m	本		全間接費対象額
F0002	ダクタイル鋳鉄管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）φ75mm×4m	本		全間接費対象額
F0003	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）接合材料φ150	個		全間接費対象額
F0020	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）接合材料φ75	個		全間接費対象額
F0004	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）切管ユニット（N-Link）φ150	個		全間接費対象額
F0005	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）切管ユニット（N-Link）φ75	個		全間接費対象額
F0006	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）用ライナφ150	個		全間接費対象額
F0021	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）用ライナφ75	個		全間接費対象額
F0007	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）曲管φ150×45°	個		全間接費対象額
F0023	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）曲管φ150×22-1/2°	個		全間接費対象額
F0009	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）両受曲管φ150×45°	個		全間接費対象額
F0022	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）両受曲管φ75×22-1/2°	個		全間接費対象額
F0025	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）両受曲管φ150×22-1/2°	個		全間接費対象額
F0010	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）二受T字管φ150×75	個		全間接費対象額

登録単価一覧表

頁0-0119

単価コード	単価名称・規格1・規格2	単位	単価	管理費区分
F0026	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）二受T字管φ75×75	個		全間接費対象額
F0027	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）フランジ付きT字管φ150×75	個		全間接費対象額
F0030	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）管帽φ75	個		全間接費対象額
F0031	ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪酸粉体塗装） NS形（E種管）継ぎ輪φ150	個		全間接費対象額
F0032	ダクタイル鋳鉄管用離脱防止押輪 K形特殊押輪φ75 30kN以上	組		全間接費対象額
F0012	NS形（E種管）受挿付ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ150 7.5K	基		全間接費対象額
F0033	NS形（E種管）受挿付ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ75 7.5K	基		全間接費対象額
F0028	NS形（E種管）両受ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ75 7.5K	基		全間接費対象額
F0029	管帽（VP用） φ75 メカニカル形帽	個		全間接費対象額
F0015	制水弁キー ステンレス鋼製	式		全間接費対象額
F0016	識別マーカ－ 本管用 青	個		全間接費対象額
F1001	配管用炭素鋼鋼管（SGP） 50A×4.0m，白管ねじなし	本		全間接費対象額
F1002	配管用炭素鋼鋼管（SGP） 65A×4.0m，白管ねじなし	本		全間接費対象額
F0019	識別マーカ－ 給水管用 水色	個		全間接費対象額

特殊基礎単価一覧表

頁0-0120

[illegible]

配水管布設工

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位	摘 要
DIP-NS(E種)φ150・φ75, HI-VPφ75 材料	【配水管布設工】				
ダクタイル鋳鉄管 NS形(E種管)	φ150×5000	137.0	137.0	本	
ダクタイル鋳鉄管 NS形(E種管)	φ75×4000	6.0	6.0	本	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	接合材料φ150	10.0	10.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	接合材料φ75	8.0	8.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	切管ユニット (N-Link)φ150	18.0	18.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	NS形(E種管) (N-Link)φ75	21.0	21.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	ライナーφ150	10.0	10.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	ライナーφ75	1.0	1.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	曲管 φ150×45°	1.0	1.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	曲管 φ150×22-1/2°	2.0	2.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	両受曲管 φ150×45°	3.0	3.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	両受曲管 φ75×22-1/2°	4.0	4.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	両受曲管 φ150×22-1/2°	4.0	4.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	二受T字管 φ150×φ75	3.0	3.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	二受T字管 φ75×φ75	2.0	2.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	フランジ付きT字管 φ150×φ75	4.0	4.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	管帽φ75	2.0	2.0	個	
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形(E種管)	継ぎ輪φ150	1.0	1.0	個	
メカニカル継手	VCジョイント ショートφ150	1.0	1.0	個	
ダクタイル鋳鉄管用 離脱防止押輪	K形特殊押輪 φ75 3DkN以上	2.0	2.0	組	
ダクタイル鋳鉄管 NS形(E種管)用	受挿付ソフトシール仕切弁 FCD,内ネジφ150,7.5K	2.0	2.0	基	
ダクタイル鋳鉄管 NS形(E種管)用	受挿付ソフトシール仕切弁 FCD,内ネジφ75,7.5K	1.0	1.0	基	
ダクタイル鋳鉄管 NS形(E種管)用	両受ソフトシール仕切弁 FCD,内ネジφ75,7.5K	2.0	2.0	基	
仕切弁筐類	口環付ネジ式弁筐 H=625～820	5.0	5.0	個	カラー・FCD製・ 頭部φ300
弁筐座台	弁筐座台 H=50 丸型再生プラスチック製	5.0	5.0	個	
弁基礎用底版	弁基礎用底版 500×D300×H60	5.0	5.0	個	角形コンクリート製

配水管布設工

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位	摘 要
塩ビ製継手	HI-TSキャップ φ 150	1.0	1.0	個	
塩ビ製継手	HI-TSキャップ φ 75	2.0	2.0	個	
メカニカル継手	管帽(VP用) φ 75 メカニカル形帽	2.0	2.0	個	
開栓器具	制水弁キー ステンレス鋼製	1.0	1.0	式	
副資材	識別マーカ― 本管用 青色	21.0	21.0	個	
材料	【排泥工】				
耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HI-VP φ 75×4000	1.0	1.0	本	
塩ビ製継手	HI-VP TSエルボ φ 75	2.0	2.0	個	
仕切弁 (メカニカル継手)	両メ台付メタルシート 仕切弁(DIP×VP) φ 75	1.0	1.0	基	
仕切弁筐類	口環付ネジ式弁筐 H=625～820	1.0	1.0	個	カラー・FCD製・ 頭部 φ 300
弁筐座台	弁筐座台 H=50 丸型再生プラスチック製	1.0	1.0	個	
弁基礎用底版	弁基礎用底版 500×D300×H60	2.0	2.0	個	角形コンクリート製
材料	【空気弁設置工】				
空気弁	急排型空気弁 FCD 内面粉体 φ 75	2.0	2.0	個	(乙型) 7.5K
補修弁	耐震補修弁 レバー式 φ 75×150	2.0	2.0	個	
K形内面粉体異形管	両フランジ短管 φ 75×200,7.5K(RF)	2.0	2.0	個	
フランジ継手	フランジ継手部 補強金具 φ 75	2.0	2.0	組	
フランジ継手	補修弁用フランジ継手部 補強金具 φ 75	2.0	2.0	組	
継手材	LSPフランジパッキン φ 75	6.0	6.0	個	
空気弁・消火栓等 ボックス用鉄蓋	鉄蓋 丸型(カラー・FCD製) 丸型内径 φ 600	2.0	2.0	枚	
消火栓・空気弁用 弁筐(浅層対応型)	レジコンボックス調整リング (丸型 φ 600)H=50	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁筐	レジコンボックス(丸形) 上段部(φ 600)H=200	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁筐	レジコンボックス(丸形) 中段部(φ 600)H=100	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁筐	レジコンボックス(丸形) 下段部(φ 600)H=300	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁筐	レジコンボックス(丸形) 底版(φ 600)H=40	2.0	2.0	個	

配水管布設工

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位	摘 要
弁基礎用底版	弁基礎用底版 500×D300×H60	2.0	2.0	個	角型コンクリート製
硬質塩化ビニール管 一般管	VP φ 50×4m 水抜きパイプ	1.0	1.0	本	消火栓弁篋分含む (H=100/箇所)
材料	【不断水工】				
仕切弁篋類	口環付継式弁篋 H=625～820	3.0 + 2.0 (支給)	5.0	個	カラー・FCD製・ 頭部 φ 300
弁篋座台	弁篋座台 H=50 丸型再生プラスチック製	3.0 + 2.0 (支給)	5.0	個	
弁基礎用底版	弁基礎用底版 500×D300×H60	5.0	5.0	個	角形コンクリート製
不断水簡易弁	不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ 150 材料費	1.0	1.0	個	
不断水簡易弁	不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ 75 材料費	2.0	2.0	個	
不断水分岐管	不断水分岐工事 VP用 φ 75×75 材料費	2.0	2.0	個	K形受口
材料	【消火栓設置工】				
消火栓	地下式消火栓 φ 75×φ 65単口	2.0	2.0	個	内外面粉体 浅埋対応型
補修弁	耐震補修弁 レバー式 φ 75×150	2.0	2.0	個	
K形内面粉体異形管	両フランジ短管 φ 75×200,7.5K(RF)	2.0	2.0	個	
フランジ継手	フランジ継手部 補強金具 φ 75	2.0	2.0	組	
フランジ継手	補修弁用フランジ継手部 補強金具 φ 75	2.0	2.0	組	
継手材	LSPフランジパッキン φ 75	6.0	6.0	個	
空気弁・消火栓等 ボックス用鉄蓋	鉄蓋 丸型(カラー・FCD製) 丸型内径 φ 600	2.0	2.0	枚	
消火栓・空気弁用 弁篋(浅層対応型)	レジコンボックス調整リング (丸型 φ 600)H=50	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁篋	レジコンボックス(丸形) 上段部(φ 600)H=200	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁篋	レジコンボックス(丸形) 中段部(φ 600)H=100	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁篋	レジコンボックス(丸形) 下段部(φ 600)H=300	2.0	2.0	個	
消火栓・空気弁用 弁篋	レジコンボックス(丸形) 底版(φ 600)H=40	2.0	2.0	個	
弁基礎用底版	弁基礎用底版 500×D300×H60	2.0	2.0	個	角型コンクリート製

配水管布設工

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位	摘 要
DIP-NS(E種)φ150・φ75, HI-VPφ75 労務	【配水管布設工】				
鋳鉄管吊込み 据付工	機械 φ150	7.196+290.148+4.889+8.167+2.961 +170.233+4.150+195.511= 683.255	683.3	m	
鋳鉄管吊込み 据付工	機械 φ75	0.155+1.000+1.600+12.282 +1.600+7.801= 24.438	24.4	m	
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ150	14.0 + 2.0 (No.1～7) (No.8～9)	16.0	口	
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ75	16.0 (No.A～F)	16.0	口	
NS(E種)継手 接合工	直管 φ150	67.0	67.0	口	
NS(E種)継手 接合工	異形管 φ150	10.0	10.0	口	
NS(E種)継手 接合工	N-Link(異形管) φ150	18.0	18.0	口	
NS(E種)継手 接合工	異形管 φ75	9.0	9.0	口	
NS(E種)継手 接合工	N-Link(異形管) φ75	21.0	21.0	口	
メカニカル継手工	φ150 押輪	2.0	2.0	口	VCジョイントφ150 (起点部)
メカニカル継手工	φ75 押輪	2.0	2.0	口	管帽φ75(VP用)
メカニカル継手工	φ75 特殊押輪	2.0	2.0	口	K形特殊押輪φ75 (不断水分岐)
鋳鉄製仕切弁 設置工	縦型 φ150	2.0 (受挿し)	2.0	基	
鋳鉄製仕切弁 設置工	縦型 φ75	1.0 + 2.0 (受挿し) (両受)	3.0	基	
ねじ式弁筐設置工	A、B形 1号 底版 有り	2.0 + 3.0 (φ150) (φ75)	5.0	箇所	
ポリエチレンスリーブ 被覆工	φ150	683.3	683.3	m	
ポリエチレンスリーブ 被覆工	φ75	24.4	24.4	m	
管明示テープ工	鋳鉄管 φ150×5000	683.3	683.3	m	天端明示無し
管明示テープ工	鋳鉄管 φ75×4000	24.4	24.4	m	天端明示無し
管明示シート工	W150mm×50m 2倍 φ150	7.129+290.148+4.755+8.167+2.961 +170.233+3.520+195.511= 682.424	682.4	m	
管明示シート工	W150mm×50m 2倍 φ75	0.155+1.000+1.600+11.657 +1.600+7.645= 23.657	23.7	m	
通水試験工	給水車不使用	683.3	683.3	m	
洗管工	ホリピック φ150	1.0	1.0	回	(φ75:ブロー)

配水管布設工

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位	摘 要
労務	【排泥工】				
硬質塩化ビニル管据付工	φ 75	$2.175+0.900+0.500= 3.575$	3.6	m	
硬質塩化ビニル管切断工	φ 75	3.0	3.0	口	
メカニカル継手工	離脱防止金具 有り φ 75	1.0	1.0	口	NS形(E種)φ 75側 (仕切弁上流側)
RR継手工	φ 75	1.0	1.0	口	HIVP φ 75側 (仕切弁下流側)
TS継手工	φ 75	4.0	4.0	口	HI-TSエルボ'
铸铁製仕切弁設置工	縦型 φ 75	1.0	1.0	基	両刃台付タルシート 仕切弁(DIP×VP) φ 75
ねじ式弁筐設置工	A、B形 1号 底版 有り	1.0 (φ 75)	1.0	箇所	
管明示テープ工	硬質塩化ビニル管 φ 75×4000	3.575	3.6	m	天端明示無し
管明示シート工	W150mm×50m 2倍 φ 75	$0.190+2.175+0.500= 2.865$	2.9	m	
労務	【空気弁設置工】				
空気弁設置工	機械施工 φ 75	2.0	2.0	基	
フランジ継手工	GF×RF 7.5K φ 75	2.0×3.0 (箇所) (口)	6.0	口	
円型鉄蓋設置工	φ 600	2.0	2.0	個	
円形レジコン製ボックス設置工	上段 φ 600 H=200	2.0	2.0	個	
円形レジコン製ボックス設置工	中段 φ 600 H=100	2.0	2.0	個	
円形レジコン製ボックス設置工	下段 φ 600 H=300	2.0	2.0	個	
円形レジコン製ボックス設置工	調整リング φ 600 H=50	2.0	2.0	個	
円形レジコン製ボックス設置工	底版 φ 600 H=40	2.0	2.0	個	
底版モルタル打設	φ 500 H=40	$2.0 \times 0.250 \times 0.250 \times \pi \times 0.040 = 0.016$ (箇所) (半径) (半径) (H)	0.02	m3	(水抜きパイプ共)
労務	【不断水工】				
ねじ式弁筐設置工	A、B形 1号 底版 有り	$1.0 + 2.0 + 2.0$ (簡易弁 φ 150) (簡易弁 φ 75) (分岐管 φ 75)	5.0	個	
不断水簡易弁設置工	不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ 150 工事費	1.0	1.0	箇所	
不断水簡易弁設置工	不断水簡易バルブ設置工事 VP用 φ 75 工事費	2.0	2.0	箇所	
不断水分岐管設置工	不断水分岐工事 VP用 φ 75×75 工事費	2.0	2.0	箇所	K形受口

配水管布設工

[illegible]

配水管土工

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位	摘 要
土工延長					
1種土工		253.8 + 16.1 + 163.5 + 193.8 +	627.2	m	
		+ +			
2種土工		44.4 +	44.4	m	
3種土工		4.3	4.3	m	
4種土工		5.7	5.7	m	
5種土工		7.1		m	
6種土工		2.1 + 1.0		m	
7種土工		0.8 + 1.2		m	
8種土工		1.8		m	
9種土工		3.0		m	
10種土工		+ 0.6	0.6	m	
11種土工		1.0		m	
12種土工		6.1	6.1	m	
13種土工		+ 1.3 + 0.3	1.6	m	
14種土工		0.5	0.5	m	
15種土工		2.0		m	
16種土工		0.9	0.9	m	
17種土工		1.1 + 2.7		m	
計			691.3	m	
不断水分岐 土工	φ 150×150 不断水分岐工-1		1.0	箇所	
不断水分岐 土工	φ 150×150 不断水分岐工-2			箇所	
不断水分岐 土工	φ 75×75 不断水分岐工-3		2.0	箇所	

配水管土工
土工集計表

名 称		規 格	単位	計 算 式																	数 量
				1種土工	2種土工	3種土工	4種土工	5種土工	6種土工	7種土工	8種土工	9種土工	10種土工	11種土工	12種土工	13種土工	14種土工	15種土工	16種土工	17種土工	小 計
舗装切断	As,t=5cm	m		1,254.40	88.80	8.60	11.40	0.00	0.00	0.00			1.20	0.00	12.20	3.20	1.00	0.00			1,380.8
				376.32	26.64	2.58	5.13	0.00	0.00	0.00			0.36	0.00	5.49	0.96	0.30	0.00			417.8
舗装版取壊し	As,t=5cm	m2											0.36	0.00	5.49	0.96	0.30	0.00			417.8
機械床掘	0.28m3BH	m3		401.91	32.45	3.66	9.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36	0.00	10.39	1.24	0.39	0.00	0.72	0.00	460.5
埋戻D	埋戻D			143.50	10.16	0.98	2.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12	0.00	1.84	0.32	0.10	0.00	0.18	0.00	159.2
保護砂埋戻	クリンカアッシュ	m3																			
碎石埋戻	埋戻D RC-40	m3		112.90	11.99	1.68	5.39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	6.59	0.58	0.18	0.00			139.4
発生土埋戻		m3																	0.54	0.00	0.5
仮復旧表層工	再生粗粒度As20,t=5cm	m2		376.32	26.64	2.58	5.13	0.00	0.00	0.00			0.36	0.00	5.49	0.96	0.30	0.00			417.8
上層路盤工	粒調碎石0-40 t=15cm	m2		376.32	26.64	2.58	5.13	0.00	0.00	0.00			0.36	0.00	5.49	0.96	0.30	0.00			417.8
下層路盤工	RC-40 t=20cm	m2		376.32	26.64	2.58	5.13	0.00	0.00	0.00			0.36	0.00	5.49	0.96	0.30	0.00			417.8
敷砂利工	RC-40 t=10cm	m2									0.00	0.00									0.0
残土運搬	4tDT,L=2.0km	m3		401.91	32.45	3.66	9.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36	0.00	10.39	1.24	0.39	0.00	0.12	0.00	459.9
残土処理	整地 0.45m3BH	m3		401.91	32.45	3.66	9.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36	0.00	10.39	1.24	0.39	0.00	0.12	0.00	459.9
Asガラ運搬	4tDT,L=2.5km	m3		18.82	1.33	0.13	0.26	0.00	0.00	0.00			0.02	0.00	0.27	0.05	0.02	0.00			20.9
Asガラ処理	As塊,相双	t		44.23	3.13	0.31	0.61	0.00	0.00	0.00			0.05	0.00	0.63	0.12	0.05	0.00			49.1
建設汚泥運搬	ポリタンク 4tDT,L=12.0km	m3		8.34	0.59	0.06	0.08	0.00	0.00	0.00			0.01	0.00	0.08	0.02	0.01	0.00			9.2
建設汚泥処理		t		11.68	0.83	0.08	0.11	0.00	0.00	0.00			0.01	0.00	0.11	0.03	0.01	0.00			12.9

配水管土工
土工集計表

[illegible]

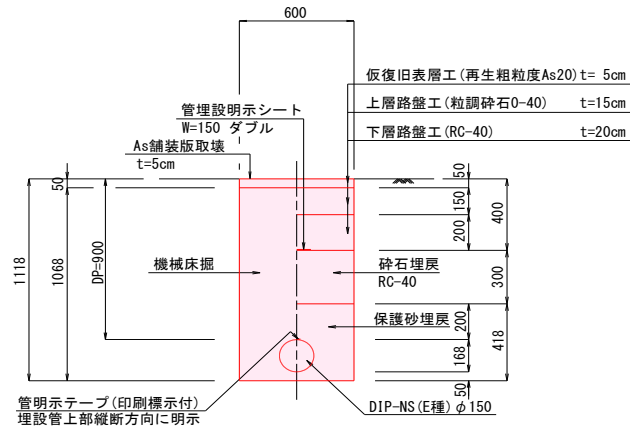
全体 L=627.2m

1種土工

1 種 土 工

DIP-NS (E種) φ150 DP=0.90m
(市道車道部)

(掘 削) (復 旧)



DIP-NS(E種)
φ150控除数量

A=0.022m²/m

種 別	算 式				数 量	単 位	
	幅	高 さ	延 長				
舗装切断(t=5cm)	2.000		×	627.20	1254.40	m	
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.600		×	627.20	376.32	m ²	
機械床掘	0.600	×	1.068	×	627.20	m ³	
保護砂埋戻	(0.600	×	0.418	- 0.022)	×	627.20	m ³
碎石埋戻	0.600	×	0.300	×	627.20	112.90	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.600			×	627.20	376.32	m ²
上層路盤工(t=15cm)	0.600			×	627.20	376.32	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.600			×	627.20	376.32	m ²
残土運搬					401.91	m ³	
残土処理					401.91	m ³	
Asガラ運搬	0.600	×	0.050	×	627.20	18.82	m ³
Asガラ処理	18.820	×	2.350			44.23	t
建設汚泥運搬	1254.4m/230(m/日)×1.8(m3/日)×85%				8.34	m ³	
建設汚泥処理	8.340	×	1.400			11.68	t

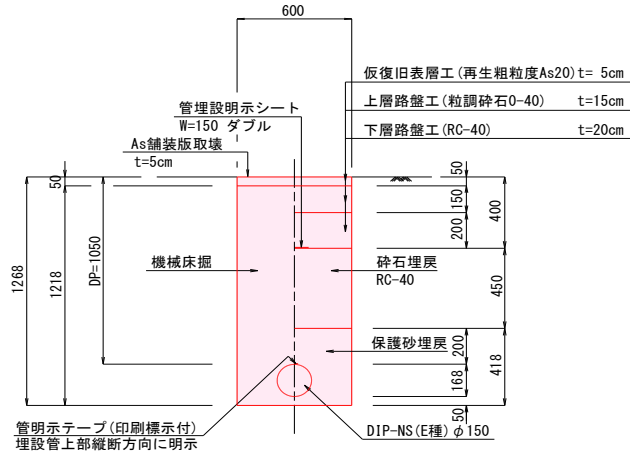
全体 L=44.4m

2種土工

2 種 土 工

DIP-NS (E種) φ150 DP=1.05m (1.20m~0.90m平均)
(市道車道部)

(掘 削) (復 旧)



DIP-NS(E種)
φ150控除数量
 $A=0.022\text{m}^2/\text{m}$

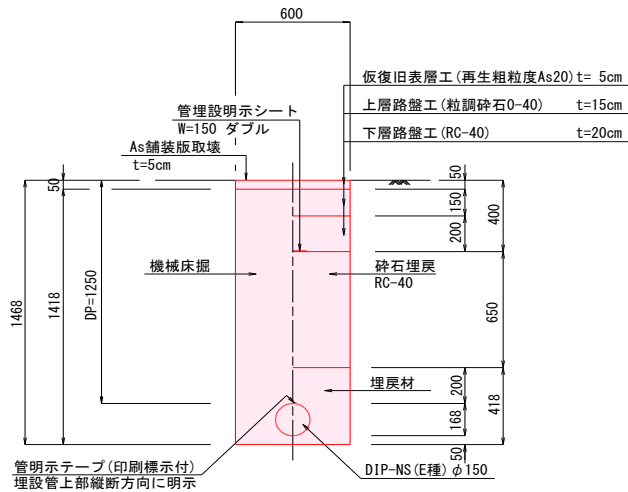
種 別	幅	算 高 さ	式 延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 44.40	88.80	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.600		× 44.40	26.64	m ²
機械床掘	0.600	× 1.218	× 44.40	32.45	m ³
保護砂埋戻材	(0.600	× 0.418 - 0.022)	× 44.40	10.16	m ³
砕石埋戻	0.600	× 0.450	× 44.40	11.99	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.600		× 44.40	26.64	m ²
上層路盤工(t=15cm)	0.600		× 44.40	26.64	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.600		× 44.40	26.64	m ²
残土運搬				32.45	m ³
残土処理				32.45	m ³
Asガラ運搬	0.600	× 0.050	× 44.40	1.33	m ³
Asガラ処理	1.330	× 2.350		3.13	t
建設汚泥運搬	88.8m/230(m/日)	× 1.8(m3/日) × 85%		0.59	m ³
建設汚泥処理	0.590	× 1.400		0.83	t

全体 L=4.3m

3種土工

3 種 土 工
DIP-NS(E種) φ150 DP=1.25m
(市道車道部)

(掘 削) (復 旧)



DIP-NS(E種)
φ150控除数量
A=0.022m²/m

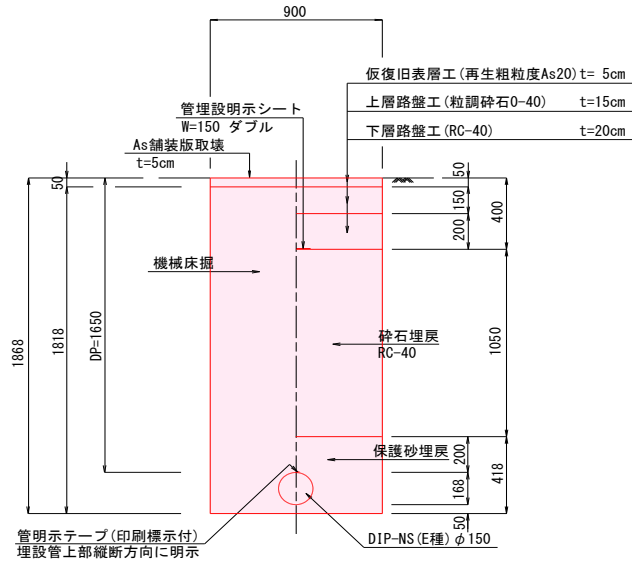
種 別	幅	算 高 さ	式 延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 4.30	8.60	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.600		× 4.30	2.58	m ²
機械床掘	0.600	× 1.418	× 4.30	3.66	m ³
保護砂埋戻	(0.600	× 0.418	- 0.022) × 4.30	0.98	m ³
砕石埋戻	0.600	× 0.650	× 4.30	1.68	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.600		× 4.30	2.58	m ²
上層路盤工(t=15cm)	0.600		× 4.30	2.58	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.600		× 4.30	2.58	m ²
残土運搬				3.66	m ³
残土処理				3.66	m ³
Asガラ運搬	0.600	× 0.050	× 4.30	0.13	m ³
Asガラ処理	0.130	× 2.350		0.31	t
建設汚泥運搬	8.6m/230(m/日)	× 1.8(m3/日)	× 85%	0.06	m ³
建設汚泥処理	0.060	× 1.400		0.08	t

全体 L=5.7m

4種土工

4 種 土 工
DIP-NS (E種) φ150 DP=1.65m
(市道車道部)

(掘 削) (復 旧)



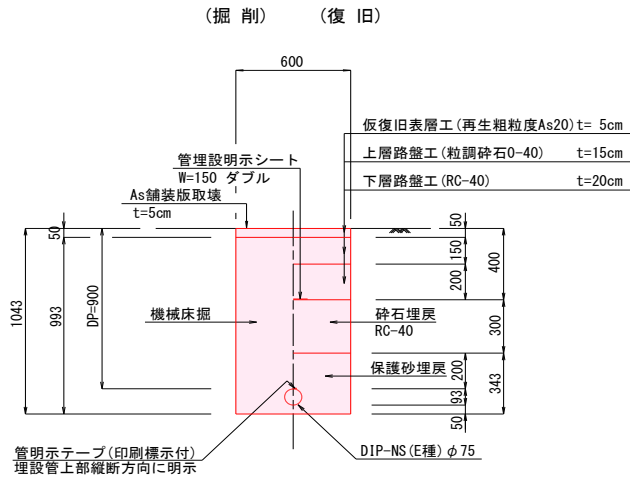
DIP-NS(E種)
φ150控除数量
A=0.022m²/m

種 別	幅	算 高 さ	式 延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 5.70	11.40	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.900		× 5.70	5.13	m ²
機械床掘	0.900	× 1.818	× 5.70	9.33	m ³
保護砂埋戻	(0.900	× 0.418	- 0.022) × 5.70	2.02	m ³
砕石埋戻	0.900	× 1.050	× 5.70	5.39	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.900	×	× 5.70	5.13	m ²
上層路盤工(t=15cm)	0.900	×	× 5.70	5.13	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.900	×	× 5.70	5.13	m ²
残土運搬				9.33	m ³
残土処理				9.33	m ³
Asガラ運搬	0.900	× 0.050	× 5.70	0.26	m ³
Asガラ処理	0.260	× 2.350		0.61	t
建設汚泥運搬	11.4m/230(m/日)	× 1.8(m3/日)	× 85%	0.08	m ³
建設汚泥処理	0.080	× 1.400		0.11	t

全体 L=0.6m

10種土工

10 種 土 工
DIP-NS(E種)φ75 DP=0.90m
(市道車道部)



DIP-NS(E種)
φ 75控除数量
A=0.007m²/m

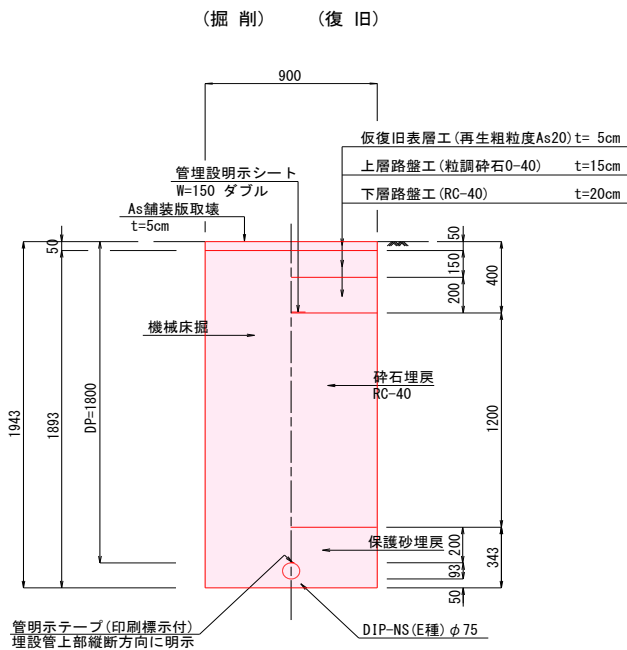
種 別	幅	算 高 さ	式 延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 0.60	1.20	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.600		× 0.60	0.36	m ²
機械床掘	0.600	× 0.993	× 0.60	0.36	m ³
保護砂埋戻	(0.600	× 0.343	- 0.007) × 0.60	0.12	m ³
砕石埋戻	0.600	× 0.300	× 0.60	0.11	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.600	×	× 0.60	0.36	m ²
上層路盤工(t=15cm)	0.600	×	× 0.60	0.36	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.600	×	× 0.60	0.36	m ²
残土運搬				0.36	m ³
残土処理				0.36	m ³
Asガラ運搬	0.600	× 0.050	× 0.60	0.02	m ³
Asガラ処理	0.020	× 2.350		0.05	t
建設汚泥運搬	1.2m/230(m/日) × 1.8(m ³ /日) × 85%			0.01	m ³
建設汚泥処理	0.010	× 1.400		0.01	t

全体 L=6.1m

12種土工

12 種 土 工

DIP-NS (E種) φ75 DP=1.80m
(市道車道部)



DIP-NS(E種)
φ75控除数量
A=0.007m²/m

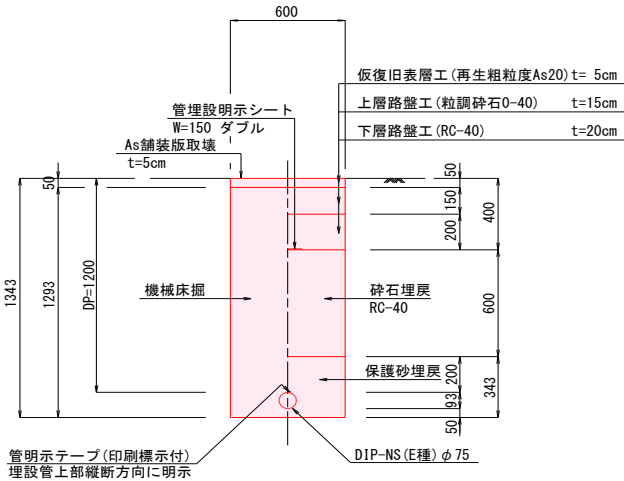
種 別	幅	算 高 さ	式 延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 6.10	12.20	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.900		× 6.10	5.49	m ²
機械床掘	0.900	× 1.893	× 6.10	10.39	m ³
保護砂埋戻	(0.900	× 0.343 - 0.007)	× 6.10	1.84	m ³
砕石埋戻	0.900	× 1.200	× 6.10	6.59	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.900	×	× 6.10	5.49	m ²
上層路盤工(t=15cm)	0.900	×	× 6.10	5.49	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.900	×	× 6.10	5.49	m ²
残土運搬				10.39	m ³
残土処理				10.39	m ³
Asガラ運搬	0.900	× 0.050	× 6.10	0.27	m ³
Asガラ処理	0.270	× 2.350		0.63	t
建設汚泥運搬	12.2m/230(m/日)	× 1.8(m3/日) × 85%		0.08	m ³
建設汚泥処理	0.080	× 1.400		0.11	t

全体 L=1.6m

13種土工

13 種 土 工
DIP-NS (E種) φ75 DP=1.20m
(市道車道部)

(掘 削) (復 旧)



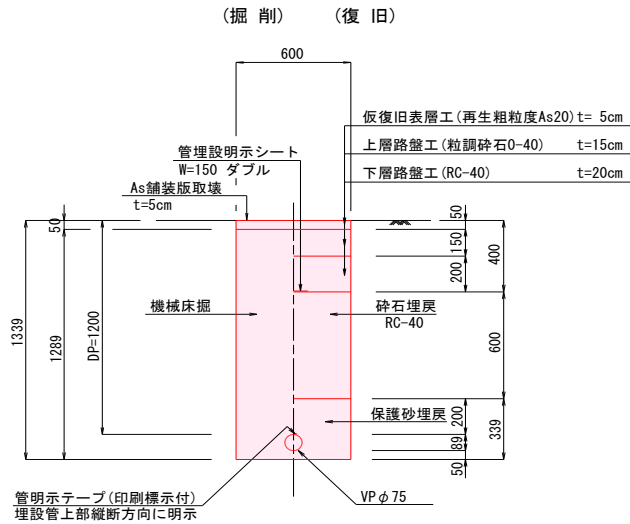
DIP-NS(E種)
φ 75控除数量
A=0.007㎡/m

種 別	幅	算 高 さ	式 延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 1.60	3.20	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.600		× 1.60	0.96	㎡
機械床掘	0.600	× 1.293	× 1.60	1.24	㎥
保護砂埋戻	(0.600	× 0.343	- 0.007) × 1.60	0.32	㎥
砕石埋戻	0.600	× 0.600	× 1.60	0.58	㎥
仮復旧表層工(t=5cm)	0.600	×	× 1.60	0.96	㎡
上層路盤工(t=15cm)	0.600	×	× 1.60	0.96	㎡
下層路盤工(t=20cm)	0.600	×	× 1.60	0.96	㎡
残土運搬				1.24	㎥
残土処理				1.24	㎥
Asガラ運搬	0.600	× 0.050	× 1.60	0.05	㎥
Asガラ処理	0.050	× 2.350		0.12	t
建設汚泥運搬	3.2m/230(m/日) × 1.8(m3/日) × 85%			0.02	㎥
建設汚泥処理	0.020	× 1.400		0.03	t

全体 L=0.5m

14種土工

14 種 土 工
VPφ75 DP=1.20m
(市道車道部)



VPφ75控除数量

A=0.006m²/m

種 別	幅	算 高 さ	式 延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 0.50	1.00	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.600		× 0.50	0.30	m ²
機械床掘	0.600	× 1.289	× 0.50	0.39	m ³
保護砂埋戻	(0.600	× 0.339 - 0.006)	× 0.50	0.10	m ³
砕石埋戻	0.600	× 0.600	× 0.50	0.18	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.600	×	× 0.50	0.30	m ²
上層路盤工(t=15cm)	0.600	×	× 0.50	0.30	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.600	×	× 0.50	0.30	m ²
残土運搬				0.39	m ³
残土処理				0.39	m ³
Asガラ運搬	0.600	× 0.050	× 0.50	0.02	m ³
Asガラ処理	0.020	× 2.350		0.05	t
建設汚泥運搬	1.0m/230(m/日)	× 1.8(m ³ /日)	× 85%	0.01	m ³
建設汚泥処理	0.010	× 1.400		0.01	t

16種土工

VP ϕ 75 DP=1.20m
(市道路肩部)

Technical drawing of a manhole structure showing dimensions and components:

- Overall width: 600
- Overall height: 1339
- Internal height (DP): 1200
- Manhole cover width: W=150 ダブル (Double)
- Components: 管埋説明シート (Pipe burial explanation sheet), 機械床掘 (Mechanical bed excavation), 在来土埋戻 (Existing soil backfill), 保護砂埋戻 (Protective sand backfill).
- Bottom structure: VP $\phi 75$ (Vertical pipe, 75mm diameter).
- Bottom layer dimensions: 50, 89, 200.
- Bottom layer total height: 339.

$$A=0.006\text{ m}^2/\text{m}$$
[illegible]

N=1.0箇所

不断水分岐-1土工 別紙

(起点部 VP用 $\phi 150 \times 150$)

種 別	算 式				数 量	単 位
	幅 A	幅 B	高 さ	ヶ 所		
舗装切断(t=5cm)	7.900		×	1.00	7.90	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	3.800		×	1.00	3.80	m ²
機械床掘	7.600		×	1.00	7.60	m ³
再生材埋戻	2.800		×	1.00	2.80	m ³
碎石埋戻	2.300		×	1.00	2.30	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	3.800		×	1.00	3.80	m ²
上層路盤工(t=15cm)	3.800		×	1.00	3.80	m ²
下層路盤工(t=20cm)	3.800		×	1.00	3.80	m ²
残土運搬					7.60	m ³
残土処理					7.60	m ³
Asガラ運搬	3.800	×	0.050	×	1.00	0.19 m ³
Asガラ処理	0.190	×	2.350			0.45 t
建設汚泥運搬	7.9m/230(m/日) × 1.8(m ³ /日) × 85%				0.05	m ³
建設汚泥処理					0.05	m ³
支持コンクリート 普通18-8-40-60%BB	0.180		×	1.00	0.18	m ²
底版コンクリート 普通18-8-40-60%BB	0.370		×	1.00	0.37	m ²
型枠	2.100		×	1.00	2.10	m ²
鉄筋(D13)	2.400		×	1.00	2.40	kg
基礎碎石(t=15cm) (再生骨材RC-40)	3.800		×	1.00	3.80	m ²

N=2.0箇所

不断水分岐-3土工 別紙

(既設管接続部 VP用 $\phi 75 \times 75$)

種 別	算 式				数 量	単 位
	幅 A	幅 B	高 さ	ヶ 所		
舗装切断(t=5cm)	8.300			× 2.00	16.60	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	3.400			× 2.00	6.80	m ²
機械床掘	5.400			× 2.00	10.80	m ³
再生材埋戻	2.200			× 2.00	4.40	m ³
碎石埋戻	2.000			× 2.00	4.00	m ³
仮復旧表層工(t=4cm)	3.400			× 2.00	6.80	m ²
上層路盤工(t=16cm)	3.400			× 2.00	6.80	m ²
下層路盤工(t=20cm)	3.400			× 2.00	6.80	m ²
残土運搬					10.80	m ³
残土処理					10.80	m ³
Asガラ運搬	6.800	× 0.050		× 2.00	0.68	m ³
Asガラ処理	0.680	× 2.350			1.60	t
建設汚泥運搬	16.6m/230(m/日) × 1.8(m ³ /日) × 85%				0.11	m ³
建設汚泥処理					0.11	m ³

試掘工数量表

種 別		項 目			数 量	単 位
	(土 工)	試掘土工 市道舗装部 (VP φ 150 1.2≦DP≦1.5m)	不断水分岐		3.0	箇所
	舗 装 切 断 工	t=5cm	3.0	×	6.0000	18.0 m
	舗 装 取 壊 工	t=5cm	3.0	×	2.2500	6.8 m2
	A s ガ ラ 運 搬		3.0	×	0.1125	0.3 m3
	産 廃 処 理	As殻	3.0	×	0.2644	0.8 t
	機 械 掘 削 工		3.0	×	3.2625	9.8 m3
	保 護 砂 埋 戻 工	クリンカアッシュ	3.0	×	0.4500	1.4 m3
	砕 石 埋 戻 工	RC-40	3.0	×	2.0250	6.1 m3
	下 層 路 盤 工	RC-40 t=20cm	3.0	×	2.2500	6.8 m2
	上 層 路 盤 工	M-40 t=15cm	3.0	×	2.2500	6.8 m2
	仮 復 旧 工	再生粗粒度As20 t=5cm	3.0	×	2.2500	6.8 m2
	残 土 処 理 工		3.0	×	3.2625	9.8 m3
	残 土 運 搬 工		3.0	×	3.2625	9.8 m3
	ク リ ン カ ア ッ シ ュ (材)		3.0	×	0.6000	1.8 t
	再 生 砕 石 (材)	RC-40	3.0	×	2.5717	7.7 m3
	交 通 誘 導 員		3.0	×	2.0000	6 人

土工計算

種 別	算 式						1箇所当り	単 位		
	掘削幅		高さ		延長					
試掘土工 市道舗装部 (H=1.5m 1.2≦DP≦1.5m)										
舗 装 切 断 工	3.0 + 3.0						6.0000	m		
舗 装 取 壊 工	1.50	×				×	1.5	2.2500	m2	
A s ガ ラ 運 搬	1.50	×	0.05			×	1.5	0.1125	m3	
産 廃 処 理	1.50	×	0.05	×	2.35	×	1.5	0.2644	t	
機 械 掘 削 工	(1.50	×	1.450	—		)	×	1.5	3.2625	m3
保 護 砂 埋 戻 工	(1.50	×	0.20	—		)	×	1.5	0.4500	m3
砕 石 埋 戻 工	1.50	×	0.90			×	1.5	2.0250	m3	
下 層 路 盤 工	1.50	×				×	1.5	2.2500	m2	
上 層 路 盤 工	1.50	×				×	1.5	2.2500	m2	
仮 復 旧 工	1.50	×				×	1.5	2.2500	m2	
残 土 運 搬 工	1.50	×	1.450	—		×	1.5	3.2625	m3	
残 土 整 地 工	1.50	×	1.450	—		×	1.5	3.2625	m3	
ク リ ン カ ア ッ シ ュ	0.45	×	1.0/0.9×1.2			×	1.0t/m3	0.6000	t	
									割増1.33	
再 生 砕 石 (RC-40)	2.03	×	1.270			×	1.0	2.5717	m3	
									割増127	
交 通 誘 導 員	1箇所/日 × 2人						2	人		

配水管土留工

[illegible]

給水管分岐替工

[illegible]

給水管分岐替工

[illegible]

給水管土工

[illegible]

給水管土工
土工集計表

[illegible]

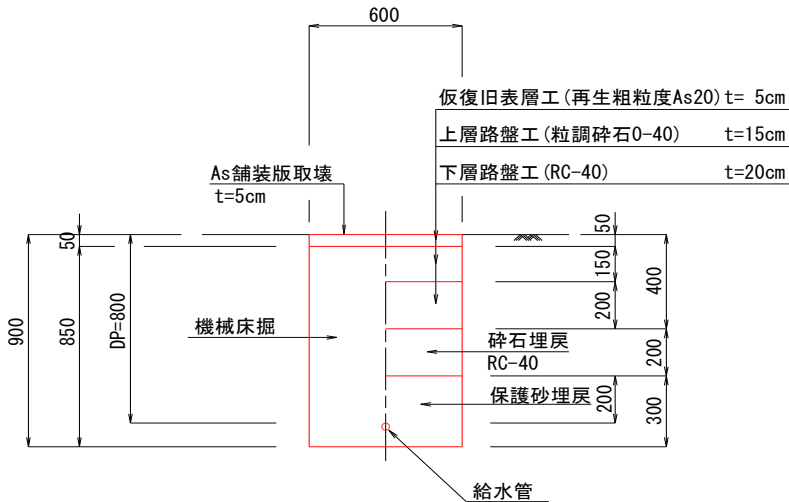
給水管土工
土工集計表

[illegible]

全体 L=22.4m

給水管市道部土工
(アスファルト部, H=0.90) S=1:20

(掘削) (復旧)

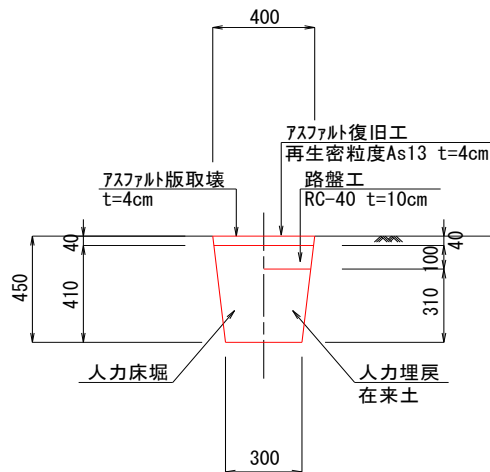


種 別	算 式		延 長	数 量	単 位
	幅	高 さ			
舗装切断(t=5cm)	2.000		× 22.40	44.80	m
舗装版取壊(As,t=5cm)	0.600		× 22.40	13.44	m ²
機械床掘	0.600	× 0.850	× 22.40	11.42	m ³
保護砂埋戻	0.600	× 0.300	× 22.40	4.03	m ³
碎石埋戻	0.600	× 0.200	× 22.40	2.69	m ³
仮復旧表層工(t=5cm)	0.600	×	× 22.40	13.44	m ²
上層路盤工(t=16cm)	0.600	×	× 22.40	13.44	m ²
下層路盤工(t=20cm)	0.600	×	× 22.40	13.44	m ²
残土運搬				11.42	m ³
残土処理				11.42	m ³
Asガラ運搬	0.600	× 0.050	× 22.40	0.67	m ³
Asガラ処理	0.670	× 2.350		1.57	t
建設汚泥運搬	44.8m/230(m/日)×1.8(m3/日)×85%			0.30	m ³
建設汚泥処理	0.300	× 1.400		0.42	t

全体 L=7.7m

給水管宅内土工
(アスファルト部, H=0.45) S=1:20

(掘 削) (復 旧)



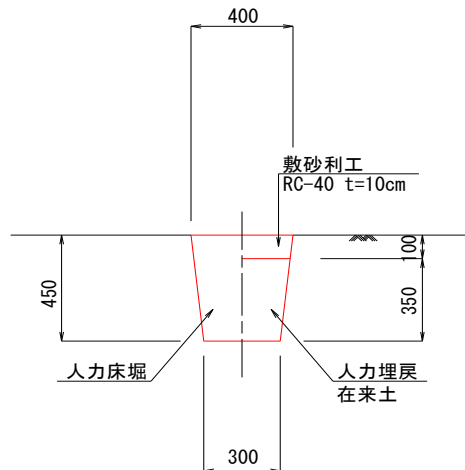
種 別	算 式	延 長	数 量	単 位
舗装切断(t=4cm)	2.000	× 7.70	15.40	m
舗装版取壊(As,t=4cm)	0.400	× 7.70	3.08	m ²
人力床掘	0.346 × 0.410	× 7.70	1.09	m ³
在来土埋戻	0.334 × 0.310	× 7.70	0.80	m ³
路盤工(t=10cm)	0.400	× 7.70	3.08	m ²
表層工(t=4cm)	0.400	× 7.70	3.08	m ²
残土運搬	1.090 - 0.800 × 1/0.9		0.20	m ³
残土処理			0.20	m ³
Asガラ運搬	0.400 × 0.040	× 7.70	0.12	m ³
Asガラ処理	0.120 × 2.350		0.28	t
建設汚泥運搬	15.4m/230(m/日) × 1.8(m3/日) × 85%		0.10	m ³
建設汚泥処理	0.100 × 1.400		0.14	t

全体 L=10.9m

給水管宅内土工

(在来土部, H=0.45) S=1:20

(掘削) (復旧)

[illegible]

仮設給水工

[illegible]

仮設給水工

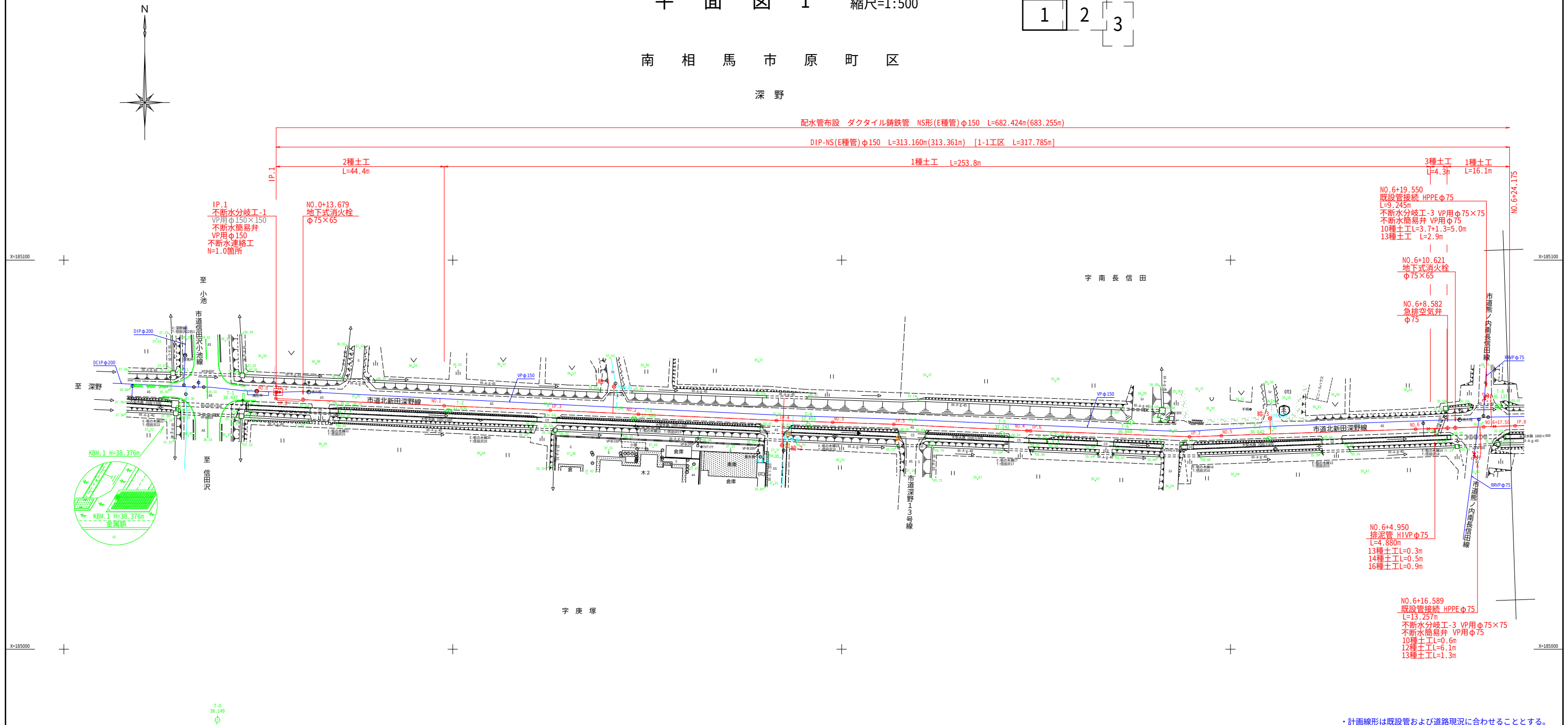
[illegible]

交通誘導員算定

種 別	項 目		数 量	単 位
(1) 配水管布設替工 DIP-NS(E種)φ150	683.3m÷10m/日 (5.0m×2本)	69日 × 2	138	人
(2) 配水管布設替工 DIP-NS(E種)φ75	24.4m÷8m/日 (4.0m×2本)	4日 × 2	8	人
(3) 排 泥 工	1箇所÷1箇所/日	1日 × 2	2	人
(4) 空 気 弁 設 置 工	2箇所÷1箇所/日	2日 × 2	4	人
(5) 不 断 水 工	5箇所÷1箇所/日	5日 × 2	10	人
(6) 消 火 栓 設 置 工	2箇所÷1箇所/日	2日 × 2	4	人
(7) 給水管分岐替工	7箇所÷1箇所/日	7日 × 2	14	人
(8) 仮 設 給 水 工	638.3m÷100m/日	7日 × 2	14	人
(6) 試 掘 工	3箇所÷1箇所/日	4日 × 2	8	人
合 計		101 日	202	人

A diagram of a 1D lattice with three sites labeled 1, 2, and 3. Site 1 is enclosed in a box.

深 野



- ・計画線形は既設管および道路現況に合わせることにする。
- ・農業用パイプラインを避け、既設管上方に布設すること。
- ・既設管が干渉する場合は、該当範囲を撤去すること。

本業務の基準点は、公共2級基準点（H27-基Ⅱ-6、R3-基Ⅱ-3、R3-基Ⅱ-4）を既知点として、測量を行った。

本業務の水準点については、公共3級水準点（BM.2 H=34.411）を既知点として、測量を行った。

IP	1°仰角方向	IA	误差	1°仰角	Y仰角
N.0	92° 42' 30"	90° 00' 00"	0.000	185066.122	161947.040
IP.1	92° 42' 30"	90° 00' 00"	0.000	185066.313	161947.099
IP.2	92° 46' 30"	90° 00' 00"	7.652	185064.924	16154.527
IP.3	92° 44' 42"	0° 08' 12"	38.260	185064.441	16225.133
IP.4	92° 44' 42"	0° 08' 12"	38.260	185064.441	16225.133
IP.5	92° 44' 48"	0° 14' 35"	35.200	185057.808	16313.406
IP.6	92° 08' 03"	0° 08' 12"	49.523	185056.125	16538.566
IP.7	92° 08' 03"	0° 08' 12"	49.523	185056.125	16538.566
IP.8	89° 02' 56"	0° 36' 35"	37.912	185057.438	16473.179
IP.9	89° 02' 56"	0° 36' 35"	37.912	185057.438	16473.179
IP.10	89° 02' 52"	0° 03' 08"	145.056	185056.304	16587.431
IP.11	89° 02' 52"	0° 06' 55"	133.446	185056.729	16772.866
IP.12	89° 02' 52"	0° 06' 55"	133.446	185056.729	16772.866
IP.13	179° 00' 53"	90° 00' 00"	10.100	185066.789	16669.139
IP.14	178° 43' 36"	0° 17' 16"	19.720	185053.609	16689.512
IP.15	178° 43' 36"	0° 17' 16"	19.720	185053.609	16689.512
IP.16	178° 04' 14"	1° 13' 30"	8.918	184996.789	16670.720
IP.17	179° 11' 24"	1° 07' 06"	72.544	184954.886	16871.103
IP.18	179° 22' 56"	0° 58' 00"	24.282	184954.712	16871.103
IP.19	134° 29' 56"	45° 00' 00"	3.200	184854.369	166872.274
IP.20	89° 29' 56"	45° 00' 00"	2.000	184855.126	16574.556
IP.21	89° 29' 56"	45° 00' 00"	2.000	184855.126	16574.556
IP.22	98° 13' 31"	3° 06' 05"	70.316	184854.280	166855.064
IP.23	97° 57' 58"	0° 14' 13"	30.000	184844.121	167054.607
IP.24	97° 57' 58"	0° 14' 13"	30.000	184844.121	167054.607
IP.25	8° 08' 59"	90° 00' 00"	1.804	184835.537	167016.712
IP.26	8° 08' 59"	90° 00' 00"	1.804	184837.322	167018.948

基準点座標一覽表

点 名	X 座 標	Y 座 標
T-0	184981.823	96139.507
T-1	185061.099	96143.758
T-2	185061.263	96198.894
T-3	185059.313	96246.626
T-4	185057.519	96291.397
T-5	185055.347	96341.198
T-6	185058.437	96374.362
T-7	185054.058	96409.907
T-8	185062.395	96468.944

中心線座標一覽表

点 名	X 座標	Y 座標
NO.0	185066.325	94199.604
IP.1	185066.111	96154.599
IP.2	185064.427	96154.527
IP.3	185062.582	96197.803
NO.1	185061.417	96225.115
NO.2	185066.398	96247.755
NO.3	185067.799	96247.755
NO.3	185058.324	96292.711
NO.5	185057.808	96313.406
T-5	185055.347	96341.198
NO.4	185056.168	96347.664
IP.6	185056.125	96348.566
IP.7	185054.600	96389.452
NO.5	185057.877	96397.630
NO.6	185056.624	96407.630
IP.#17-50	185057.164	96465.091
NO.8	185057.438	96473.179

深野地区 世界測地系(測地成果2011)

令和8年度 工事番号 第 号

經年管更新工事

平面图 1

縮尺	S=1:500
----	---------

測 量	株式会社
-----	------

業 種	東コンサルタント
法 人	株式会社

福島県南相馬市

平面図 2 縮尺=1:500

南相馬市原町区

深野

配水管布設 ダクタイル鋳鉄管 NS形(E種管)φ150 L=682.424m(683.255m)

DIP-NS(E種管)φ150 L=369.264m(369.894m) [1-2工区 L=362.935m]

1種土工 L=163.5m

4種土工
L=5.7m

1種土工 L=193.8m

NO.9+43.753
急排空気弁
φ75

字南長信田

KBM.2 H=35.256m

KBM.2 H=35.256m
金属鉄

- ・計画線形は既設管および道路現況に合わせることとする。
- ・農業用パイプラインを避け、既設管上方に布設すること。
- ・既設管が干渉する場合は、該当範囲を撤去すること。

字南長信田

本業務の基準点は、公共2級基準点 (H27-基II-6、R3-基II-3、R3-基II-4) を既知点として、測量を行った。

本業務の水準点については、公共3級水準点 (BM.2 H=34.411) を既知点として、測量を行った。

面 線 表				
IP	1P間方位角	1A	1P間距離	1P間座標
NO.0	92°27'03"		5.000	185066.325 96149.604
IP.1	182°26'30"	89°59'37"	1.685	185066.111 96154.599
IP.2	92°26'30"	90°00'00"	20.632	185064.422 96154.527
IP.3	92°34'42"	0°08'12"	58.207	185061.417 96225.115
IP.4	91°32'53"	0°41'49"	30.159	185058.799 96283.263
IP.5	92°44'29"	0°51'35"	35.200	185057.808 96313.406
IP.6	92°08'13"	0°36'15"	40.915	185056.125 96348.566
IP.7	88°03'30"	4°04'43"	83.774	185054.600 96389.452
IP.8	89°00'00"	0°06'35"	37.623	185057.438 96471.179
IP.9	89°05'41"	0°05'35"	76.744	185058.092 96510.696
IP.10	89°02'32"	0°03'08"	145.056	185059.304 96587.431
IP.11	89°08'27"	0°05'52"	133.416	185061.729 96732.866
IP.12	89°00'53"	0°07'35"	1.472	185063.729 96865.867
IP.13	179°00'53"	90°00'00"	10.100	185063.789 96869.239
IP.14	178°03'36"	0°17'40"	19.720	185053.690 96869.512
IP.15	179°21'40"	0°38'12"	70.180	185033.975 96869.950
IP.16	178°04'19"	1°17'30"	8.918	184963.799 96870.730
IP.17	179°11'29"	1°07'06"	77.544	184954.886 96871.030
IP.18	179°29'56"	0°18'32"	24.982	184882.350 96872.055
IP.19	134°29'56"	45°00'00"	3.200	184837.369 96872.274
IP.20	89°59'56"	45°00'00"	7.000	184855.126 96874.556
IP.21	95°07'26"	5°37'30"	8.542	184855.143 96876.556
IP.22	98°13'31"	3°06'05"	70.316	184854.380 96885.064
IP.23	97°57'18"	0°16'13"	30.000	184844.121 96954.657
IP.24	98°08'59"	0°11'41"	32.674	184840.169 96984.368
IP.25	8°08'59"	90°00'00"	1.804	184835.537 97016.712
IP.26	98°08'59"	90°00'00"	2.000	184837.322 97016.968
IP				184837.039 97018.948

基準点座標一覧表			
点 名	X 座 標	Y 座 標	
T-8	185062.395	96468.944	
T-9	185056.815	96510.460	
T-10	185062.310	96573.424	
T-11	185058.595	96625.059	
T-12	185064.128	96670.974	
T-13	185060.219	96711.906	
T-14	185065.383	96751.251	
T-15	185061.219	96783.227	
T-16	185062.024	96828.871	

中心線座標一覧表			
点 名	X 座 標	Y 座 標	
NO.6+17.50	185057.164	96465.091	
IP.8	185057.438	96473.179	
NO.7	185057.863	96497.583	
IP.9	185058.092	96510.696	
NO.8	185058.675	96547.576	
IP.10	185059.304	96587.431	
NO.9	185059.474	96597.570	
NO.10	185060.310	96647.563	
NO.11	185061.145	96697.556	
IP.11	185061.729	96732.866	
NO.12	185061.955	96747.549	
NO.13	185062.705	96797.544	

深野地区 世界測地系(測地成果2011)

令和8年度 工事番号 第 号

市道北新田深野線外南相馬市原町区深野字庚塚地内

経 年 管 更 新 工 事

平 面 図 2

縮 尺 S=1:500 図 面 番 号 2/35

測 量 株式会社 東コンサルタント 主 任 技 術 者 四 釜 清 孝

設 計 株式会社 東コンサルタント 管 理 技 術 者 鹿 巢 佳 大

福島県南相馬市

配管詳細図 - 1

S=free

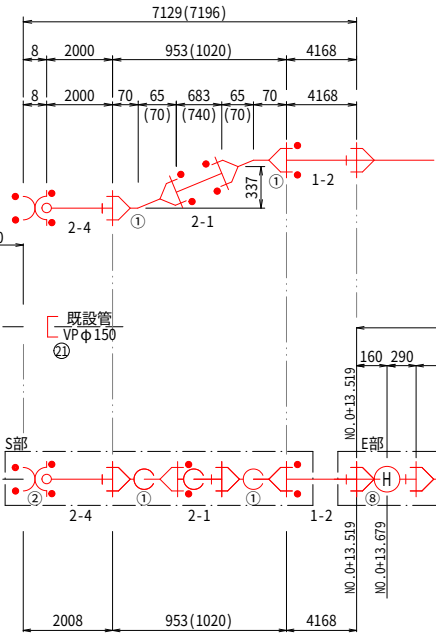
配水管布設替工 ダクタイル鋳鉄管 NS形(E種管)φ150 L=682.424m(L=683.255m)

DIP-NS(E種)φ150 L=313.160m (313.361m)

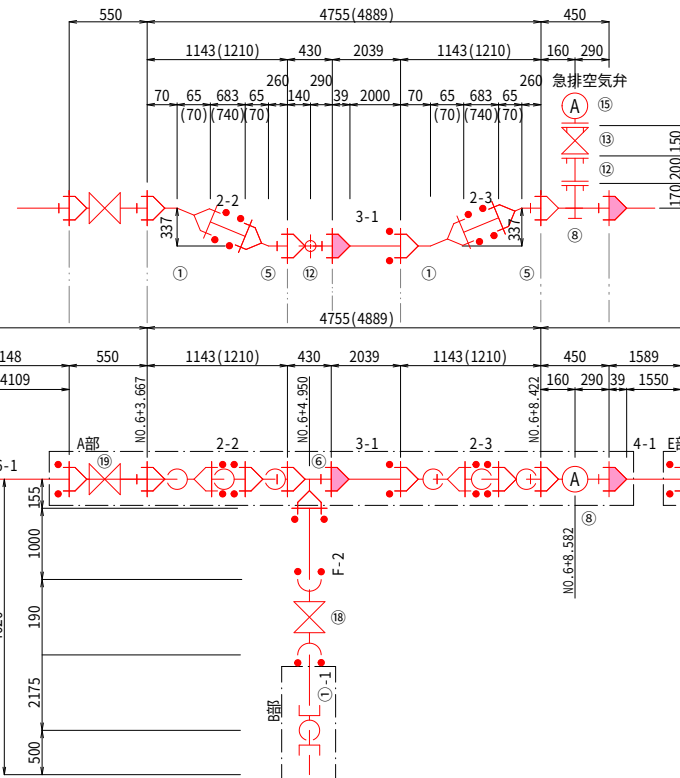
配管延長

DIP-NS(E種)φ150 L=7.196+290.148+4.889+8.167+2.961= 313.361m
DIP-NS(E種)φ75 L=0.155+1.000+1.600+12.282+1.600+7.801= 24.438m
HIVPφ75 L=2.175+0.900+0.500= 3.575m

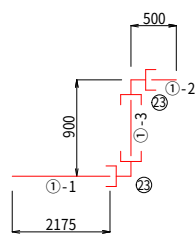
S部詳細図



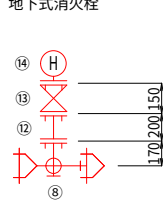
A部詳細図



B部詳細図



E部詳細図



凡例

- K形継手(特殊押輪)
- NS形(E種管)継手
- NS形(E種管)継手(ライナ)
- NS形(E種管)継手(N-Link)
- メカニカル継手
- VP TS継手
- フランジ継手(RF×GF)

深野地区

令和8年度 工事番号 第 号			
市道北新田深野線外 南相馬市原町区深野字庚塚地内外			
経年管更新工事			
配管詳細図 - 1			
縮尺	図示	図面番号	19/35
測量		主任技術者	
設計		管理技術者	
福島県南相馬市			

・DIP-NS形(E種管)φ150(定尺5000) (定尺)~57本,(切管)~7本

切管組み合わせ表

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
1	760 ▽ 1-1 4168 1-2	72	2
2	740 ▽ 2-1 740 ▽ 2-2 740 ▽ 2-3 2000 2-4	780	4
3	2000 ▽ 3-1 875 3-2 875 3-3	1250	3
4	1550 ▽ 4-1 1800 4-2	1650	2
5	4700 ▽ 5-1	300	1
6	4109 ▽ 6-1	891	1
7	2492 ▽ 7-1	2508	1
計		7451	14

・DIP-NS形(E種管)φ75(定尺4000) (切管)~6本

切管組み合わせ表

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
A	1147 ▽ A-1 1750 A-2	1103	2
B	3370 ▽ B-1	630	1
C	1500 ▽ C-1 740 ▽ C-2 1226 ▽ C-3	534	3
D	1100 ▽ D-1 1316 ▽ D-2 1080 ▽ D-3	504	3
E	1500 ▽ E-1 1226 ▽ E-2 1080 ▽ E-3	194	3
F	1000 ▽ F-1 1000 ▽ F-2 740 ▽ F-3 900 ▽ F-4	360	4
計		2875	16

・HIVPφ75(定尺4000) (切管)~1本

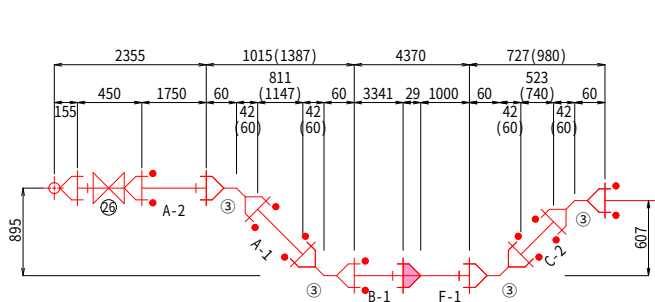
切管組み合わせ表

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
①	2175 ▽ ①-1 500 ▽ ①-2 900 ▽ ①-3	425	3
計		425	3

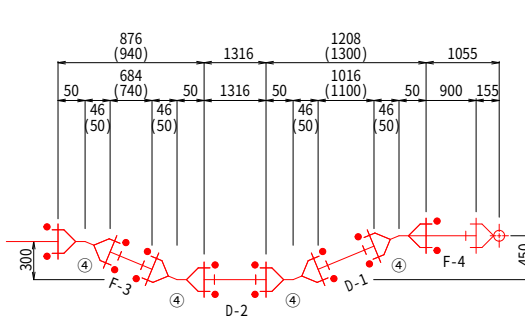
配管材料

- NS形(E種管) 22-1/2°両受曲管φ150 ~4
- VCジョイント(両受)φ150 ~1
- NS形(E種管) 45°両受曲管φ75 ~4
- NS形(E種管) 22-1/2°両受曲管φ75 ~4
- NS形(E種管) 22-1/2°曲管φ150 ~2
- NS形(E種管) 二受T字管φ150×φ75 ~3
- NS形(E種管) 二受T字管φ75×φ75 ~2
- NS形(E種管) 浅層埋設形フランジ付きT字管φ150 ~3
- NS形(E種管) 両受ソフトシール仕切弁φ75 ~2
- NS形(E種管) 管帽φ75 ~2
- 耐震型K形特殊押輪φ75 ~2
- 2フランジ短管φ75×200H,GF×RF,7.5k ~3
- 耐震補修弁φ75×150H,GF×RF,7.5k ~3
- 地下式単口消火栓φ75×65 ~2
- 急速空気弁φ75 ~1
- 不断水分岐管(K形受口)VP用φ150×150 ~0
- 不断水分岐管(K形受口)VP用φ75×75 ~2
- メカニカル台付メタルシート仕切弁DIP×VP用φ75 ~1
- NS形(E種管) 受挿しソフトシール仕切弁φ150 ~1
- VP用管帽 離脱防止付φ75 ~2
- HITS キャップφ150 ~1
- HITS キャップφ75 ~2

C部詳細図



D部詳細図



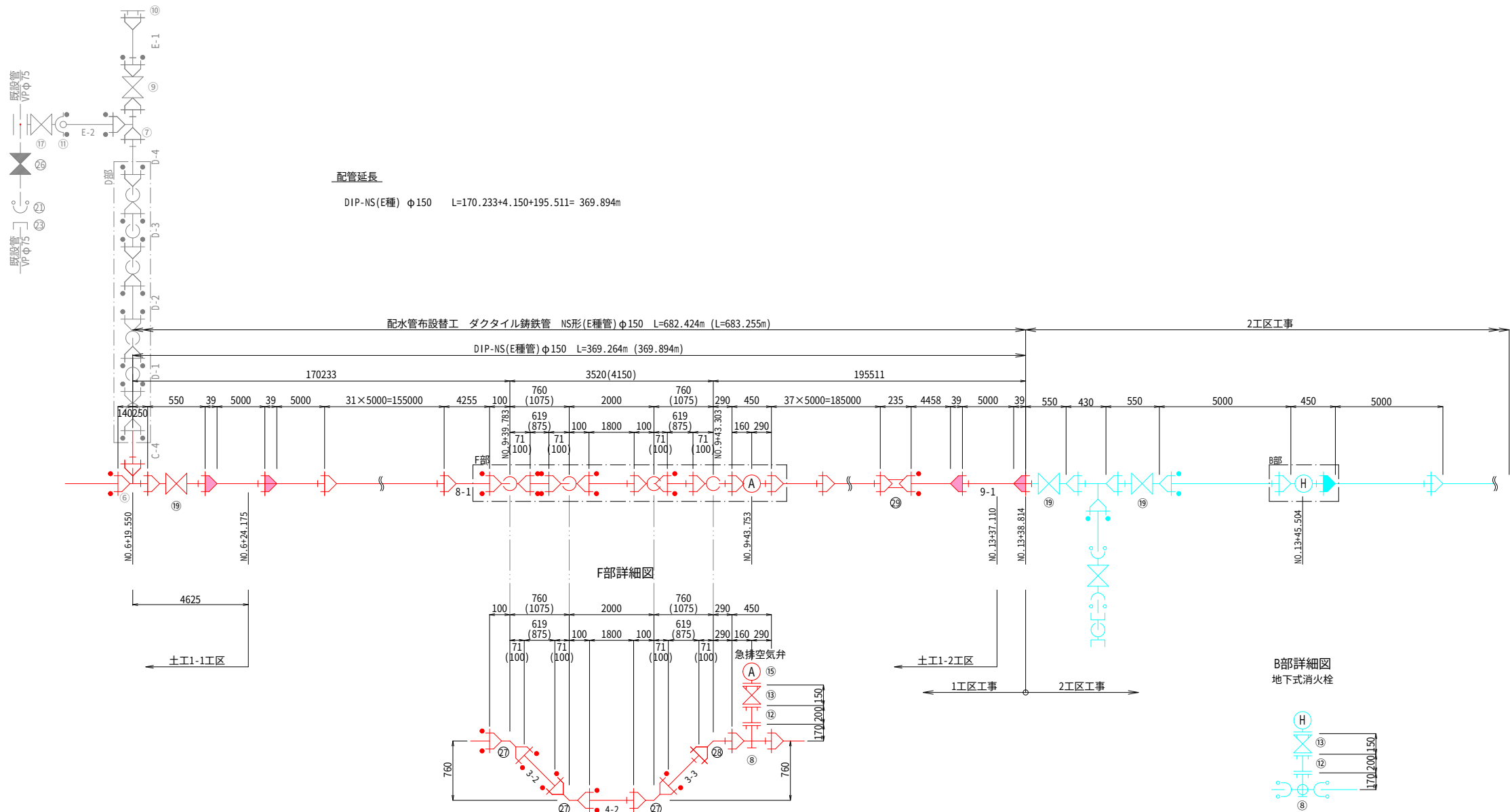
フランジ継手部固定金具φ75 ~3

補修弁用フランジ継手部固定金具φ75 ~3

フランジパッキン(LSP)φ75 ~9

配管詳細図 - 2

S=free



・ DIP-NS形(E種管) φ150(定尺5000) (定尺)〜71本,(切管)〜2本

切管組み合わせ表

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
8	4255 8-1	745	1
9	4458 9-1	542	1
計	※No.1〜7は別紙(配管詳細図-1)	1287	2

・ H1VP φ75(定尺4000) (切管)〜 --本

切管組み合わせ表

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
	▽	--	--
計		--	--

配管材料

- ⑧ NS形(E種管) 浅層埋設形フランジ付きT字管φ150 〜1
- ⑫ 2フランジ短管φ75×200H,GF×RF,7.5k 〜1
- ⑬ 耐震補修弁φ75×150H,GF×RF,7.5k 〜1
- ⑮ 急速空気弁 φ75 〜1
- ⑰ NS形(E種管) 受挿しソフトシール仕切弁φ150 〜1
- ⑳ NS形(E種管) 45°両受曲管φ150 〜3
- ㉑ NS形(E種管) 45°曲管φ150 〜1
- ㉒ NS形(E種管) 継ぎ輪φ150 〜1

フランジ継手部固定金具 φ75 〜1

補修弁用フランジ継手部固定金具 φ75 〜1

フランジパッキン(LSP) φ75 〜3

凡 例

- : K形継手(特殊押輪)
- ⊥ : NS形(E種管) 継手
- ⊥ : NS形(E種管) 継手(ライナ)
- ⊥ : NS形(E種管) 継手(N-Link)
- : メカニカル継手
- ⊥ : VP TS継手
- ⊥ : フランジ継手(RF×GF)

()は管路中心距離を示す

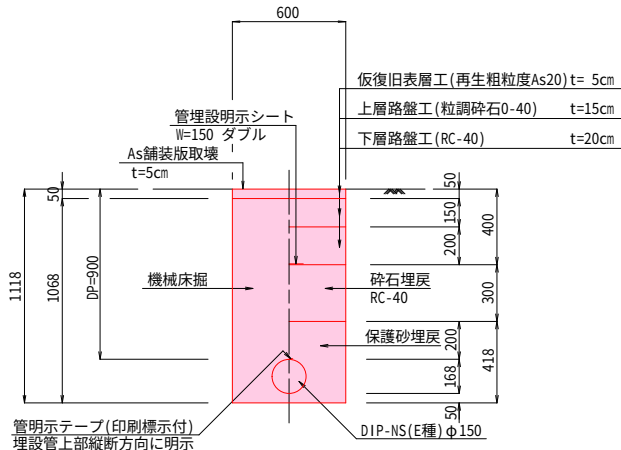
深野地区

令和 年度	工事番号	第	号
市道北新田深野線外	南相馬市原町区深野字庚塚地内外		
経 年 管 更 新 工 事			
配 管 詳 細 図 - 2			
縮 尺	図 示	図 面 番 号	20/35
測 量		主 任 技 術 者	
設 計		管 理 技 術 者	
福島県南相馬市			

1 種 土 工

DIP-NS(E種) φ150 DP=0.90m
(市道車道部)

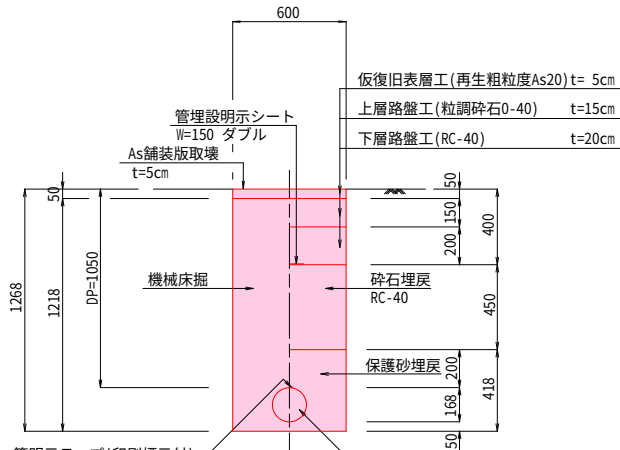
(掘削) (復旧)



2 種 土 工

DIP-NS(E種) φ150 DP=1.05m(1.20m~0.90m平均)
(市道車道部)

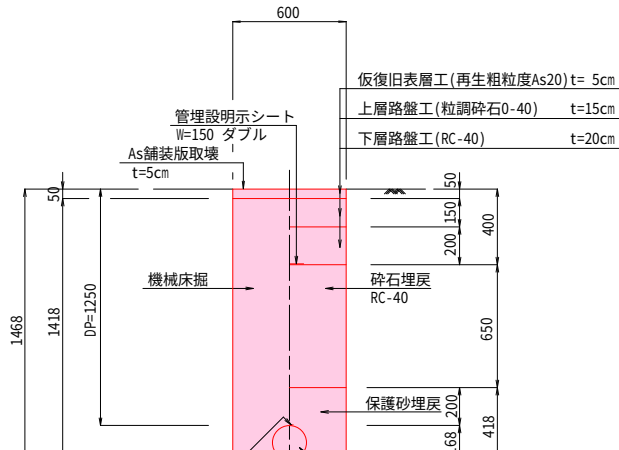
(掘削) (復旧)



3 種 土 工

DIP-NS(E種) φ150 DP=1.25m
(市道車道部)

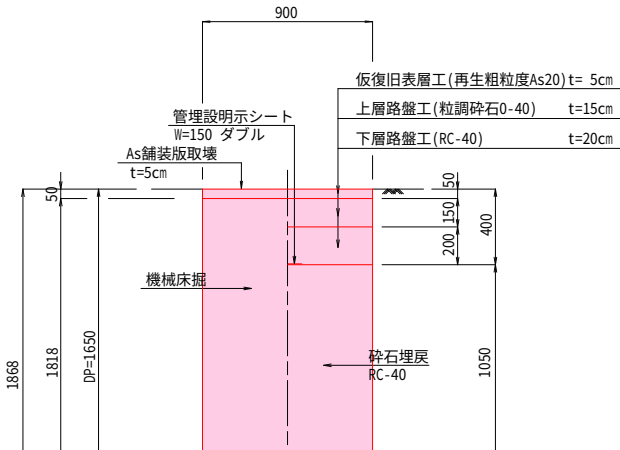
(掘削) (復旧)



4 種 土 工

DIP-NS(E種) φ150 DP=1.65m
(市道車道部)

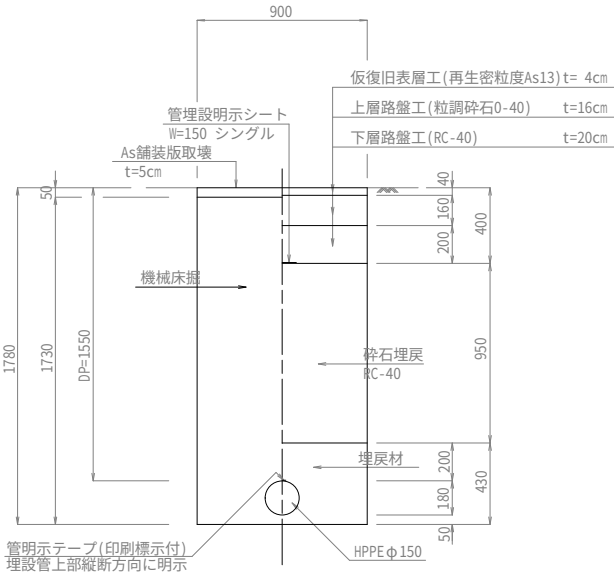
(掘削) (復旧)



5 種 土 工

HPPE φ150 DP=1.55m
(市道車道部)

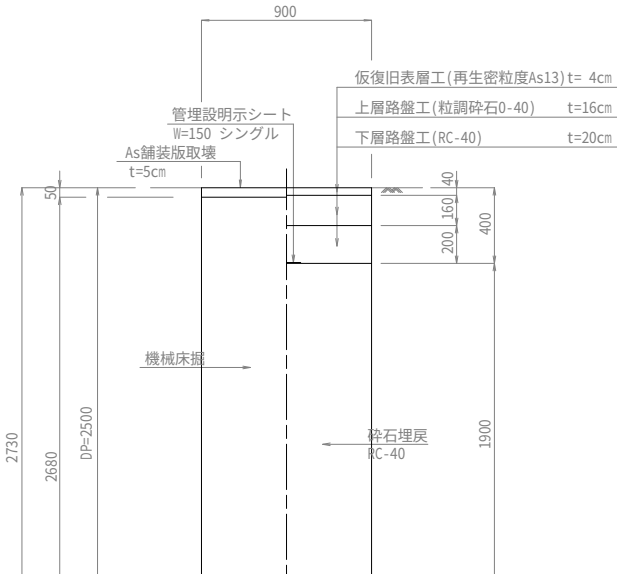
(掘削) (復旧)



6 種 土 工

HPPE φ150 DP=2.50m
(市道車道部)

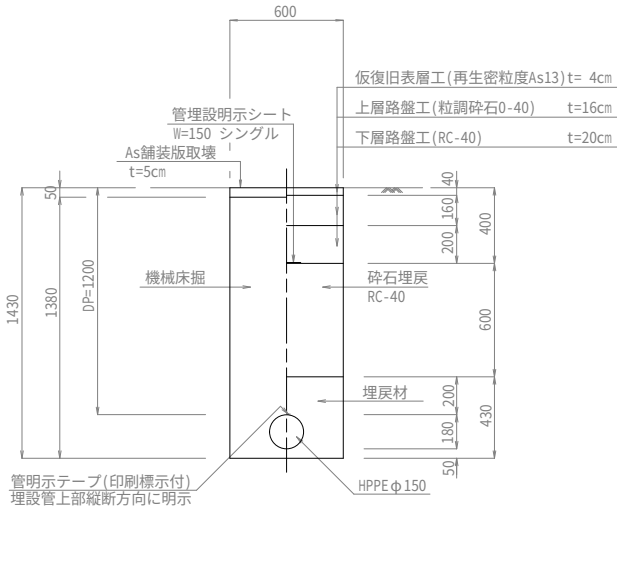
(掘削) (復旧)



7 種 土 工

HPPE φ150 DP=1.20m
(市道車道部)

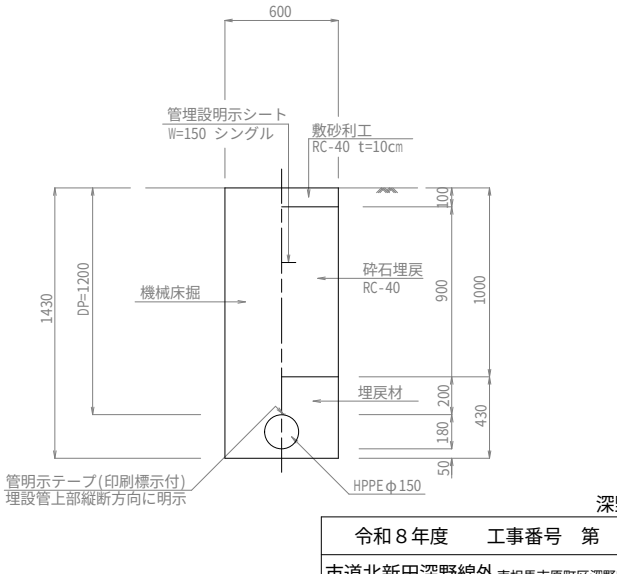
(掘削) (復旧)



8 種 土 工

HPPE φ150 DP=1.20m
(砂利道部)

(掘削) (復旧)



深野地区

令和 8 年度 工事番号 第 号			
市道北新田深野線外 南相馬市原町区深野字庚塚地内外			
経 年 管 更 新 工 事			
標 準 土 工 図 - 1			
縮 尺	図 示	図 面 番 号	23/35
測 量		主 任 技 術 者	
設 計		管 理 技 術 者	
福島県南相馬市			

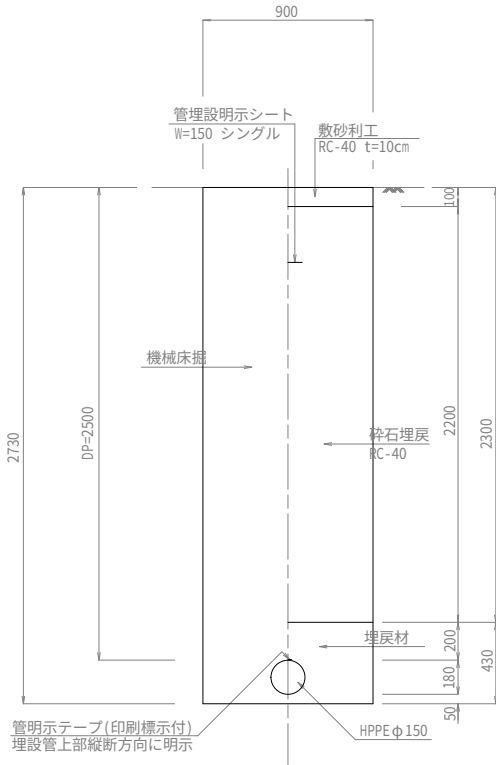
標準土工図 - 2

S=1：20

9 種 土 工

HPPEφ150 DP=2.50m
(砂利道部)

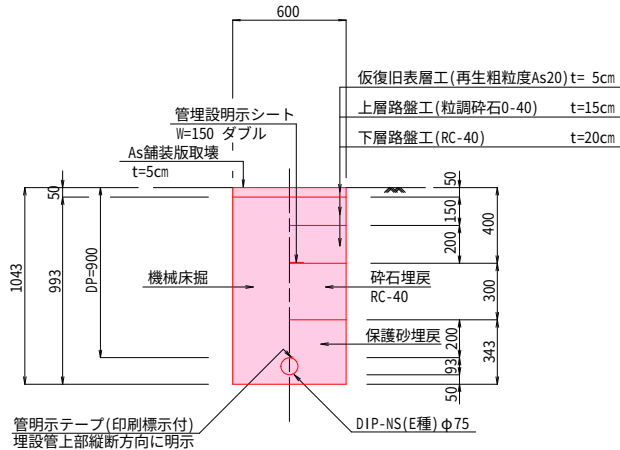
(掘 削) (復 旧)



10 種 土 工

DIP-NS(E種)φ75 DP=0.90m
(市道車道部)

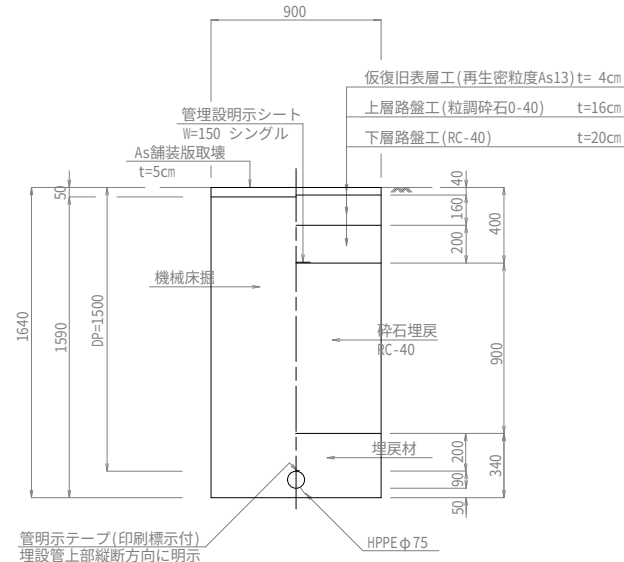
(掘 削) (復 旧)



11 種 土 工

HPPEφ75 DP=1.50m
(市道車道部)

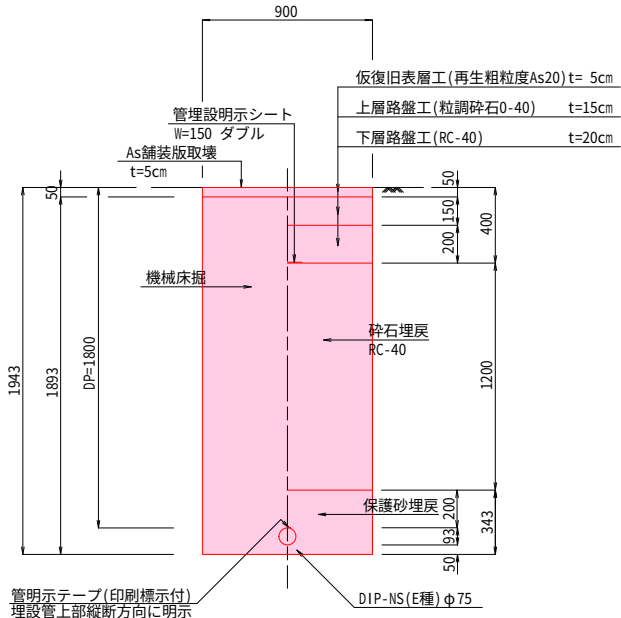
(掘 削) (復 旧)



12 種 土 工

DIP-NS(E種)φ75 DP=1.80m
(市道車道部)

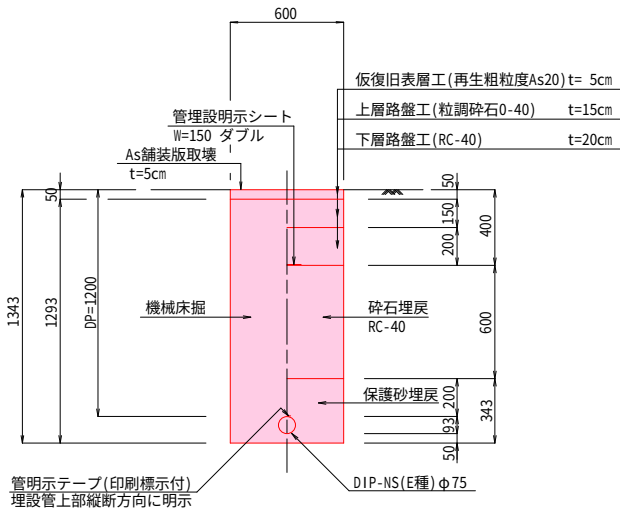
(掘 削) (復 旧)



13 種 土 工

DIP-NS(E種)φ75 DP=1.20m
(市道車道部)

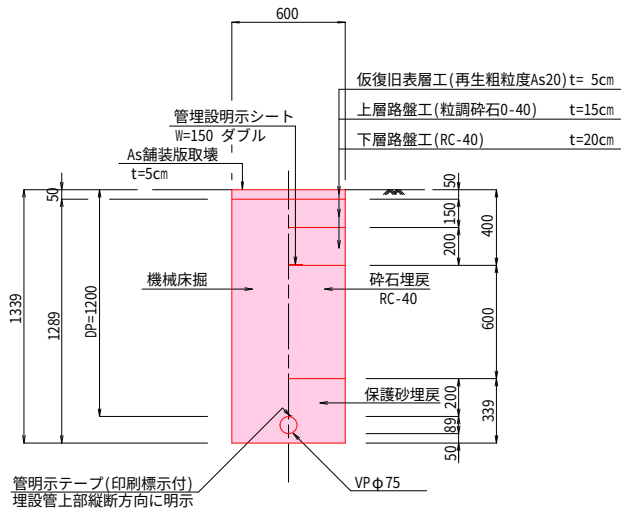
(掘 削) (復 旧)



14 種 土 工

VPφ75 DP=1.20m
(市道車道部)

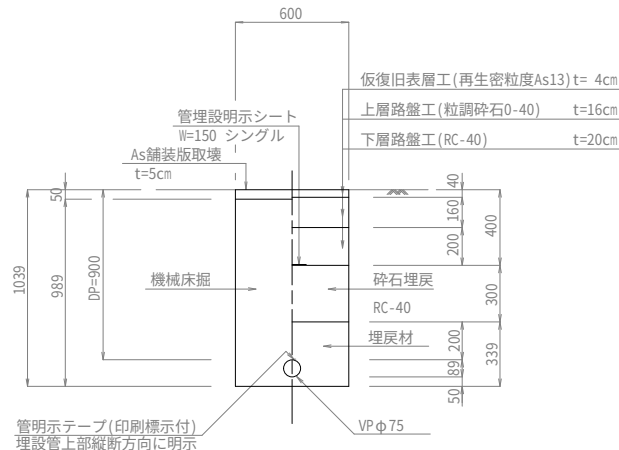
(掘 削) (復 旧)



15 種 土 工

VPφ75 DP=0.90m
(市道車道部)

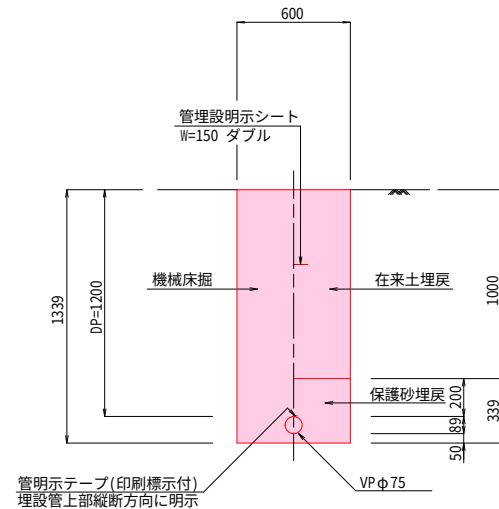
(掘 削) (復 旧)



16 種 土 工

VPφ75 DP=1.20m
(市道路肩部)

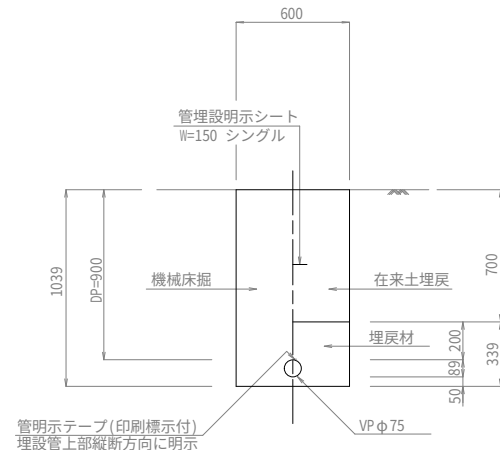
(掘 削) (復 旧)



17 種 土 工

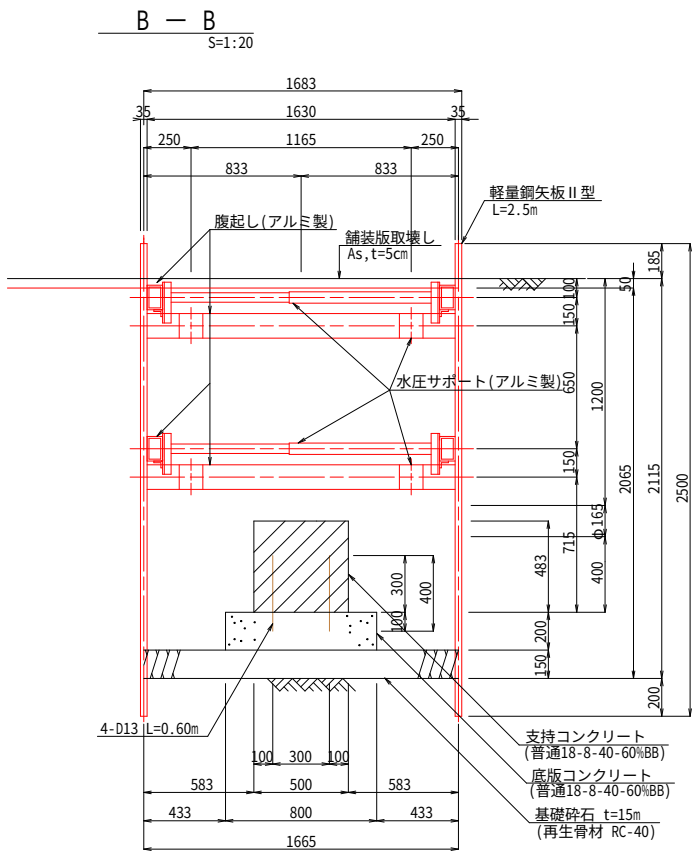
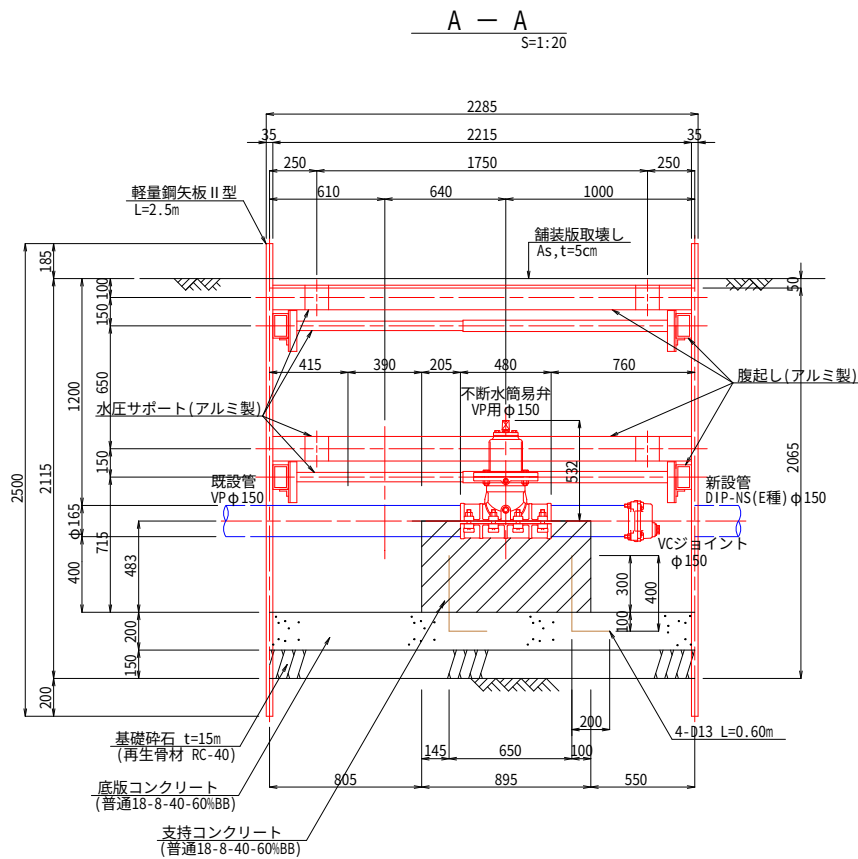
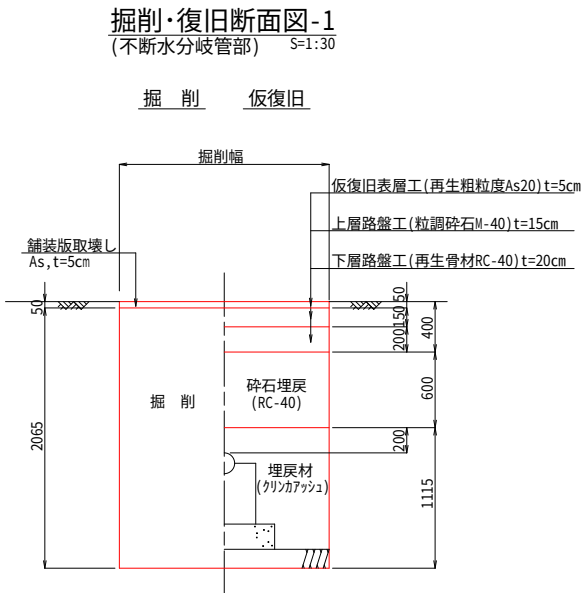
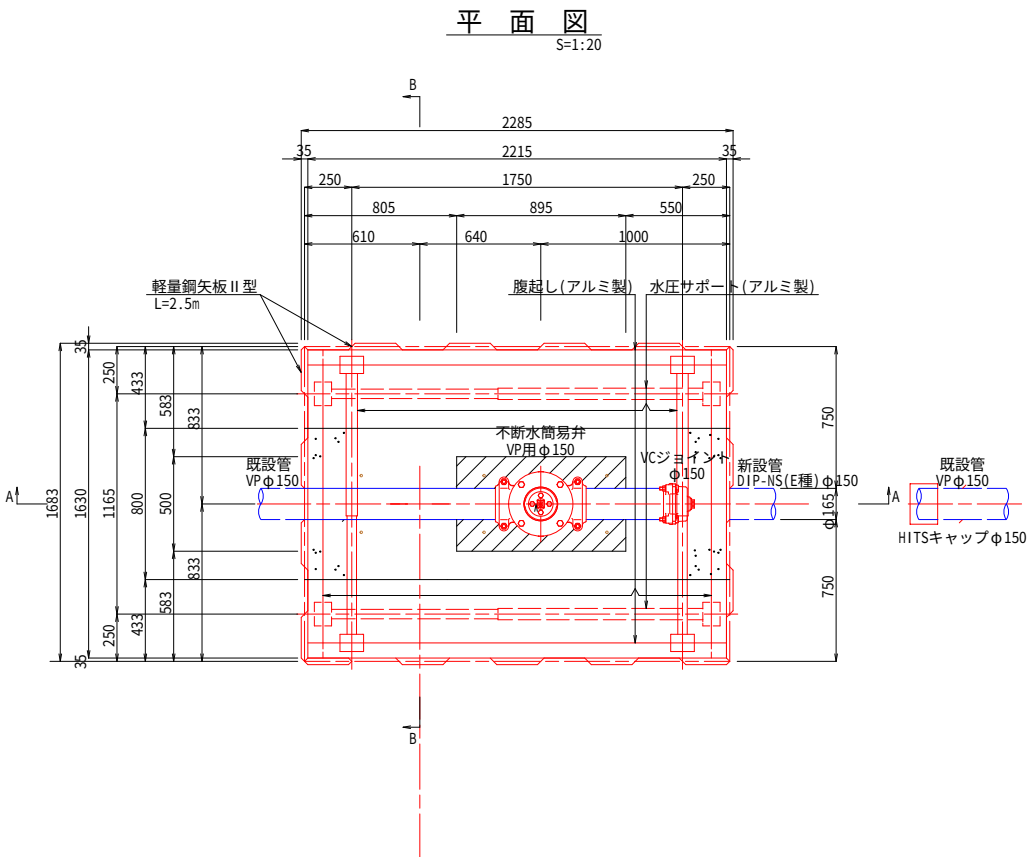
VPφ75 DP=0.90m
(市道路肩部)

(掘 削) (復 旧)



深野地区			
令和 8 年度 工事番号 第 号			
市道北新田深野線外 南相馬市原町区深野字庚塚地内外			
経 年 管 更 新 工 事			
標 準 土 工 図 - 2			
縮 尺	図 示	図 面 番 号	24/35
測 量		主 任 技 術 者	
設 計		管 理 技 術 者	
福島県南相馬市			

不断水分岐工詳細図-1
(起点部 VP用φ150×150)



不断水分岐工 数量 1.0ヶ所当り

舗装切断 (As, t=5cm) $L=(2.285+1.683) \times 2= 7.9\text{m}$

舗装版取壊し (As, t=5cm) $A=2.285 \times 1.683= 3.8\text{m}^2$

掘削 $V=2.285 \times 1.683 \times 2.065 - 0.165\text{m}^2 \times \pi \times 1/4 \times 2.285= 7.6\text{m}^3$

再生材埋戻 $V=2.285 \times 1.683 \times 1.115 - 2.285 \times 1.683 \times 0.15 - 2.285 \times 0.8 \times 0.2$

(クリンカ77ッシュ) $-0.895 \times 0.5 \times 0.483 - 0.165\text{m}^2 \times \pi \times 1/4 \times 2.285= 2.8\text{m}^3$

切砕埋戻 $V=2.285 \times 1.683 \times 0.6= 2.3\text{m}^3$

(再生骨材, RC-40)

残土運搬 $V= 7.6\text{m}^3$

残土処理 $V= 7.6\text{m}^3$

Asガラ運搬 $V=3.8 \times 0.05= 0.2\text{m}^3$

Asガラ処理 $V=0.2 \times 2.35= 0.5\text{t}$

支持コンクリート $V=(0.5 \times 0.483 - 0.165\text{m}^2 \times \pi \times 1/4 \times 1/2) \times 0.895= 0.18\text{m}^3$

(普通18-8-40-60%BB)

底板コンクリート $V=2.285 \times 0.8 \times 0.2= 0.37\text{m}^3$

(普通18-8-40-60%BB)

型枠 $A=\{(0.5 \times 0.483 - 0.165\text{m}^2 \times \pi \times 1/4 \times 1/2) + 0.895 \times 0.483 + 2.285 \times 0.2\} \times 2= 2.1\text{m}^2$

基礎砕石 t=15cm $V=2.285 \times 1.683= 3.8\text{m}^2$

(再生骨材, RC-40)

鉄筋 (D13) $W=0.6 \times 4 \times 0.995\text{kg/m}= 2.4\text{kg}$

復旧旧表層工 t=5cm $A= 3.8\text{m}^2$

(再生密粒度As20)

上層路盤工 t=15cm $A= 3.8\text{m}^2$

(粒調砕石, M-40)

下層路盤工 t=20cm $A= 3.8\text{m}^2$

(再生骨材, RC-40)

土留工 (両側, H=2.5m) $L=2.25 - 0.75 + 0.75 \times 1/2 + 0.75 + 0.75 = 3.375= 3.4\text{m}$

支保工 (2段, W=1.1~1.8m) $L=2.25=2.3\text{m}$

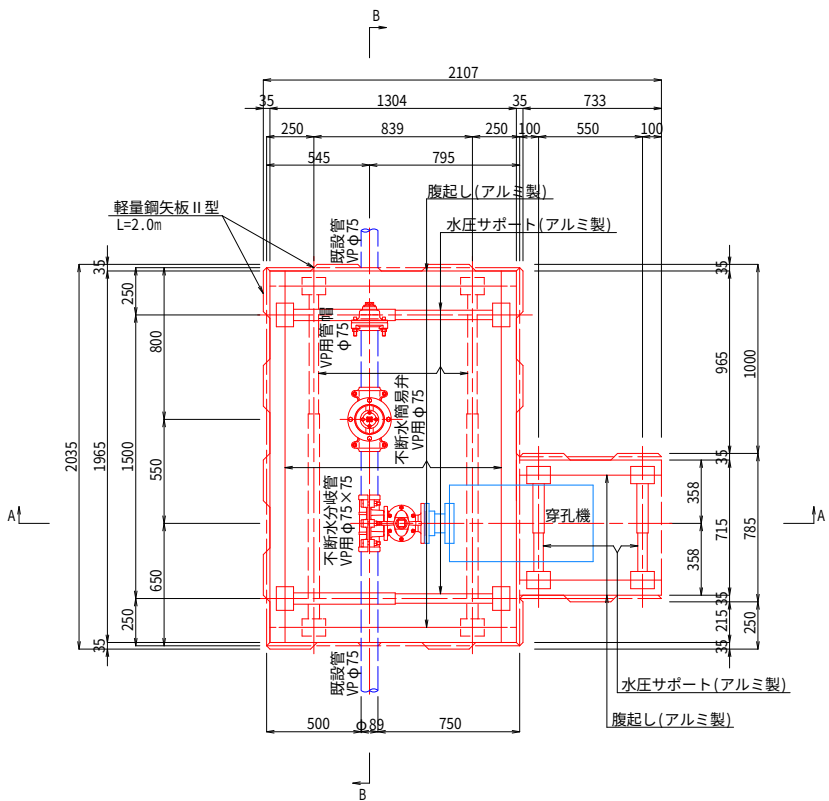
支保工 (2段, W=1.5~2.2m) $L=1.665=1.7\text{m}$

深野地区

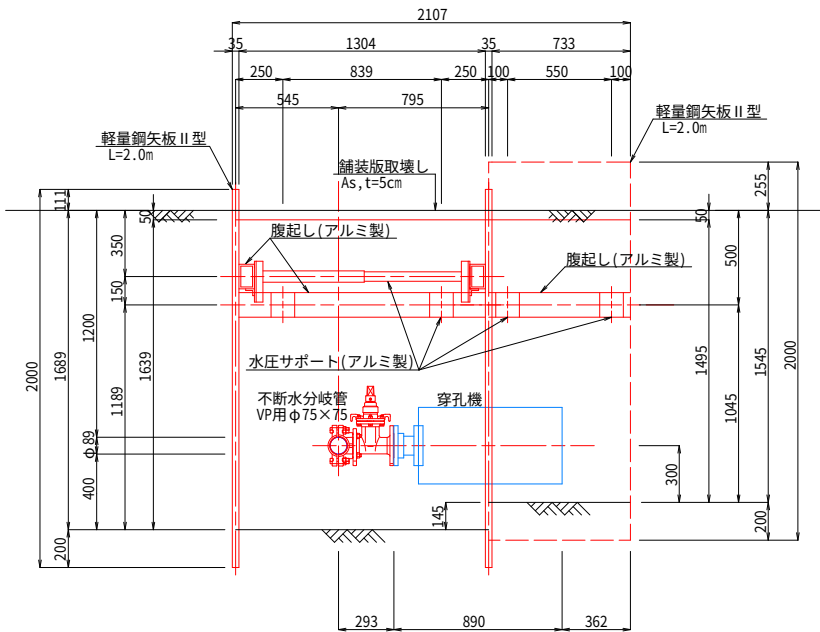
令和8年度	工事番号	第	号
市道北新田深野線外	南相馬市原町区深野字庚塚地内外		
経年管更新工事			
不断水分岐工詳細図-1			
縮尺	図示	図面番号	25/35
測量		主任技術者	
設計		管理技術者	
福島県南相馬市			

不断水分岐工詳細図-3
(既設管接続部 VP用φ75×75)

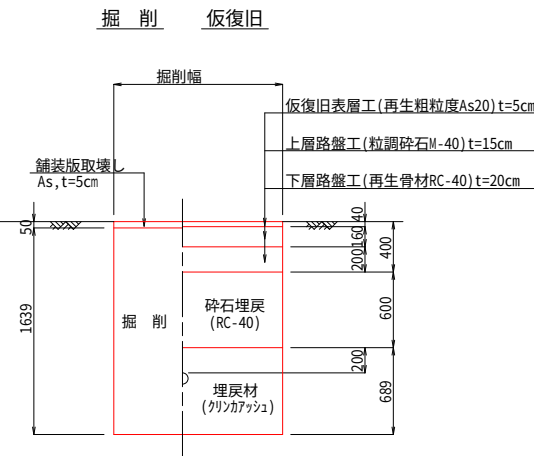
平面図
S=1:20



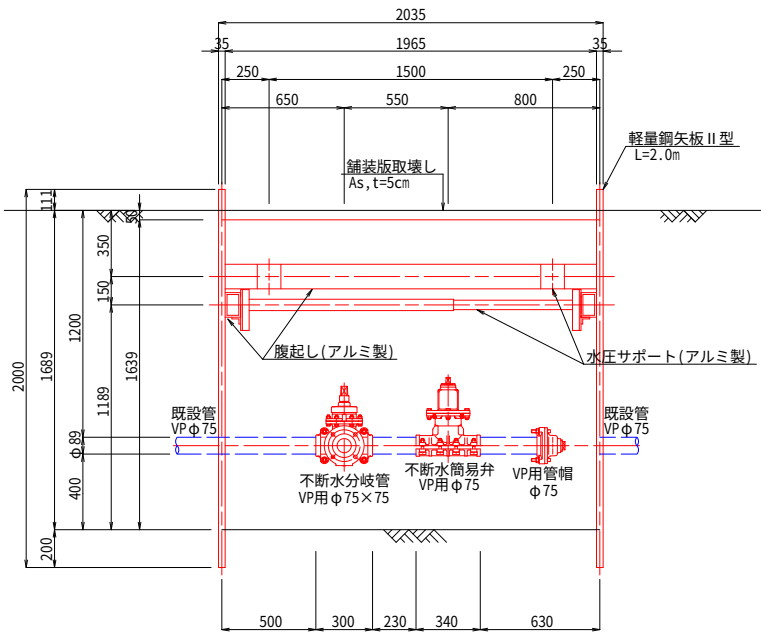
A-A
S=1:20



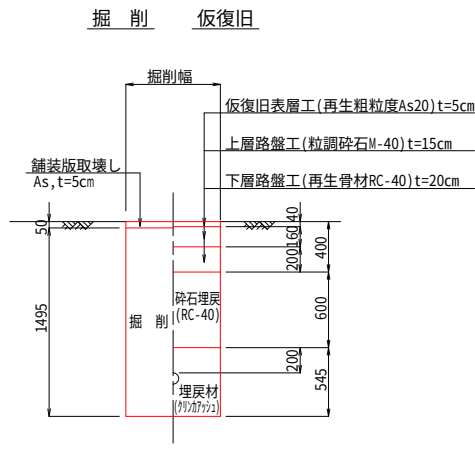
掘削・復旧断面図-1
(不断水分岐管部) S=1:30



B-B
S=1:20



掘削・復旧断面図-2
(分岐管部) S=1:30



不断水分岐工 数量 1.0ヶ所当り

舗装切断(As,t=5cm) $L=(2.035+2.107) \times 2= 8.3m$

舗装版取壊し(As,t=5cm) $A=2.035 \times 1.357+0.785 \times 0.75= 3.4m^2$

掘削 $V=2.035 \times 1.357 \times 1.639+0.785 \times 0.75 \times 1.495-0.089^2 \times \pi \times 1/4 \times 2.035= 5.4m^3$

再生材埋戻 $V=2.035 \times 1.357 \times 0.689+0.785 \times 0.75 \times 0.545-0.089^2 \times \pi \times 1/4$
(クリンガッシュ) $\times (2.035+0.293+0.89+0.362)= 2.2m^3$

切砕埋戻 $V=(2.035 \times 1.357+0.785 \times 0.75) \times 0.6= 2.0m^3$

(再生骨材,RC-40)

残土運搬 $V= 5.4m^3$

残土処理 $V= 5.4m^3$

Asガラ運搬 $V=3.4 \times 0.05= 0.2m^3$

Asガラ処理 $V=0.2 \times 2.35= 0.5t$

仮復旧表層工 t=5cm $A=3.4m^2$

(再生粗粒度As20)

上層路盤工 t=15cm $A= 3.4m^2$

(粒調砕石,M-40)

下層路盤工 t=20cm $A= 3.4m^2$

(再生骨材,RC-40)

土留工(両側,H=2.0m) $L=2.0-0.75+0.75 \times 1/2+0.5+0.75+0.75=3.625= 3.6m$

支保工(1段,W=0.77~1.3m) $L= 2.0m$

支保工(1段,W=1.5~2.2m) $L=1.339= 1.3m$

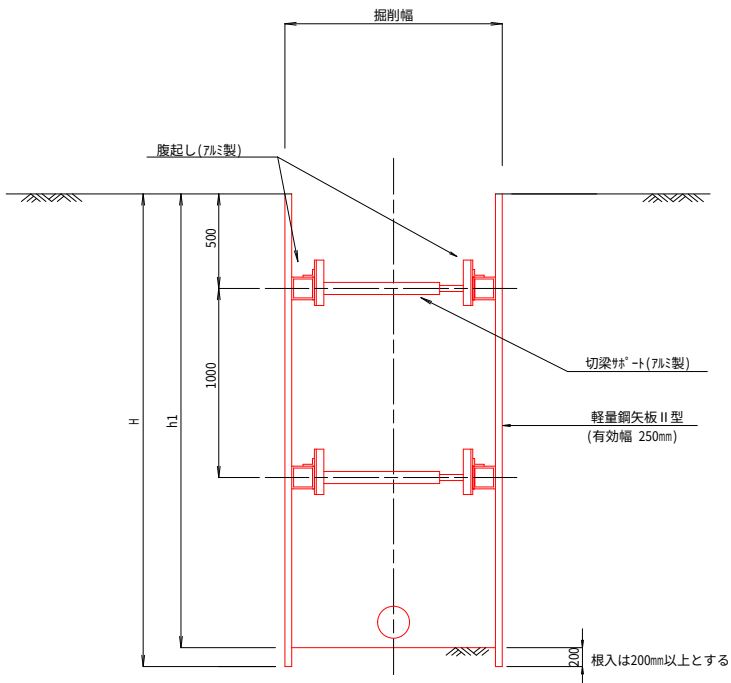
支保工(1段,W=0.45~0.65m) $L=0.75= 0.8m$

深野地区

令和8年度	工事番号	第	号
市道北新田深野線外	南相馬市原町区深野字庚塚地内外		
経年管更新工事			
不断水分岐工詳細図-3			
縮尺	図示	図面番号	27/35
測量		主任技術者	
設計	株式会社 東コンサルタント	RT.2.28 管理技術者	鹿巣 佳大
福島県南相馬市			

標準土留工図
S=1:20

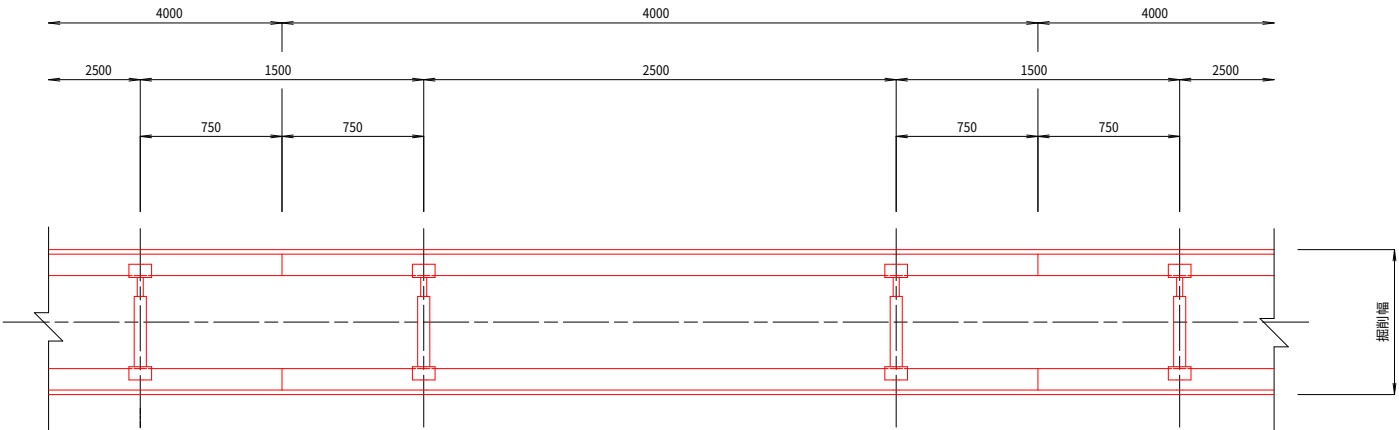
土留工
S=1:20



軽量鋼矢板寸法表

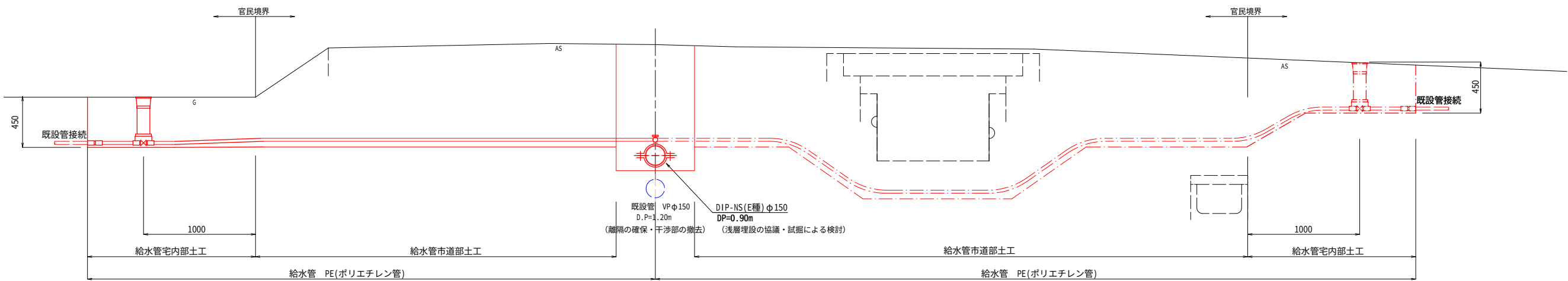
種別	軽量鋼矢板	支保工段数	掘削深
矢板長			
H=2.00m	II 型 W=250mm	h1≤2.00m 1 段	h1≤1.80m
H=2.50m		2.00m<h1 ≤3.50m	1.80<h1≤2.30m
H=3.00m		2 段	2.30<h1≤2.80m

土留支保工標準設置図
S=1:30



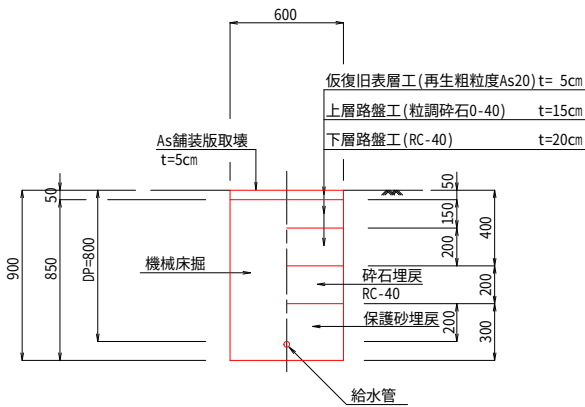
深野地区			
令和 8 年度 工事番号 第 号			
市道北新田深野線外 南相馬市原町区深野字庚塚地内外			
経 年 管 更 新 工 事			
標 準 土 留 工 図			
縮 尺	図 示	図 面 番 号	28/35
測 量		主 任 技 術 者	
設 計	株式会社 東コンサルタント	87. 2. 28 管 理 技 術 者	鹿 巣 佳 大
福島県南相馬市			

給水管布設図
S=1:20



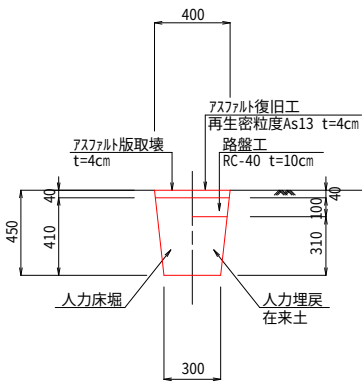
給水管市道部土工
(777777部, H=0.90) S=1:20

(掘削) (復旧)



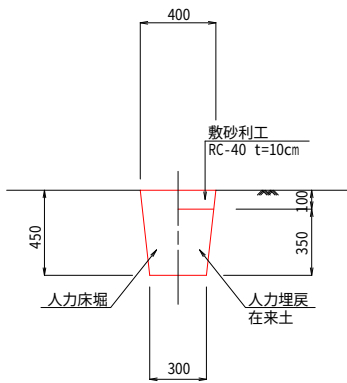
給水管宅内土工
(777777部, H=0.45) S=1:20

(掘削) (復旧)



給水管宅内土工
(在来土部, H=0.45) S=1:20

(掘削) (復旧)

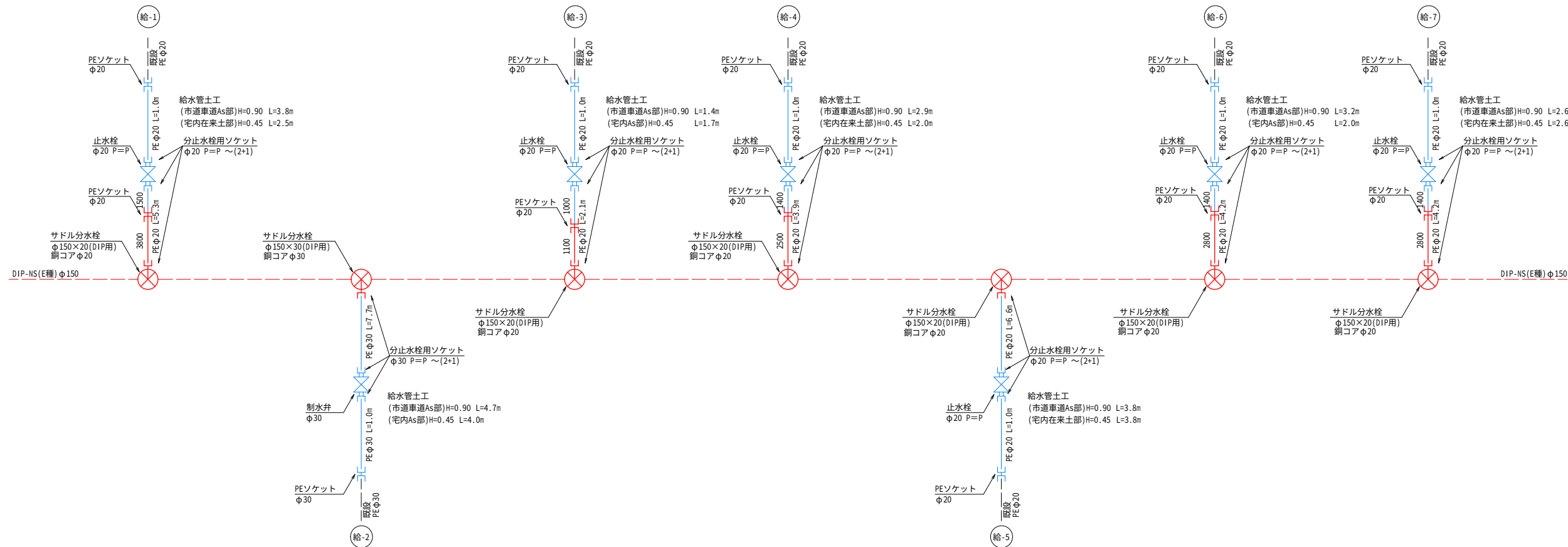


深野地区

令和	年度	工事番号	第	号
市道北新田深野線外 南相馬市原町区深野字庚塚地内外				
経年管更新工事				
給水管布設図				
縮尺	図示	図面番号	29/35	
測量		主任技術者		
設計	株式会社 東コンサルタント	87.2.28	管理技術者	鹿巣 佳大
福島県南相馬市				

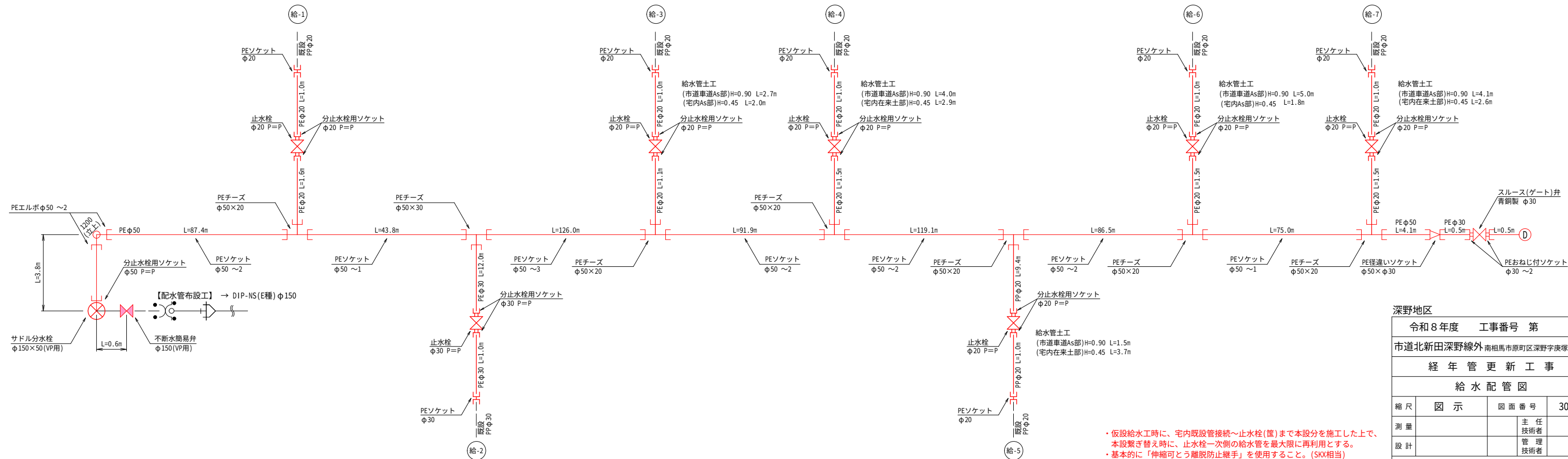
給水配管図

S=Free



仮設給水配管図

S=Free



・仮設給水工時に、宅内既設管接続～止水栓(管)まで本設分を施工した上で、本設繋ぎ替え時に、止水栓一次側の給水管を最大限に再利用とする。
・基本的に「伸縮可とう離脱防止継手」を使用すること。(SIXX相当)

深野地区			
令和8年度 工事番号 第 号			
市道北新田深野線外 南相馬市原町区深野字庚塚地内外			
経年管更新工事			
給水配管図			
縮尺	図示	図面番号	30/35
測量		主任技術者	
設計		管理技術者	
福島県南相馬市			

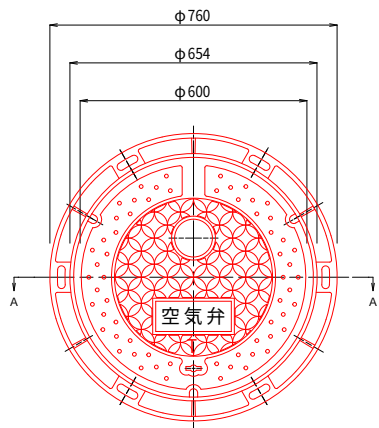
標準施設図

S=1 : 10

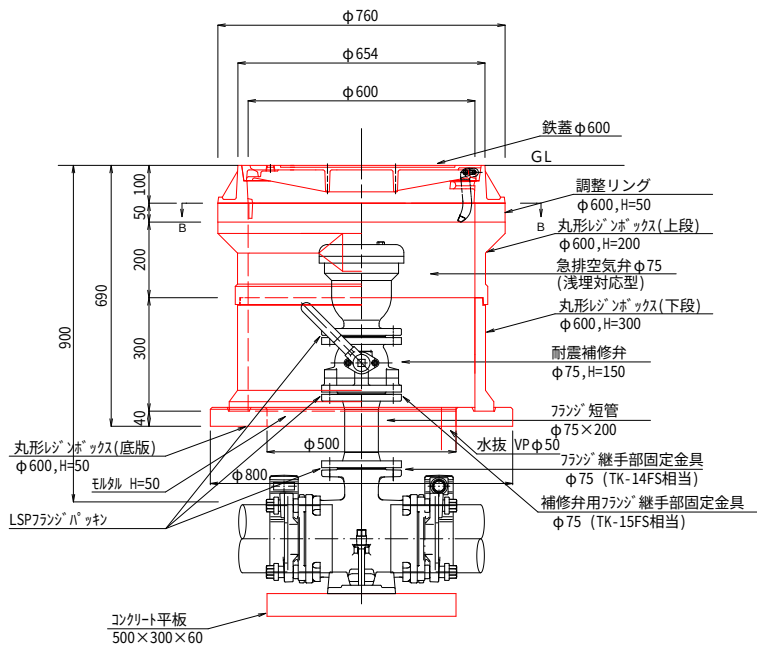
空気弁室

(土被りH=0.90m)

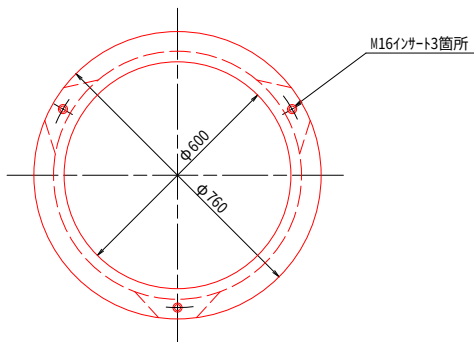
平面図



A-A断面図



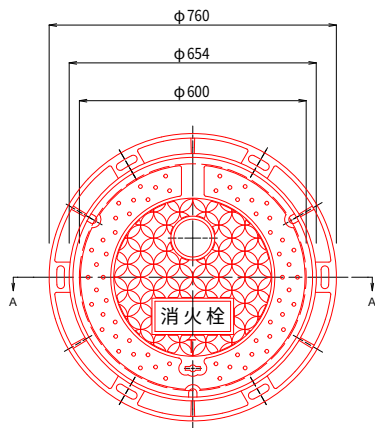
B-B断面図



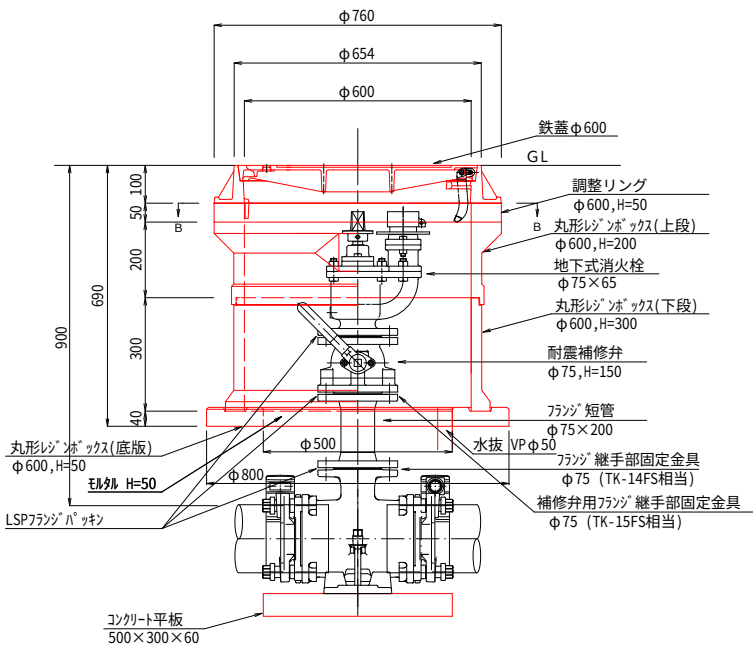
消火栓室

(土被りH=0.90m)

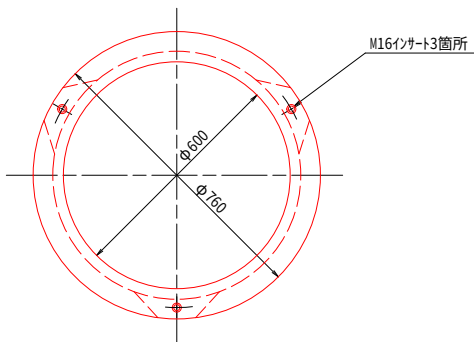
平面図



A-A断面図



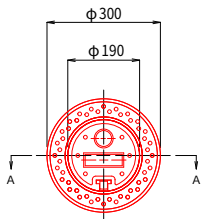
B-B断面図



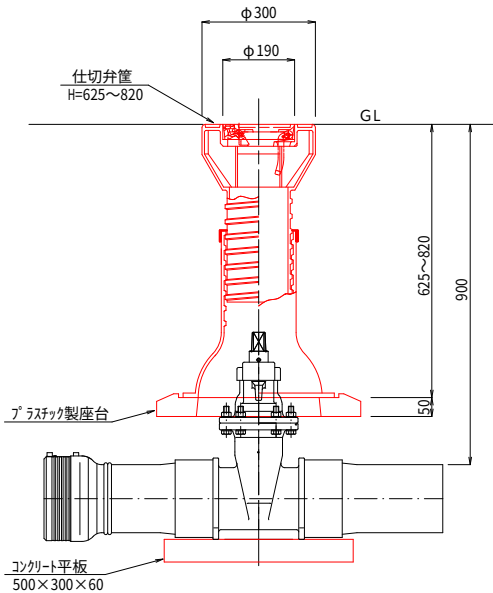
仕切弁筐

(土被りH=0.90m)

平面図



A-A断面図



深野地区

令和8年度 工事番号 第 号			
市道北新田深野線外 南相馬市原町区深野字庚塚地内外			
経年管更新工事			
標準施設図			
縮尺	図示	図面番号	31/35
測量		主任技術者	
設計		管理技術者	
福島県南相馬市			

特記仕様書

工 事 番 号： 2026000654
 路 線 河 川 名： 市道 北新田深野線
 工 事 名： 経年管更新事業配水管布設替（深野字南長信田地区）1工区工事
 工事施工箇所： 南相馬市原町区深野字庚塚地内外

- 1 本工事の施工にあたっては、「共通仕様書 土木工事編」に基づき実施しなければならない。
- 2 本工事の施工にあたり、該当する項目は、□としている箇所である。
 ただし、以下については、全ての工事に該当する項目である。
 - ・第20章 情報共有システム・遠隔臨場
 - ・~~第21章 労働者確保に関する積算方法の試行工事~~
 - ・~~第22章 快適トイレの設置（災害復旧工事は除く）~~
 - ・第23章 週休2日確保モデル工事等
 - ・~~第24章 建設キャリアアップシステム活用工事~~
 - ・~~第25章 ふくしまME資格取得者の現場活用~~
 - ・~~第26章 法定外の労災保険の付保~~
 - ・第27章 異常気象時における現場状況の報告
 - ・第28章 再生資源利用計画書
 - ・第29章 再生資源利用促進計画書
 - ・第30章 その他
- 3 第2章～第3章、第9章～第25章、第29章が適用される場合は、具体的内容を、福島県技術管理課ホームページに掲載しているので、必ず確認すること。
※ 福島県ホームページ＞組織でさがす＞技術管理課＞特記仕様書
- 4 本特記仕様書は、共通仕様書に優先する。
- 5 設計図書として扱う図面は以下（別紙）のとおりとする。

図 面 名	図面番号	葉数	適 用
平面図		2	
配管詳細図		2	
標準土工断面図		2	
不断水分岐工詳細図		2	
標準土留工図		1	
給水管布設図		1	
給水配管図		1	
標準施設図		1	
計	全	12 葉	

6 以下（別紙）の図面は参考図とする。

図 面 名	図面番号	葉数	適 用
計	全 葉		

7 本工事の施工にあたって、資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

8 設計図書に基づき監督員が受注者に指示した書面及び受注者が提出し監督員が承諾した書面は、設計図書とする。

9 設計変更に係る業務の円滑化を図るためのツールとして「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）※」（福島県土木部）を活用すること。

※技術管理課ホームページ参照

南相馬市水道課

☑第1章 一般共通事項

- 1 下記の規制区域に該当するため、監督員と協議のうえ、関係官公庁に対して緊密な連絡を取り、協調を保つものとする。許可関係等がある場合には、監督員と協議のうえ、着手するものとする。

- | | | | |
|--------------|----|---|----|
| 1) 国有・民有保安林 | □有 | ・ | ☑無 |
| 2) 鳥獣保護区域 | □有 | ・ | ☑無 |
| 3) 国立・県立公園区域 | □有 | ・ | ☑無 |
| 4) 鉄道近接区域 | □有 | ・ | ☑無 |
| 5) その他 () | □有 | ・ | ☑無 |

☑2 施工区域内の地下埋設設備の確認について

受注者は、当該工事を実施するにあたり、「建設工事公衆災害防止対策要綱 第5章 埋設物（共通仕様書 土木工事編Ⅲ）」を遵守し、埋設物管理者に対し地下埋設物有無の確認の後に着手すること。

- 3 福島県の絶滅のおそれのある野生生物の生息区域との関係 □有 ・ □無
有の場合は、監督員と施工方法、施工時期、保護対策等について綿密な打合せを行うこと。

~~☑4 河道掘削に伴う工事測量~~

~~河道掘削工事にあたっての工事着手時の測量については、伐採、伐開除根、表土剥ぎ等を行った上で実施すること。~~

~~☑第2章 フレックス工事~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる工事である。~~

~~☑第3章 準備期間確保工事~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間(〇〇日間)内に着工日を任意に設定できる工事である。~~

☑第4章 総 則

☑1 施工計画書

工程管理はネットワークもしくはバーチャートにより行うものとする。

(監督員との協議により決定すること。)

なお、施工計画書作成にあたっては、「施工計画書作成の手引き(土木工事編)」

(技術管理課ホームページ参照)を参考にすることができる。

☑2 工事用地等の使用

- 1) _____作業に係るヤードとして、別添「_____図」による土地を使用すること。(土地の使用は可能である。)

- 2) 使用にあたっての条件、制限等

施工機械・資材置場等は請負者にて、施工場所近傍に確保のこと。

□3 関連工事

- 1) 工 事 名 : _____
 2) 路河川名 : _____ 線・筋
 3) 施工箇所 : _____ 地内
 4) 注意・指示事項 : _____

□4 支給材料及び貸与品

支給材料及び貸与品、またその引き渡し場所等については、下記のとおりとする。

支給品目 : _____ 数量 : _____
 引渡時期 : _____
 引渡場所 : _____

□5 工事現場発生品

- 1) 工事現場発生品及びその引き渡し場所は、下記のとおりとする。

発生品目 : _____
 引渡時期 : _____
 引渡場所 : _____

- 2) 従来施設の撤去により発生した _____ は、 _____ 材料として再使用するものとし、使用にあたってはあらかじめ監督員の数量検査を受けなければならない。

□6 建設副産物処理

- 1) 下記の建設副産物は、現地において下記のとおりリサイクル処理するものとする。

建設副産物名	処理方法等	備考

- ☑2) 下記の建設副産物は、下記に示す方法で処理するものとする。ただし、施設は指定するものではない。

建設副産物名	処理方法	積算上の施設※
As ガラ	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	斎藤運輸(株)原町リサイクルセンター L=12.0km
Co ガラ	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	同上
As 切断排水	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	(株)モンマ L=12.0km

※ 積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事（工種）の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、①～④に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事 (工種)	実施時期	備考 (具体的な工種等)
①竣工検査時に確認困難な工事(工種) (足場、仮設を撤去すると現場に行けなくなる等。)	☐ 有 ・ ☐ 無	・対象工種が完成してから足場、仮設等を撤去するまでの間。	
②不可視部の工事(工種)で2)に示すもの	☐ 有 ・ ☐ 無	・不可視部の施工が完了、又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、配筋が完了、又は概ね完了した時。	2)に示す工事 (工種)
③工期が1年以上となる工事。	☐ 有 ・ ☐ 無	・協議による。	
④その他、発注者が必要とする工事(工種)	☐ 有 ・ ☐ 無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3)に示す工事 (工種)

注1) 監督員は、有無に○印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) ②不可視部の工事（工種）とは次のものとする。

- ☐杭基礎、☐場所打杭、☐深礎杭、☐ケーソン基礎、☐地盤改良
☐捨石均し、☐被覆・根固め均し、☐井筒潜函基礎、☐山腹基礎床掘
☐上層路盤（1,000m²以上の工事）
☐現場打ちのボックスカルバート、擁壁（鉄筋 Co）
☐橋台・橋脚、☐現場制作 P C 橋、☐床版
☐水門・樋門
☐ブロック製作、ケーソン製作
☐覆工 Co の前段工事
☐その他【

】

- 3) ④その他、発注者が必要とする工種（工事）とは次のものとする。

- ☐桁の仮組立
☐水門扉、☐可動堰、☐スノーシェッド、☐ポンプ施設、☐除塵機、☐栈橋
☐堰堤（Co、盛土）
☐堰（工場制作）、ラバーダム
☐地盤変動等の影響が予想される掘削
☐仮橋、路面覆工（一般交通に供し、指定仮設として設置されるもの）
☐仮堤防（本堤防と同等の機能を求める仮堤防）
☐その他【

】

☒ 8 監督員による確認及び立会等

監督員による検査及び立会は、共通仕様書によるもののほか下記のとおりとする。

検査及び確認事項	工種・箇所等	段階(確認時期)	備考
施工延長、縦横断測量等	起工測量	起工測量後	
変更資材も含む	資材検査	資材搬入後	
穿孔コア確認、水圧テスト実施	不断水工	不断水工実施時	
継手チェックシート提出	管布設・継手工	管布設時	
水圧試験実施前後、通水及びブロー	水圧試験	布設工事完了後	
手直しが生じた場合は再検査	完了検査	完成日前に1回	
必要に応じ、別途指示する	その他	監督員の指示	

☒ 9 施工管理

管理基準等については共通仕様書によるが、下記の工種については下記の規格値等で管理するものとする。

☒ 1) 出来形管理

工 種	測定項目及び規格値	測定基準	測定箇所
起工測量			
資材検査			
不断水工			

☒ 2) 品質管理

工種及び種別	試験項目及び試験方法	規格値	試験基準等
水圧試験			
継手チェックシート			

☐ 3) 写真管理

工 種	撮影項目	撮影頻度	提出頻度

☐ 10 コンクリートの圧縮強度試験

「共通仕様書 土木工事編Ⅱ」の「品質管理基準及び規格値」における「1セメント・コンクリート」によるもののほか、下記の構造物に使用するセメント・コンクリートの圧縮強度試験のうち、材齢28日圧縮強度試験は公的試験機関で実施すること。

構造物名	コンクリートの品名等	摘 要

☐ 11 用地取得及び支障物件☐ 1) 工事区域内の用地確保 (☐ 済 ・ ☐ 一部未了)

工事区域内に用地の確保が未了である場合は、監督員と緊密な連絡を保ち、解決に

協力すること。

【用地取得見込時期】 年 月 (☐ 上旬 ☐ 中旬 ☐ 下旬)
☐ 2) 工事支障物件: ☐ 有 ・ ☐ 無

【支障物件移転予定時期】 年 月 (☐ 上旬 ☐ 中旬 ☐ 下旬)

☒ 12 工事の履行報告 (工程会議)

工事着工後、履行状況については、 月 末 に監督員に提出すること。
なお、休日の場合は、日程について監督員と協議すること。
また、協議様式は、監督員の指示によること。

※毎月の履行報告時に、履行報告書のほか全体工程表や月間工程表を添付して提出すること。また、該当する検査・立会等の実施予定時期を計画工程表へ記載して報告すること。併せて現場の進捗状況がわかる記録写真を添付すること。

☒ 13 交通誘導員の配置

交通誘導員は 施工箇所 に 2 人 配置する。
交替要員は 人 配置する。
なお、詳細については施工計画書において監督員と協議すること。

☒ 14 作業工程

- 1) 全ての 作業は、 昼間 とし、時間帯は 8:30 ～ 17:00 時までとする。
- 2) 作業工程における注意事項:
 断水については、近隣住民及び近接工事との調整が必要になります。
- 3) 現道の使用規制について
現道は、 片側交互通行もしくは通行止め規制 により本工事を施工するものとする。
(施工計画書にて交通管理図等作成の上、協議すること。)
- 4) 工事を施工しない日 ☐ 有 ・ ☐ 無 年 月 日
工事を施工しない時間帯 ☐ 有 ・ ☐ 無 : ~ :
「工事を施工しない時間帯」は、
☐ 工期全体 ☐ 上記「工事を施工しない日」 ☐ に適用する。

☒ 15 仮設

☒ 1) 指定仮設の有無 ☐ 有 ・ ☒ 無

☐ 2) 指定仮設

仮設物名	規格・寸法・構造	資料の有無	備考

□ 3) 下記の仮設物は工事完了後も工事現場に存置すること。

仮設物名： _____ 数量等： _____

存置期間： _____

□ 16 工事における現場環境改善

当該工事で実施する現場環境改善は、下表の計上費目別に指定する項目数を、実施する内容から選択して実施すること。

計上費目	実施する項目数	実施する内容 (率計上分)
現場環境改善 (仮設備関係)	()	① 用水・電力等の供給設備 ② 緑化・花壇 ③ ライトアップ施設 ④ 見学路及び椅子の設置 ⑤ 昇降設備の充実 ⑥ 環境負荷の低減
現場環境改善 (営繕関係)	()	① 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) ② 労働者宿舍の快適化 ③ デザインボックス (交通誘導警備員待機室) ④ 現場休憩所の快適化 ⑤ 健康関連設備及び厚生施設の充実等
現場環境改善 (安全関係)	()	① 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) ② 盗難防止対策 (警報器等) ③ 避暑 (熱中症予防)・防寒対策
地域連携	()	① 完成予想図 ② 工法説明図 ③ 工事工程表 ④ デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) ⑤ 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) ⑥ 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 ⑦ パンフレット・工法説明ビデオ ⑧ 地域対策費 (地域行事等の経費を含む) ⑨ 社会貢献

☑ 17 工事名標示板

本工事には、県産木材を利用した工事名標示板を 2 基設置すること。

□ 18 六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験)

本工事は、「六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、下記に示す工事について六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験) を実施し、試験結果 (計量証明書) を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

(六価クロム溶出試験対象工種及び検体数)

工 種	工 法	配合設計段階	施工後段階
		検体	検体
		検体	検体
		検体	検体

(タンクリーチング試験対象工種及び検体数)

工 種	工 法	検体数	備 考
		検体	
		検体	
		検体	

□第5章 材 料

□1 設計図書に指示されていない工事材料は下記の仕様による。

□1) 一般資材

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考

※ 設計図書に規格等の明示のないものを記載する。

□2) 再生材

材料名	規格等	使用箇所	備考

※ 再生骨材・再生アスファルト合材については、運搬距離40kmの範囲までの再資源化施設についてストック量を調査し使用することとする。これにおいても再生材が入手不可能であった場合は、発注者と受注者が協議を行った上で新材を使用することができるものとし、設計変更の対象とする。

□2 下記の工事材料については、受注者の責任においてその外観及び品質証明書等を照合して確認した資料、見本等を事前に監督員に提出し確認を受けること。

また、工事材料のうち試験を行わなければならない材料は下記のとおりとする。

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()

※ 備考欄で種別を選択する。（試験のカッコ書きは試験方法を記入する）

□3 下記資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合又は調達地域内からの購入である場合においても設計価格と乖離がある場合には、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資 材 名	規 格	調達地域等

☑第6章 一般施工

☑1 建設発生土の処理

□1) 他工事への流用: □有 ・ □無

工事名: _____ 路河川名: _____

施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

運搬距離 _____ km

☑2) 搬出先

受入場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

運搬距離 _____ 2 _____ km

なお、受注後、搬出場所や受け入れ費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。協議時には、変更する搬出先が都市計画法（開発許可）、森林法（林地開発）、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法（改正宅地造成等規制法）などの諸法令違反ではないことのわかる資料を監督員に提出すること。

搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。

□2 他工事からの流用土

□1) 他工事からの流用: □有 ・ □無

① 工事名: _____ 路河川名: _____

② 指定・施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

③ 運搬の有無: □有 ・ □無 (_____ km)

④ 品 質: _____

品質の確認試験 (_____) については、_____ で実施する。

□3 購入土等

□1) 購入土等の有無: □有 ・ □無

□2) 購入土等の種類: □購入土 ・ □岩ズリ ・ □その他 (_____)

□3) 購入土等がある場合は、受注者は施工計画書に購入先を記載して、監督員に提出する。

□4) 購入土等が1工事あたり1,000m³以上の場合は、受注者は、工事で使用する購入土等を現場に搬入する前に、購入先の採取計画に関する認可書の写しを監督員に提出し、監督員の確認を受けなければならない。

□4 建設汚泥（泥土）の処理

□1) 汚泥（泥土）は、_____ による改良を行い、_____ として再利用する。

□2) 改良目標は、国土交通省令の土質区分基準における _____ とする。

□3) 改良材料等の種類や添加量については設計図書によるものとするが、受注者は各種

試験を行い改良目標が得られるような添加量を検討し、監督員と協議するものとする。

なお、監督員の承諾が得られ、添加量が当初設計と異なる場合は変更設計の対象とする。

- 4) 改良土の品質管理及び改良土を使用した施工の施工管理基準は設計図書によるものとするが、設計図書に示されていない場合は監督員と協議するものとする。

□5 レディーミクストコンクリートの養生

- 1) レディーミクストコンクリートの養生は、使用するコンクリートの特性をよく理解し、コンクリート種別、打設時期の日平均気温、打設環境に応じて適切な養生を行うものとし、共通仕様書に示す養生期間を遵守すること。また、コンクリートの運搬、打設計画、養生等の方法について、施工計画書に具体的に明記すること。

本工事におけるレディーミクストコンクリートの養生について検討する項目は以下の☑印のとおり。

コンクリート種別	☐ 普通ポルトランドセメント
	☐ 高炉セメントB種 ¹⁾ ☐ 混合セメントB種 ☐ フライアッシュセメントB種 ☐ シリカセメントB種
	☐ 早強ポルトランドセメント
気象条件	☐ 暑中コンクリート(日平均気温が25℃を超える場合)
	☐ 寒中コンクリート(日平均気温が4℃以下になる場合) ☐ 連続して、あるいはしばしば 構造物の露出状態 水で飽和される部分 ²⁾ ☐ 普通の露出状態

- 1) 「高炉セメントコンクリートの特性と施工に関する留意点」は技術管理課ホームページ参照

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025b/kouro-semento.html>

- 2) 水路、水槽、橋台、橋脚、擁壁、トンネル覆工等で水面に近く水で飽和される部分、及びこれらの構造物の他、桁、床版等で水面から離れてはいるが、融雪、流水、水しぶき等のため水で飽和される部分。

□6 塗装工

- 1) 塗装回数は下塗____回、中塗____回、上塗____回とする。

- 2) 塗料の種類は下記のとおりとする。

種別及び箇所	細 別	塗料の種類	目標塗膜厚(μm)
工場塗装 現場塗装	下塗り1層		
	下塗り2層		
	中塗り1層		
	中塗り2層		
	上塗り1層		
	上塗り2層		

- 3) 素地調整(ケレン)は____とする。

- 4) 詳細の色彩等については監督員と協議のこと。

□7 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物施工

- 1) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」により施工する。
- 2) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたり、設計図書等に「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」及び「現場打ちコンクリート構造物に適用する機械式鉄筋継手工法ガイドライン」を採用していない場合は、採用についての協議を行うことが出来る。

□第7章 その他施工

□1 工法の指定

工法は下記によるものとする。なお、現場条件等により、これにより難しい場合は監督員と協議のこと。

工 種	指 定 工 法	備考

□2 建築物又は工作物の解体

石綿障害予防法規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、発注者と受注者が協議の上、設計変更で計上するものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、福島県工事請負契約約款の関係条項に基づき適切に変更することとする。

□3 重建設機械分解・組立及び輸送に要する費用

下記の機械については、分解・組立及び輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画で分解・組立を必要としない機種・規格を選定し、使用した場合においても、設計変更の対象としない。

工 種	機 種	規 格

□4 ポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物の使用 ※ 車道および側帯の舗装新設、改築および大規模な修繕（延長 200m 以上の全層打ち換え）を行う工事でポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を使用する場合に記載

本工事は表層材料に耐流動対策混合物としてポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を使用する工事であり、塑性変形輪数の基準値の適用区分となる道路区分等は以下のとおりである。（該当するものに「○」）

道路区分	舗装計画 (単位 1 日につき台)	交通量塑性変形輪数 (単位 1 ミリメートルにつき回)	該当欄

第1種、第2種	3,000 以上	3,000	
第3種第1級及び第2級	3,000 未満	1,500	
第4種第1級			
その他		500	
	交差点等耐流動対策混合物として使用	1,500	

- 5 植栽工 ※ 植栽に係る直接工事費が50万円以上となる工事の場合に記載
本工事で植栽する樹木等については、植樹保険に加入しなければならない。
また、工事完成届提出時まで、植樹保険付保証明書を提出しなければならない。

- 6 鋼橋桁の輸送に要する費用
鋼橋桁については、(例えば東京)からの輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画書で示した鋼橋桁の製作場所が(例えば東京)より近距離である場合、設計変更の対象とする。

□第8章 ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針に基づく工事箇所

「共通仕様書 土木工事編Ⅰ」第1編第1章総則「1-1-3「ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の取扱い」の規定について、本工事では、特に以下の基本方針のㄥ印に該当するものについてユニバーサルデザインに配慮した施工をおこなうものとする。

□1 工事を行う基本方針（指針P13）

基本方針1 すべての人が 快適 に利用できる施設

- ① 特定の人が特別扱いされたり、いやな思いをすることのない施設
- ② 右利き、左利きに対応した施設
- ③ 利用方法や利用状況の説明が効果的に行われる施設
- ④ 視覚、聴覚、触覚など多様な手段で、必要な情報が十分に提供される施設
- ⑤ 補助器具や補助手段を効果的に活用できる施設
- ⑥ 繰り返しの動作や、長時間にわたる肉体的負担が伴わない施設
- ⑦ 利用場所に接近しやすく、利用する広さが適切な施設
- ⑧ 重要なものがよく見えるよう、視線が確保されている施設
- ⑨ 使用しようとする全てのものに容易に手が届く施設
- ⑩ 少ない労力で効率的に、楽に使える施設
- ⑪ 利用者に不自然な姿勢を強いない施設
- ⑫ プライバシーに配慮された施設
- ⑬ 天候や季節に左右されない施設
- ⑭ 疲れたときに休むことができる施設

基本方針2 すべての人が 簡単 に利用できる施設

- ① 使い方を直感的に理解できる施設
- ② 利用者の理解力や言語能力の違いが問題にならない施設
- ③ 必要な情報が容易にわかる施設

基本方針3 すべての人が 安全 に利用できる施設

- ☐① 安全に対する配慮が等しく確保される施設
- ☐② 危険や間違いやすい状況が発生しない施設
- ☐③ 使用方法を間違えても重大な結果につながらない施設
- ☐④ 注意が必要な操作において、不注意な操作を誘発しない施設
- ☐⑤ 危険なときや使用方法を間違えたときは、注意や警告を発する施設
- ☐⑥ 危険な部分が防護されている施設
- ☐⑦ 四季を通じて安全な施設
- ☐⑧ 災害時や不測の事態が生じて、安全に避難できる施設

基本方針4 さりげなく 美しい 施設

- ☐① 色や形状などの印象が、利用者にとって抵抗感がなく、受け入れられやすい施設
- ☐② 創意工夫された内容が、目立ちすぎず、さりげなくデザインされている施設
- ☐③ 地域の特性を生かし、周辺の景観と調和した施設
- ☐④ 自然や環境に配慮し、動植物にやさしい施設

基本方針5 どのような状況にも 柔軟 に対応できる施設

- ☐① できる限り同じ手段で利用できる施設
- ☐② 利用者に応じた使い方が選べる施設
- ☐③ 利用者のペースに合わせることができる施設
- ☐④ 情報がその重要さに応じて提供される施設
- ☐⑤ 補助器具の使用や人的介助に十分な空間を提供できる施設

☐2 特に重点をおいて工事する項目・箇所

☐第9章 記録保存の資料作成

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- ☐1 本工事は道路構造物の記録保存の対象工事である。
以下の資料を作成要領に基づき作成すること。
 - ・道路構造物の記録保存資料
- ☐2 本工事は道路舗装構成物の記録保存の対象工事である。
以下の資料、作成要領に基づき作成すること。
 - ・道路舗装構成等の記録保存資料

☐第10章 1日未満で完了する作業の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、施工実施にあたり、作業量が1日未満で完了するものと見込まれ、施工パッケージ型積算基準と乖離が認められた場合に、「1日未満で完了する作業の積算」に基づき積算が出来る工事である。

□第11章 施工箇所が点在する工事の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は「施工箇所が点在する工事の積算方法」の対象工事である。

対象地区：〇〇工区（施工箇所〇〇、〇〇）、△△工区（施工箇所〇〇）、
□□工区（施工箇所□□）（ホームページではこれらを対象地区という）
（なお、積算上の親工区は、△△工区（施工箇所〇〇）とする。）

□第12章 落橋防止装置の溶接施工等について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事において落橋防止装置の溶接施工等を行う際には、本章に基づき実施すること。

□第13章 ICT活用工事

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

1 本工事の発注方式は（ □受注者希望型 ・ □発注者指定型 ）である。

□2 ICT活用工事（土工）

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（土工等）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工）」の対象工事である。

□3 ICT活用工事（舗装工）

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（舗装工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（舗装工）」の対象工事である。

□4 ICT活用工事（浚渫工（港湾））

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（浚渫工（港湾））実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（浚渫工（港湾））」の対象工事である。

□5 ICT活用工事（土工 1,000m³未満）

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（土工 1,000m³未満）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工 1,000m³未満）」の対象工事である

□6 ICT活用工事（小規模土工）

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（小規模土工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（小規模土工）」の対象工事である。

☑第14章 舗装の切断作業時に発生する排水の具体的処理について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

~~☐第15章 「総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実施状況」の確認について~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

☑第16章 熱中症対策に関する現場管理費補正及び工期の設定

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- 1 本工事は、「土木工事における熱中症対策に関する試行要領」の対象工事である。
- 2 猛暑による作業不能日数
本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。
 - i) 作業不能日数：0日間
 - ii) 上記i)は、環境省が公表する東北地方相馬（福島）地点における WBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和2年～6年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間に WBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したもの5年分を平均したものの。
 - iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方相馬（福島）地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））がi)の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。
- 3 基準とする気象庁の気象観測所は施工現場によって次のとおりとする。
 - i) 施工現場が小高区の場合 「浪江」
 - ii) 施工現場が鹿島区及び原町区の場合 「相馬」

~~☑第17章 三者協議~~

~~本工事は、三者協議会実施要領の対象工事である。~~

☑第18章 国土強靱化事業の取組に関する広報

~~本工事は国土強靱化事業の関連工事であるため、工事名標示板に「国土強靱化対策工事」の記載を行うこと。~~

~~記載方法については、下記を参照し監督員と協議すること。~~

工事名標示板のイメージ（例）

ご協力をお願いします
洪水被害を防ぐため、 土砂を撤去しています
いのちとくらしをまもる防災減災 国土強靱化対策工事
令和〇年〇月〇日まで 時間帯〇:〇〇～〇:〇〇
河川(交付)工事(開削)
発注者 福島県〇〇建設事務所 〇〇課
施工者 〇〇〇〇建設株式会社
電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

※主な工種等の記載に加え、枠内の記載を行う。

第19章 電子納品

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~電子納品保管管理システムへのオンライン納品は、電子媒体納品書を監督員に提出し、成果品が登録済みであることの確認を受けることで完了とする。~~

第20章 情報共有システム、遠隔臨場

（本章はすべての工事に該当する）

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

情報共有システム及び遠隔臨場について、実施できない特段の理由等がある場合は、受発注者間の協議を行ったうえで実施の可否を決定する。

情報共有システム実施の可否にかかわらず、本工事の提出書類については、可能な範囲で電子媒体により納品を行うものとする。

情報共有システム実施は、「南相馬市建設工事情報共有システム実施要領」によること。

第2-1章 労働者確保に関する積算方法の試行工事

~~（本章はすべての工事に該当する）~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

□1 労働者確保に関する積算方法の試行工事

~~本工事は、「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：_____％~~

~~□2 労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事~~

~~本工事は、「労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費、労働者宿舍の維持・補修に要する費用）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用、租税公課）の割合：_____％~~

第2-2章 快適トイレの設置

~~（本章はすべての工事に該当する）~~

~~（詳細は技術管理課ホームページ『快適トイレの設置について』『土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用』を参照のこと）~~

~~本工事は、快適トイレ設置の対象工事である。当初設計においては、~~

~~□ 快適トイレ □ 快適トイレ男女一体型（ハウス型）~~

~~設置基数：__○__基 設置期間：__○__月__○__月として計上している。~~

~~現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。~~

~~現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、上記設置基数以上の快適トイレを設置する場合は、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。~~

~~また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。~~

第2-3章 週休2日確保モデル工事等

~~（本章はすべての工事に該当する）~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~本工事は、「福島県土木部週休2日等工事試行要領」「南相馬市発注工事における「週休2日確保モデル工事」試行要領」に定める工事のうち、☑としている箇所の対象工事である。~~

~~☑「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」 ☑月単位 □完全週休2日~~

~~□「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」 □月単位 □完全週休2日~~

~~なお、「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」及び「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」において、受注者が「完全週休2日」を希望する場合、受発注者協議の上で変更することができる。~~

~~また、本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日等の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で対象とすることができる。~~

第24章 ~~建設キャリアアップシステム活用工事~~

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

- ~~1 本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。~~
- ~~2 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。~~
- ~~(※なお、実施要領は技術管理課ホームページ参照)~~

第25章 ~~ふくしまME（メンテナンスエキスパート）資格取得者の現場活用~~

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

第26章 法定外の労災保険の付保

(本章はすべての工事に該当する)

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、法定外の労災保険契約を締結したことを証明する書類（証券等の写し）を提出しなければならない。

第27章 異常気象時における現場状況の報告

異常気象時の工事現場における対応について下記のとおりとする。

1 異常気象時等の対象

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

「工事現場の当該市町村」の気象警報を対象とする。

(2) 震度5弱以上の地震時

「工事現場の当該市町村」の震度5弱以上を対象とする。

ただし、気象条件及び現場条件等を勘案し、別途、監督員から指示がある場合は震度4の場合も対象とする。

2 パトロール等の実施及び報告の内容について

- ① 作業中であれば、作業を中止し、現場内及び周辺の状況把握に努める。
- ② 休工中であれば、必要に応じ2名以上を構成員とする警戒班(巡視員)を出動させて巡回点検(パトロール)を実施する。
- ③ 天気予報であらかじめ異常気象が予想される場合は、事前に防災監視体制を配備し待機する。
- ④ 危険箇所が発見された場合は、すみやかに危険箇所に立ち入らないよう防護措置を講じ、その旨を標示する。また、現場状況を把握し、2次災害防止に努める。
- ⑤ 警報が解除され、作業が再開する前には、工事現場の地盤のゆるみ、崩壊、陥没等の危険がないか入念に点検する。
- ⑥ 地震及び津波が発生した後に、作業を再開する前には、建設物、仮設物、資機材、建設機械、電気設備及び地盤、斜面状況等を十分点検する。
- ⑦ 異常の有無にかかわらず、点検結果を監督員（連絡が取れない場合は、係長又は課長）に適宜に報告する。また、報告方法は、まず電話連絡し、その後別紙様式にて、

FAX又はメールする。

3 報告期限について

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

警報発令後1時間以内及び降雨等の状況等により適宜。

(2) 震度5弱以上の地震時

地震発生後1時間以内。

(被害等が甚大でパトロールの実施が困難である場合などはこの限りでない)

第28章 再生資源利用計画書

(本章はすべての工事に該当する)

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第29章 再生資源利用促進計画書

(本章はすべての工事に該当する)

1 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

2 受注者は、建設発生土の搬出先について、事前に当該工事の搬出先が盛土規制法など各種法令の許可状況等を満たしているか確認し、その結果を再生資源利用促進計画の添付資料(確認結果の現場掲示例※技術管理課ホームページ参照)として、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

3 受注者は、建設発生土の搬出先に受領書(※技術管理課ホームページ参照)の交付を求め、その写しを5年間保存し、受領書の写しを完成図書に添付しなければならない。搬出先が県土木部の有償民間受入地の場合、受領書は「公共工事建設発生土の民間受入に関する試行要領」第9条の規定によるものとする。(※試行要領は技術管理課ホームページ参照)

4 受注者は、土壌汚染対策法の手続き状況を確認し、確認結果(確認結果の現場掲示例※技術管理課ホームページ参照)を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

☑第29章 その他

(1) 工事書類の簡素化について

1. 本工事は福島県土木部における「工事に関する提出書類の簡素化ガイドライン」に基づき実施するものとする。

2. これに定められていないものは、監督職員と協議するものとする。

(2) 電子納品について

1. 本工事の提出書類について、可能な範囲で電子媒体（情報共有システム（ASP）・CD、DVD）による納品を行うものとする。
2. 電子納品の対象となる成果品の種類や提出方法の詳細については、受注者と監督員が別途協議して決定するものとする。
3. 電子納品により省資源・省スペース化や業務時間削減を目的としていることから、発注者・受注者両者の負担とならない範囲で実施することとする。
4. 工事の電子納品に係る費用については、共通仮設費率に含まれるものとし、別途計上しない。

(3) 農地法許可手続

資材置き場、現場事務所、残土捨場等に農地を使用する場合は、農地法の許可を得ること。

(4) 道路工事に係る地区への周知

施工時期が決まり次第、監督員へ報告のこと。工事周知文は、月1回の市広報誌回覧時に合わせて回覧する。なお、これによらない場合は、請負者にて地区住民へ周知を行うこと。

(5) 工期について

本工事の工期は、入札日の平日3日後から令和9年3月12日（金）まで（約6か月半）とする。

採用単価表(物価資料比較表)

建設物価: No. 1,341

7 月号

積算資料: No. 1,557

7 月号

番号	登録番号	名 称 ・ 規 格	単位	県単・特別 調査・見積	建設物価	積算資料	採 用 値	採用種別	掲載頁	規格・詳細記載項目	摘 要
1	F0001	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)φ150mm×5m	本						建P. 285 積P. 別108		
2	F0002	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)φ75mm×4m	本						建P. 285 積P. 別108		
3	F0003	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)接合材料φ150	個						建P. 287 積P. 別115		
4	F0020	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)接合材料φ75	個						建P. 287 積P. 別115		
5	F0004	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)切管ユニット(N-Link)φ150	個						建P. 287 積P. 別115		
6	F0005	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)切管ユニット(N-Link)φ75	個						建P. 287 積P. 別115		
7	F0006	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)用ライナφ150	個						建P. 287 積P. 別115		
8	F0021	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)用ライナφ75	個						建P. 287 積P. 別115		
9	F0007	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)曲管φ150×45°	個						建P. 287 積P. 別115		
10	F0023	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)曲管φ150×22-1/2°	個						建P. 287 積P. 別115		
11	F0009	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)両受曲管φ150×45°	個						建P. 287 積P. 別115		
12	F0022	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)両受曲管φ75×22-1/2°	個						建P. 287 積P. 別115		
13	F0025	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)両受曲管φ150×22-1/2°	個						建P. 287 積P. 別115		
14	F0010	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)二受T字管φ150×75	個						建P. 287 積P. 別115		
15	F0026	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)二受T字管φ75×75	個						建P. 287 積P. 別115		
16	F0027	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)フランジ付きT字管φ150×75	個						建P. 287 積P. 別115		
17	F0030	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)管帽φ75	個						建P. 287 積P. 別115		
18	F0031	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄異形管(内面エﾎﾟｷｼ粉体塗装) NS形(E種管)継ぎ輪φ150	個						建P. 287 積P. 別115		
19	F0032	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鑄鉄管用離脱防止押輪 K形特殊押輪φ75 3DkN以上	組	見積 16,930			16,930				
20	F0012	NS形(E種管)受挿付ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ150 7.5K	基						建P. 300		
21	F0033	NS形(E種管)受挿付ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジφ75 7.5K	基						建P. 300		

採用單價表(物價資料比較表)

建設物価: No. 1,341

7 月号

積算資料: No. 1,557

7 月号

[illegible]